

弥富市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
在宅介護実態調査
結果報告書

令和5年3月

弥 富 市

目次

I	調査の概要	3
1	調査の目的	3
2	調査対象	3
3	調査期間	3
4	調査方法	3
5	調査結果の表示方法	4
6	回収状況	4
	(1) 有効回答者数と回答率	4
	(2) 有効回答者の属性	5
II	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	6
1	あなたのご家族や生活状況について	6
2	からだを動かすことについて	13
	(1) 運動機能の状況	13
	(2) 外出の状況	16
3	食べることについて	21
	(1) 現在の体重（BMI※）状況運動機能の状況	21
	(2) 歯・口腔の状況	21
	(3) 食事の状況	25
4	毎日の生活について	26
5	健康について	53
6	認知症にかかる相談窓口の把握について	57
7	生活上の不安や今後必要と思われる取組について	59
8	高齢者福祉サービスについて	61
9	新型コロナウイルス感染症の影響について	68
10	要介護状態になるリスクの発生状況	69
	(1) 虚弱の状況	69
	(2) 運動器の機能低下の状況	69
	(3) 口腔機能の機能低下の状況	70
	(4) 低栄養の傾向の状況	70
	(5) 閉じこもり傾向の状況	71
	(6) 認知機能の低下の状況	71
	(7) うつ傾向の状況	72
	(8) 老研式活動能力指標の評価（IADL※、知的能動性、社会的役割の状況）	72
11	日常生活圏域別のリスク発生状況	75
	(1) リスクに該当する高齢者の出現率	75
	(2) 日常生活圏域と市全域の比較	76

Ⅲ 在宅介護実態調査.....	77
1 ご本人（要介護者）の状況について.....	77
2 主な介護者の方について.....	87
Ⅳ 介護人材実態調査.....	100
1 サービス系統別の資格保有の状況.....	100
2 年齢別の資格保有状況.....	101
3 サービス系統別の正規職員・非正規職員の割合.....	102
4 過去1年間の介護職員の職場の変化.....	105
5 訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳.....	106
資料編.....	107
1 電算処理の判定条件等.....	107
2 認知症高齢者日常生活自立度の指標.....	111
3 アンケート調査票.....	112
(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査.....	112
(2) 在宅介護調査票.....	120

I 調査の概要

1 調査の目的

「弥富市第9期介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画」の策定にあたり、高齢者等の日常生活実態及び介護者の介護実態の把握、本市における地域を含めた課題整理、今後目指すべき地域包括ケアシステム構築のあり方とサービス基盤の方向性の検討、将来推計の基礎資料を得ることなどを目的として、本調査を実施しました。

2 調査対象

◇介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

令和4年12月1日現在、弥富市に居住する65歳以上の一般高齢者（介護認定を受けていない方）及び要支援1・2認定者（要介護1～5認定者を除く）1,500人を無作為抽出

◇在宅介護実態調査

令和4年12月1日現在、弥富市に居住する65歳以上の要支援1・2認定者（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の対象者を除く）、要介護1～5認定者500人を無作為抽出

◇介護人材実態調査

弥富市内の介護事業所

3 調査期間

令和4年12月8日～令和4年12月28日

4 調査方法

◇介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：郵送配付・郵送回収方式

◇在宅介護実態調査：郵送配付・郵送回収方式

◇介護人材実態調査：郵送配付・郵送回収及びメール回答

5 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示しています。

6 回収状況

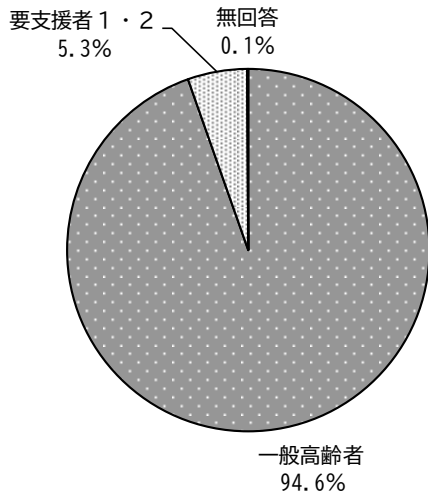
（1）有効回答者数と回答率

	配布数	有効回答数	有効回答率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1500 通	1074 通	71.6%
在宅介護実態調査	500 通	308 通	61.6%
介護人材実態調査	50 通	40 通	80.0%

(2) 有効回答者の属性

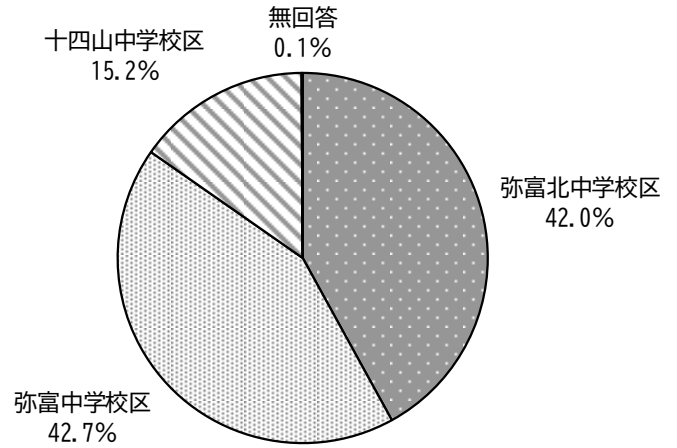
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【回答者別区分】



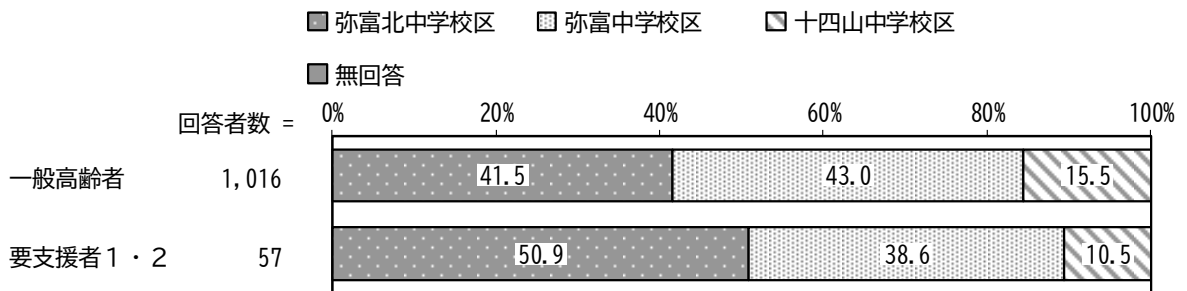
回答者数 = 1,074

【日常生活圏域別回答者】



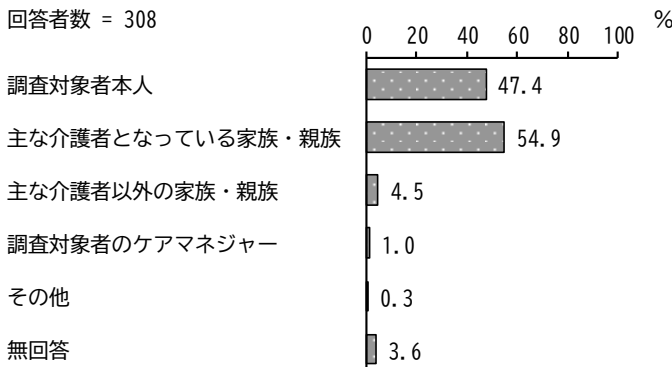
回答者数 = 1,074

【日常生活圏域別回答者】

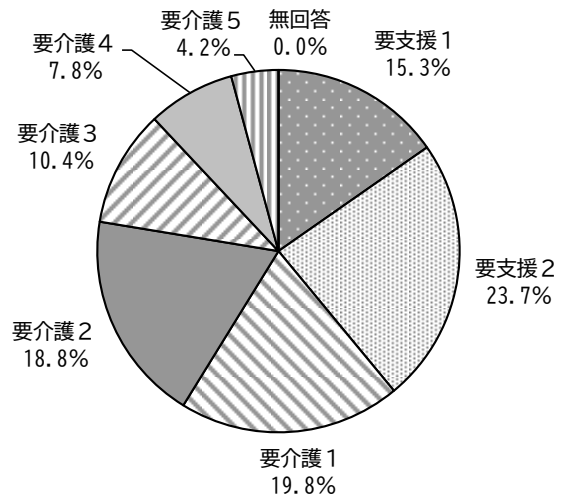


在宅介護実態調査

【回答者別区分】



【要介護者の介護度別構成比】



回答者数 = 308

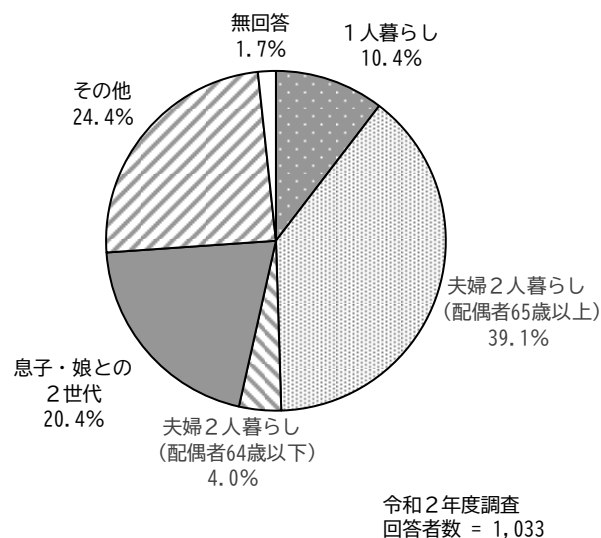
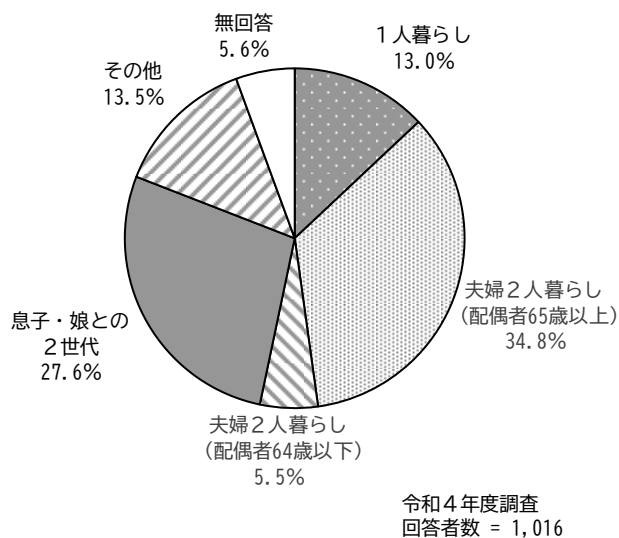
II 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

1 あなたのご家族や生活状況について

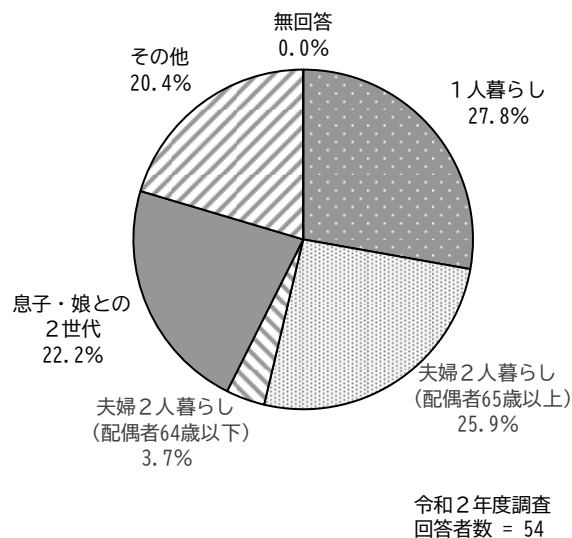
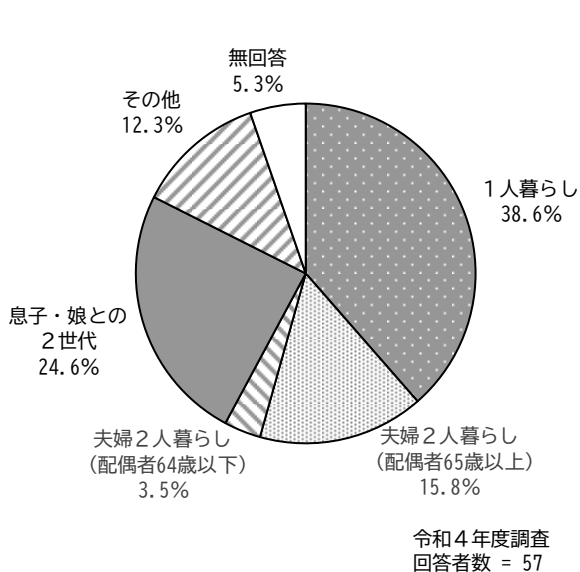
問1 家族構成をお教えてください（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が34.8%と最も高く、次いで「息子・娘との2世代」の割合が27.6%、「1人暮らし」の割合が13.0%となっています。
- 要支援者1・2では、「1人暮らし」の割合が38.6%と最も高く、次いで「息子・娘との2世代」の割合が24.6%、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が15.8%となっています。

【一般高齢者】



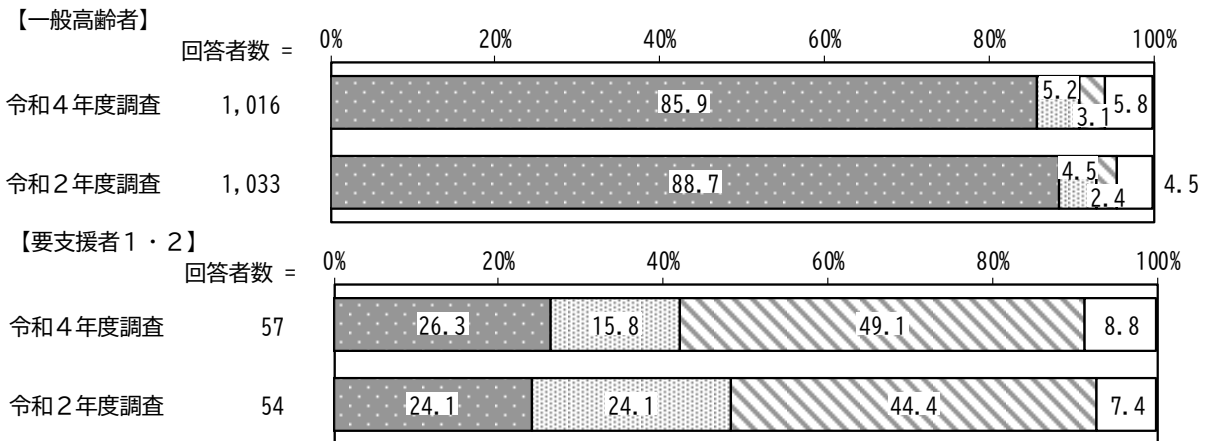
【要支援者1・2】



問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「介護・介助は必要ない」の割合が85.9%と最も高くなっています。
- 要支援者1・2では「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が49.1%と最も高く、次いで「介護・介助は必要ない」の割合が26.3%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が15.8%となっています。

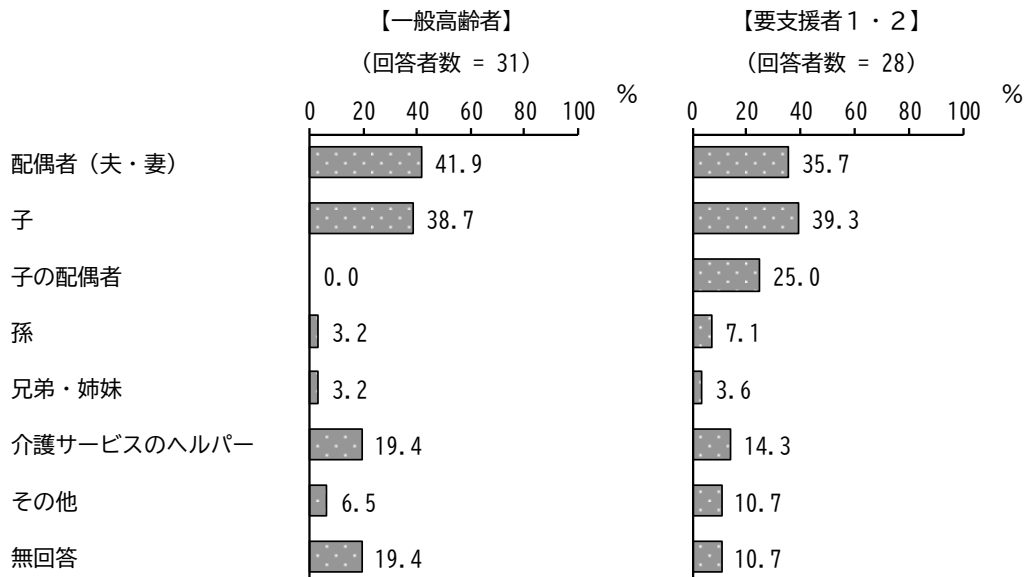
- 介護・介助は必要ない
- ▨ 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- ▩ 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）
- 無回答



【「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

主にどなたの介護、介助を受けていますか

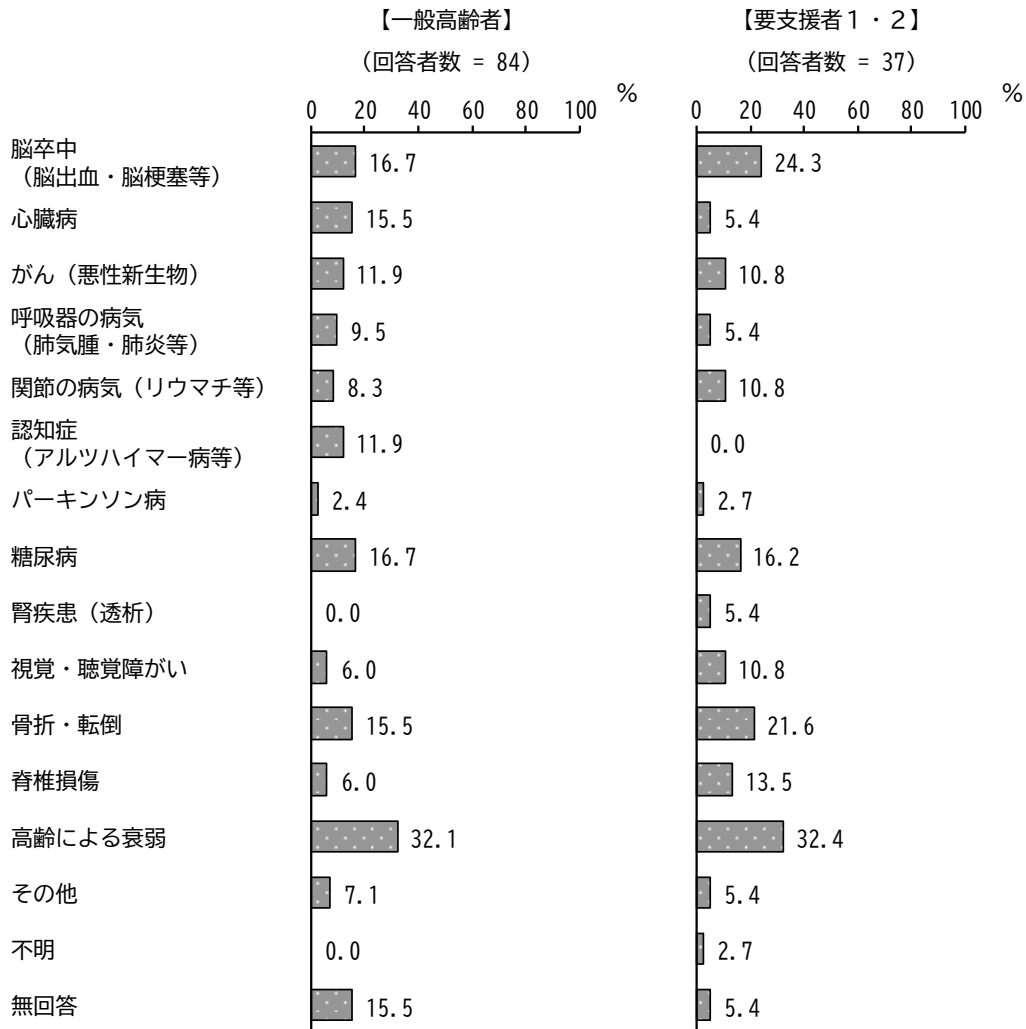
- 介護・介助をしてきている人は、一般高齢者では、「配偶者（夫・妻）」の割合が41.9%と最も高く、次いで「子」の割合が38.7%、「介護サービスのヘルパー」の割合が19.4%となっています。
- 要支援者1・2では、「子」の割合が39.3%と最も高く、次いで「配偶者（夫・妻）」の割合が35.7%、「子の配偶者」の割合が25.0%となっています。



「介護・介助は必要ない」以外の方のみ

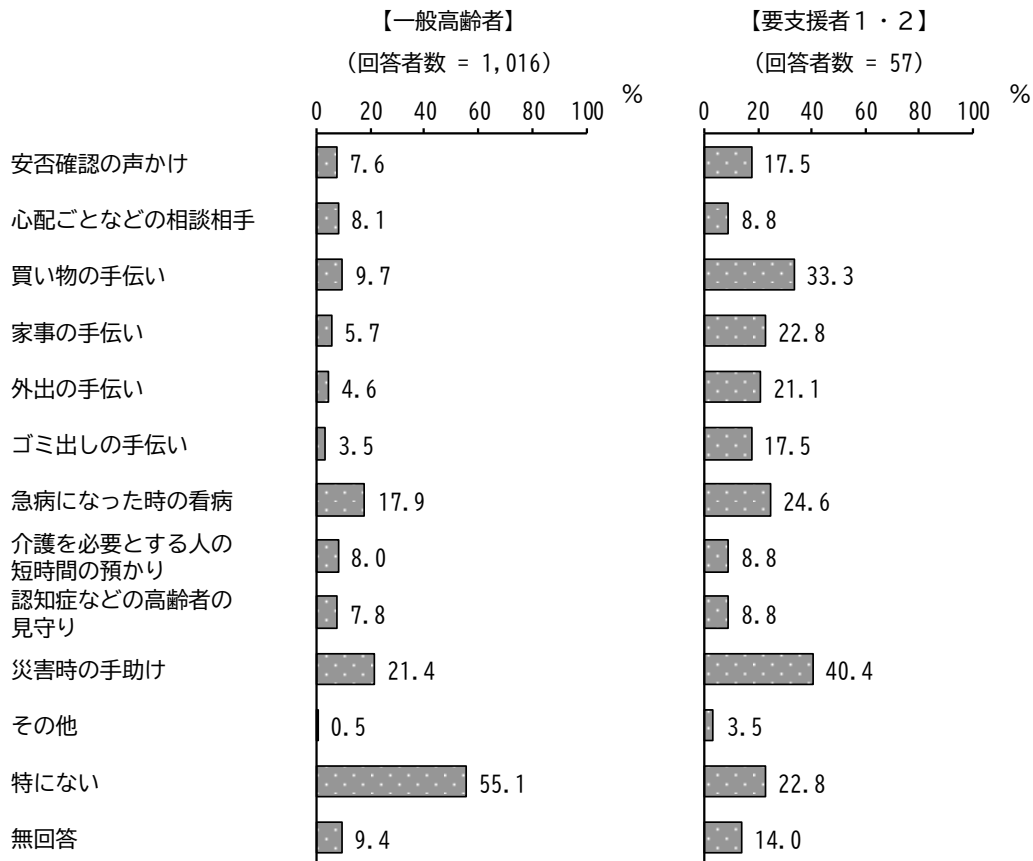
介護・介助が必要になった主な原因はなんですか

- 一般高齢者では、「高齢による衰弱」の割合が 32.1%と最も高く、次いで「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」、「糖尿病」の割合が 16.7%となっています。
- 要支援者 1・2 では、「高齢による衰弱」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」の割合が 24.3%、「骨折・転倒」の割合が 21.6%となっています。



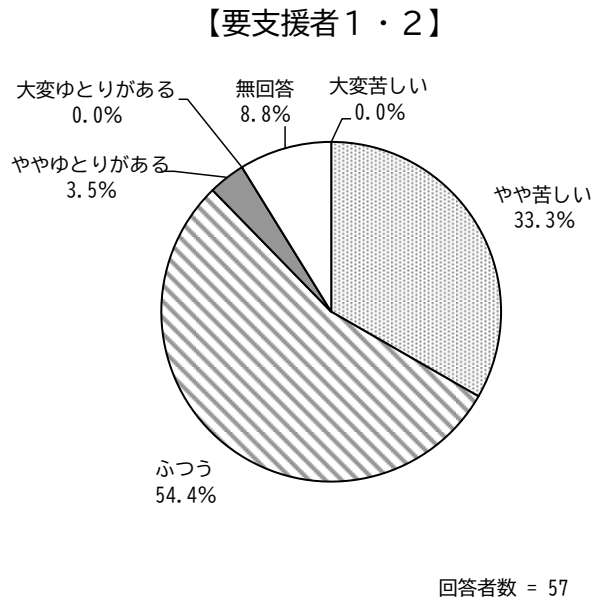
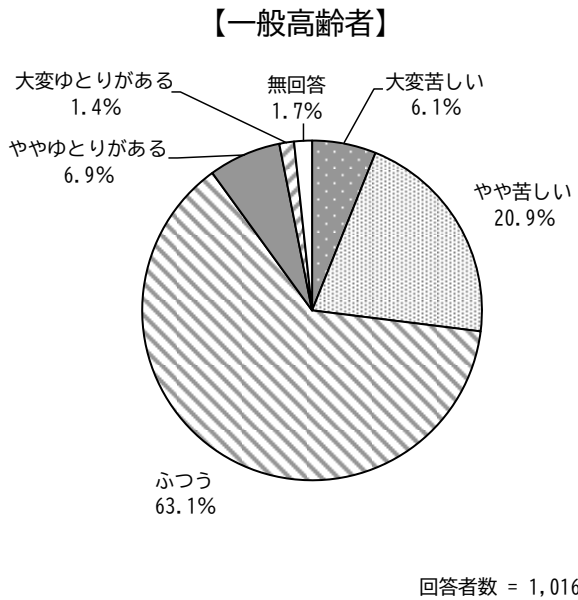
問3 日常的に受けたいと思う支援はありますか（いくつでも）

- 一般高齢者では、「特にない」の割合が55.1%と最も高く、次いで「災害時の手助け」の割合が21.4%、「急病になった時の看病」の割合が17.9%となっています。
- 要支援者1・2では、「災害時の手助け」の割合が40.4%と最も高く、次いで「買い物の手伝い」の割合が33.3%、「急病になった時の看病」の割合が24.6%となっています。



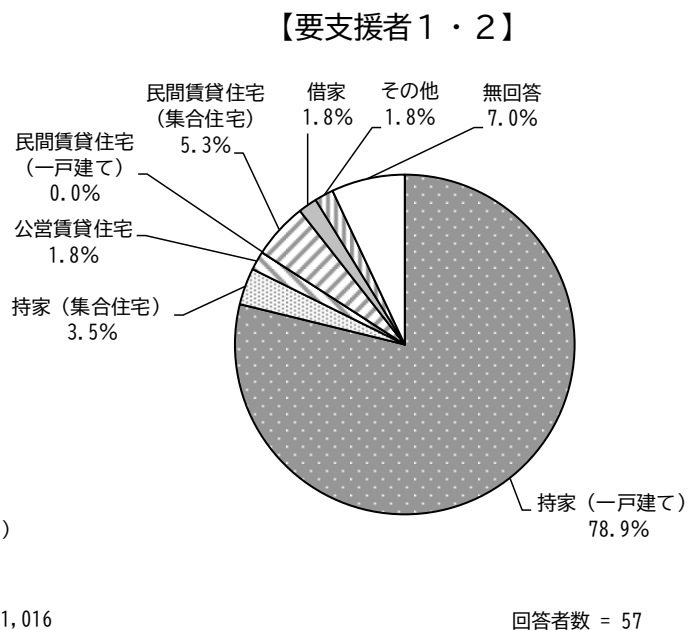
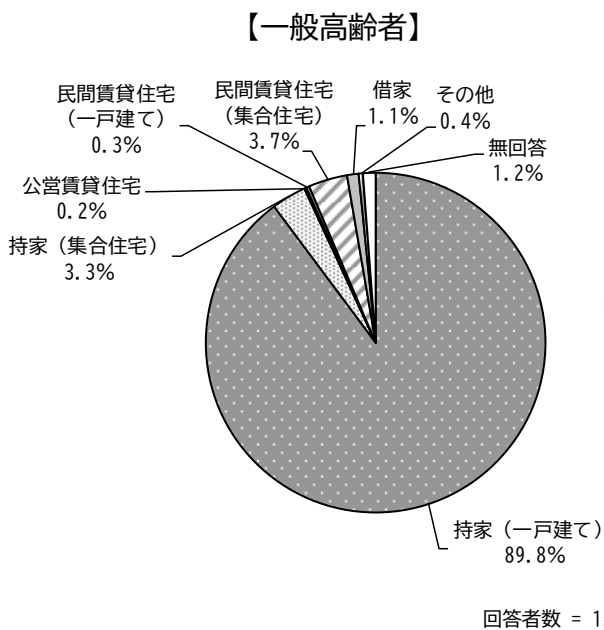
問4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「ふつう」の割合が 63.1%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が 20.9%となっています。
- 要支援者1・2では、「ふつう」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が 33.3%となっています。



問5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（回答は1つ）

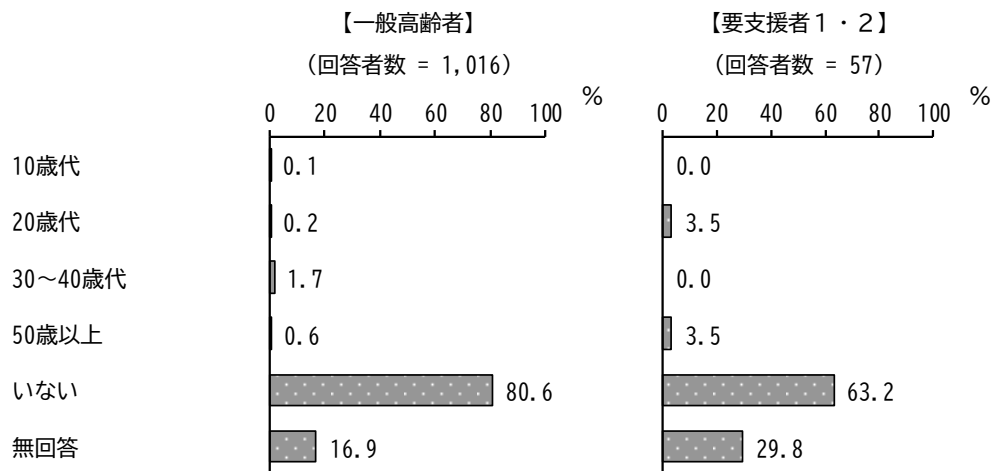
- 一般高齢者では、「持家（一戸建て）」の割合が 89.8%と最も高くなっています。
- 要支援者1・2では、「持家（一戸建て）」の割合が 78.9%と最も高くなっています。



問6 あなたやあなたのご家族にひきこもり状態の方はおられますか。また、ひきこもり状態の方に対して、どのような支援を期待しますか（いくつでも）
 ※ひきこもり状態：仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせずに、6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態

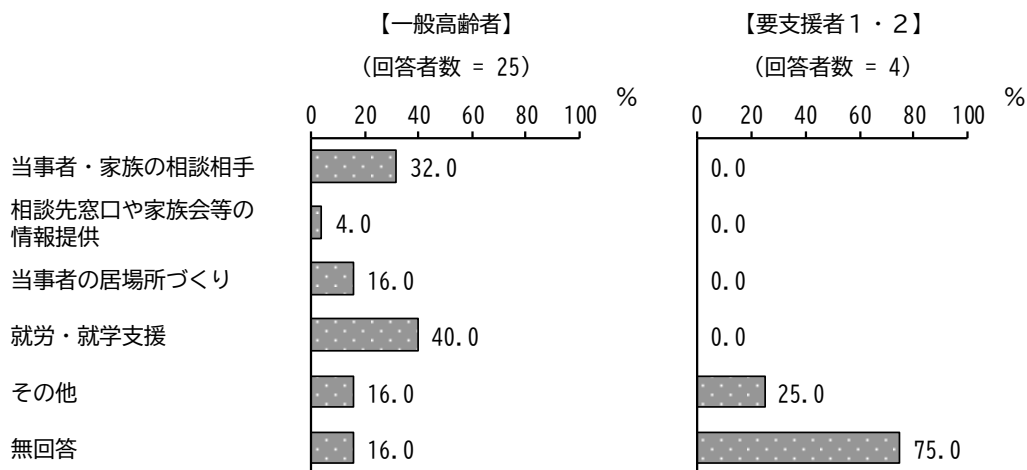
ひきこもり状態の方の有無

- 一般高齢者では、「いない」の割合が80.6%と最も高くなっています。
- 要支援者1・2では、「いない」の割合が63.2%と最も高くなっています。



希望する支援方法

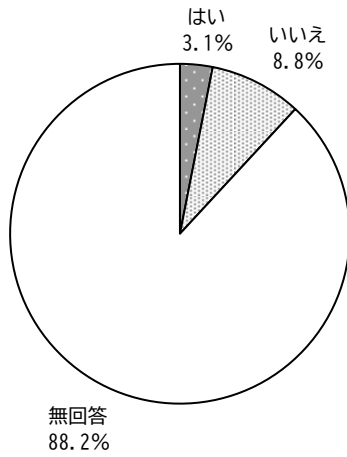
- 希望する支援方法は、一般高齢者では、「就労・就学支援」の割合が40.0%と最も高く、次いで「当事者・家族の相談相手」の割合が32.0%、「当事者の居場所づくり」の割合が16.0%となっています。
- 要支援者1・2では、有効回答がありませんでした。



問7 あなたやご家族のひきこもり状態についての相談先はありますか（回答は1つ）

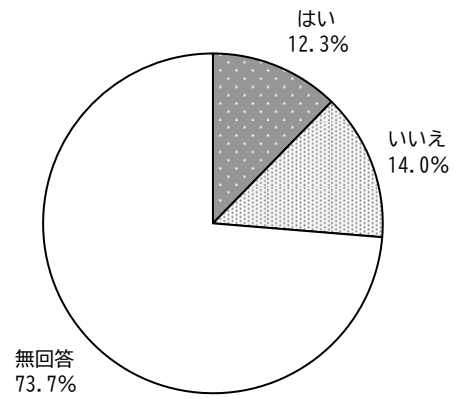
- 一般高齢者では、「はい」の割合が3.1%、「いいえ」の割合が8.8%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が12.3%、「いいえ」の割合が14.0%となっています。

【一般高齢者】



回答者数 = 1,016

【要支援者1・2】



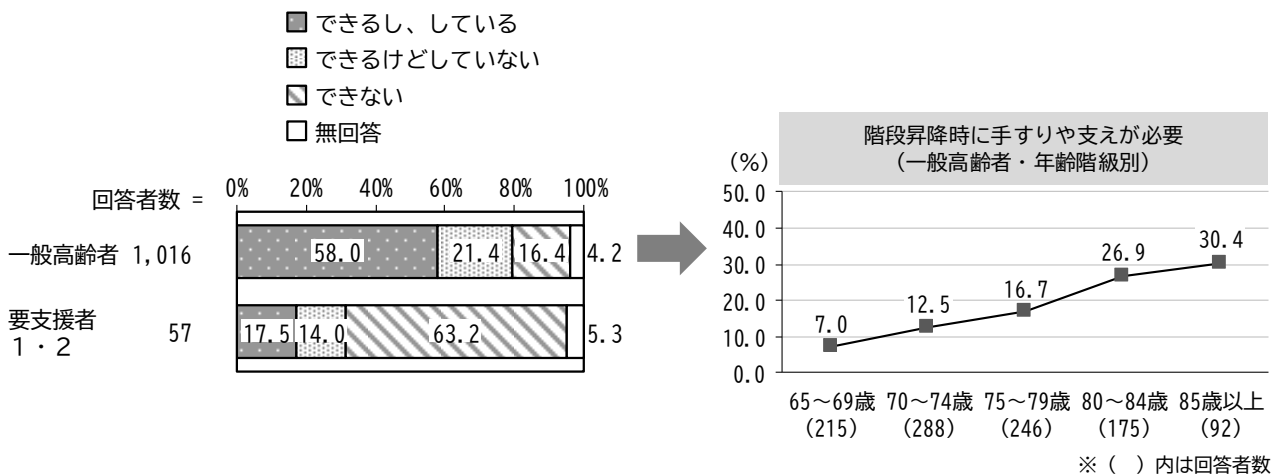
回答者数 = 57

2 からだを動かすことについて

(1) 運動機能の状況

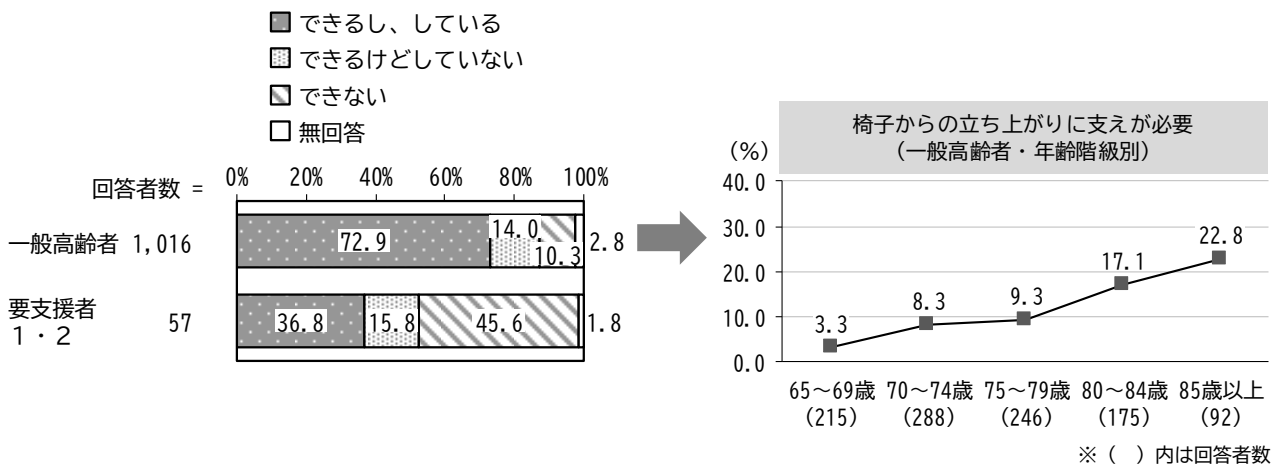
問8 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 21.4%、「できない」の割合が 16.4%となっています。
- 要支援1・2では、「できない」の割合が 63.2%と最も高く、次いで「できるし、している」の割合が 17.5%、「できるけどしていない」の割合が 14.0%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別でみると、加齢とともに割合が高くなっています。



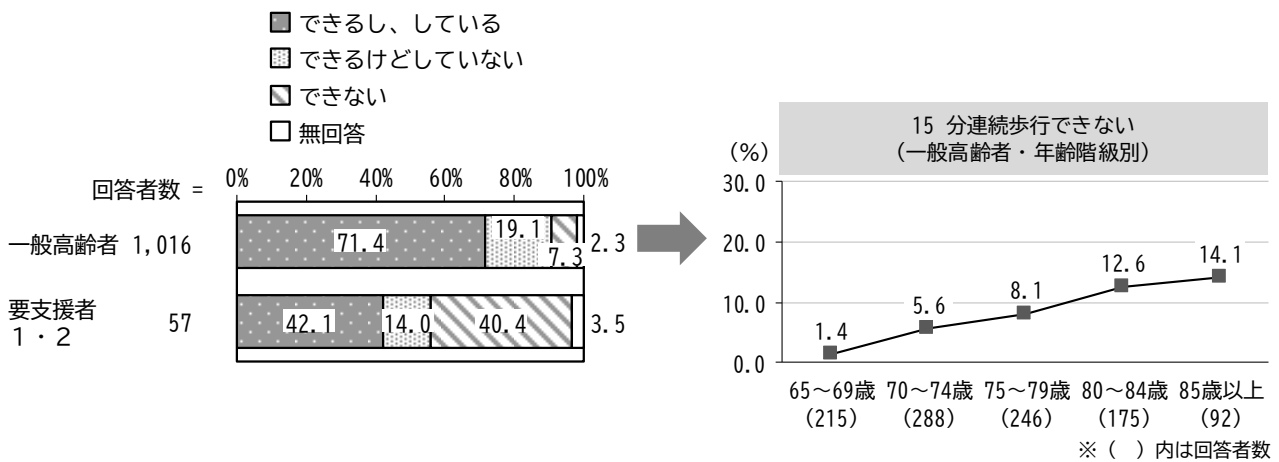
問9 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 72.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 14.0%、「できない」の割合が 10.3%となっています。
- 要支援1・2では、「できない」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「できるし、している」の割合が 36.8%、「できるけどしていない」の割合が 15.8%となっています。
- その該当者を一般高齢者の年齢階級別でみると、加齢とともに割合が高くなっています。



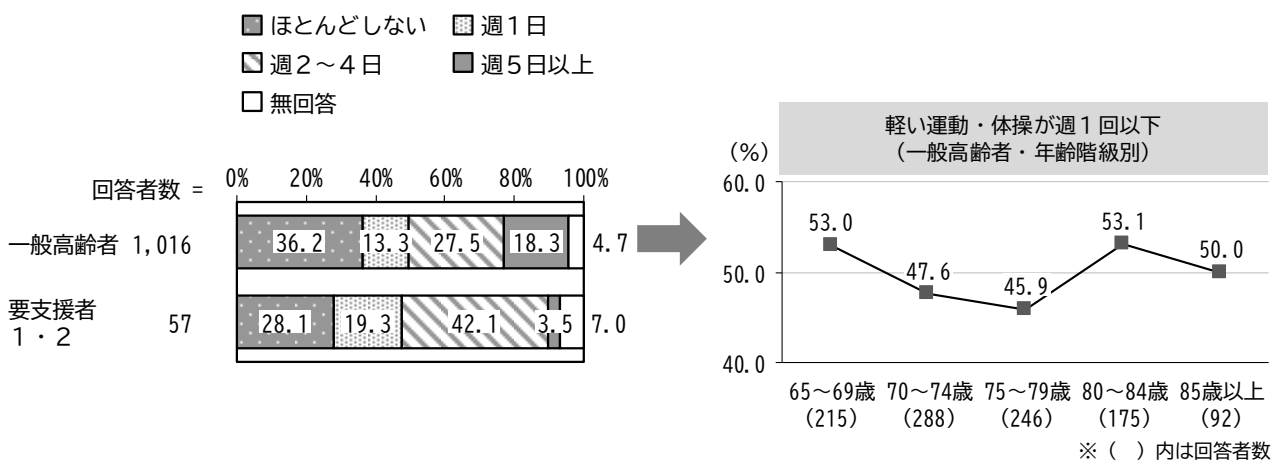
問10 15分くらい続けて歩いていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「できるし、している」の割合が71.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が19.1%となっています。
- 要支援1・2では、「できるし、している」の割合が42.1%と最も高く、次いで「できない」の割合が40.4%、「できるけどしていない」の割合が14.0%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別でみると、加齢とともに割合が高くなっています。



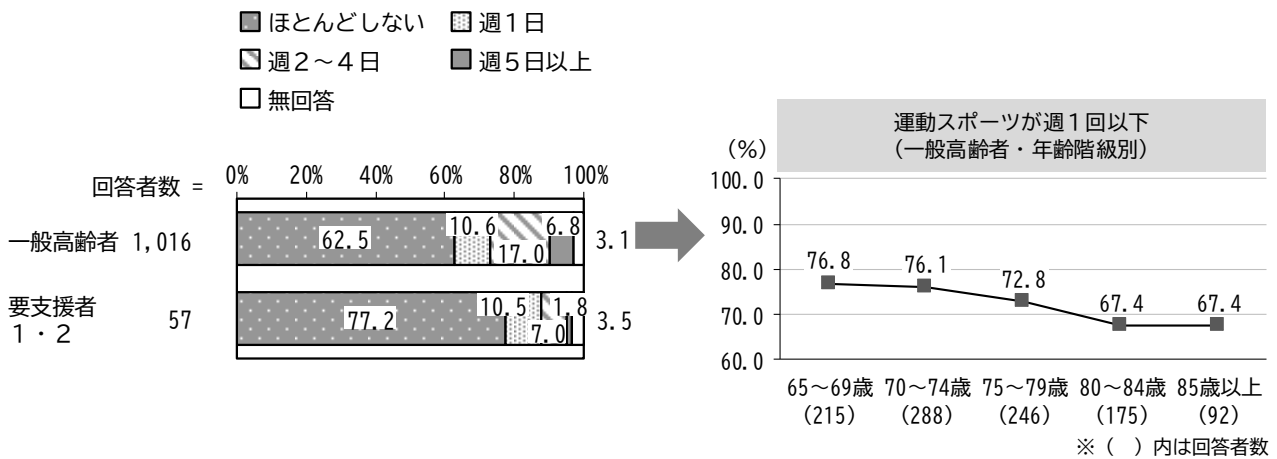
問11 軽い運動・体操を1週間に何日くらいしていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「ほとんどしない」の割合が36.2%と最も高く、次いで「週2～4日」の割合が27.5%、「週5日以上」の割合が18.3%となっています。
- 要支援1・2では、「週2～4日」の割合が42.1%と最も高く、次いで「ほとんどしない」の割合が28.1%、「週1日」の割合が19.3%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別でみると、69歳以下および80歳以上で5割以上となっています。



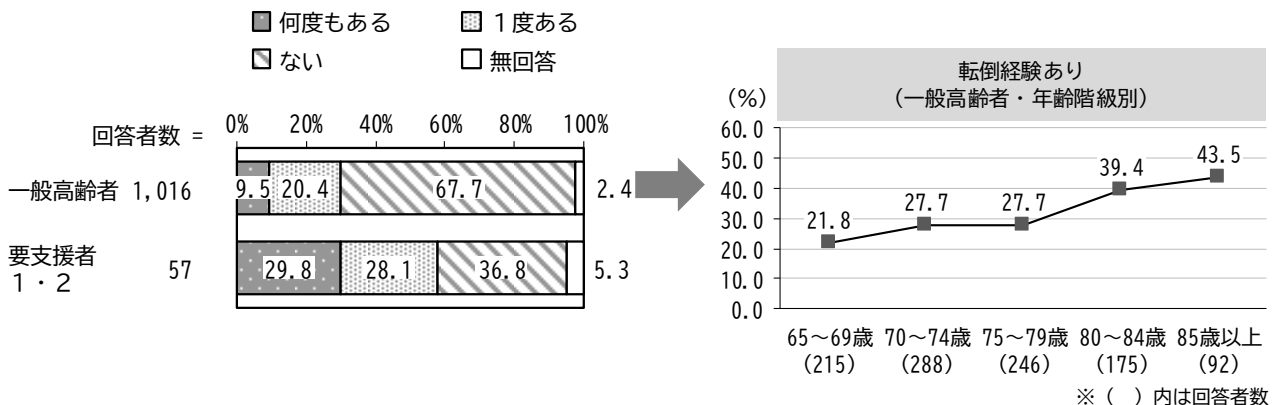
問 12 定期的な運動スポーツを1週間に何日くらいしていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「ほとんどしない」の割合が 62.5%と最も高く、次いで「週2～4日」の割合が 17.0%、「週1日」の割合が 10.6%となっています。
- 要支援1・2では、「ほとんどしない」の割合が 77.2%と最も高く、次いで「週1日」の割合が 10.5%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、加齢とともに割合が低くなっています。



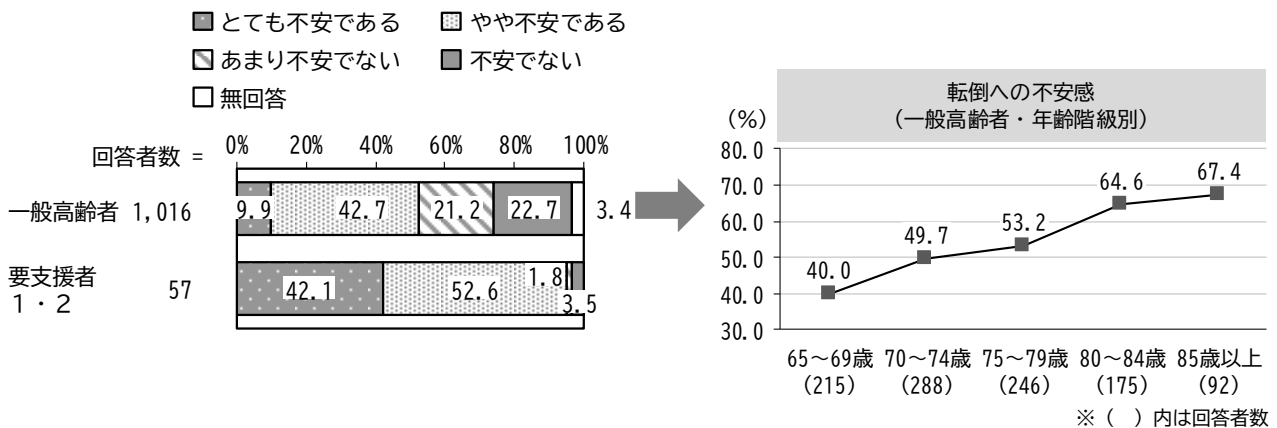
問 13 過去1年間に転んだ経験がありますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「ない」の割合が 67.7%と最も高く、次いで「1度ある」の割合が 20.4%となっています。
- 要支援1・2では、「ない」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「何度もある」の割合が 29.8%、「1度ある」の割合が 28.1%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、加齢とともに割合が高くなっています。



問 14 転倒に対する不安はありますか（回答は1つ）

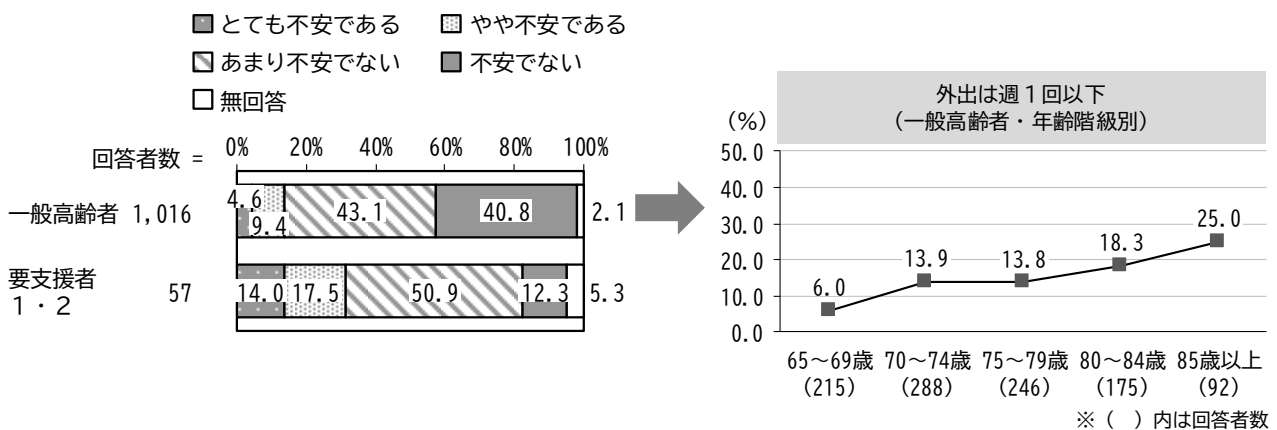
- 一般高齢者では、「とても不安である」と「やや不安である」をあわせた“不安である”の割合が 52.6%、「あまり不安でない」と「不安でない」をあわせた“不安でない”の割合が 43.9%となっています。
- 要支援1・2では、“不安である”の割合が 94.7%、“不安でない”の割合が 5.3%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、加齢とともに割合が高くなっています。



(2) 外出の状況

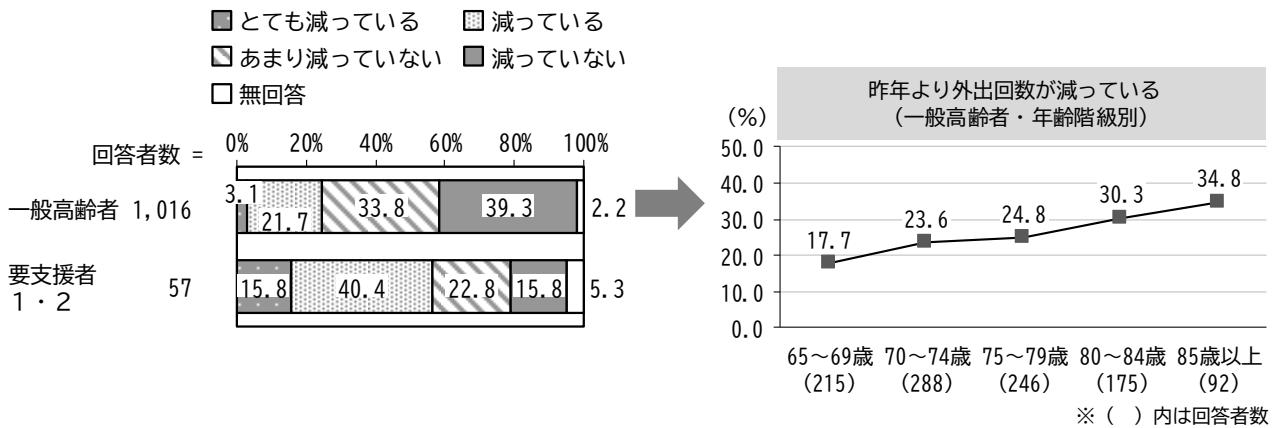
問 15 週に何回くらい外出していますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「週2～4回」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が 40.8%となっています。
- 要支援1・2では、「週2～4回」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「週1回」の割合が 17.5%、「ほとんど外出しない」の割合が 14.0%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、85歳以上では80～84歳の割合から6.7ポイント上昇しています。



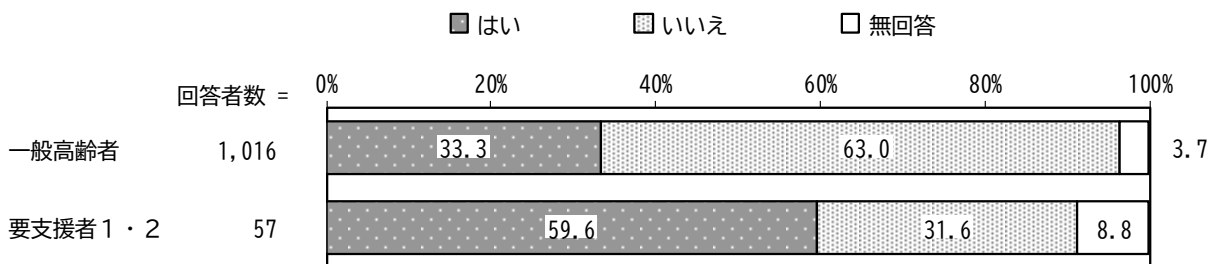
問 16 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「とても減っている」と「減っている」をあわせた“減っている”の割合が24.8%、「あまり減っていない」と「減っていない」をあわせた“減っていない”の割合が73.1%となっています。
- 要支援1・2では、“減っている”の割合が56.2%、“減っていない”の割合が38.6%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、加齢とともに割合が高くなっています。



問 17 外出を控えていますか（回答は1つ）

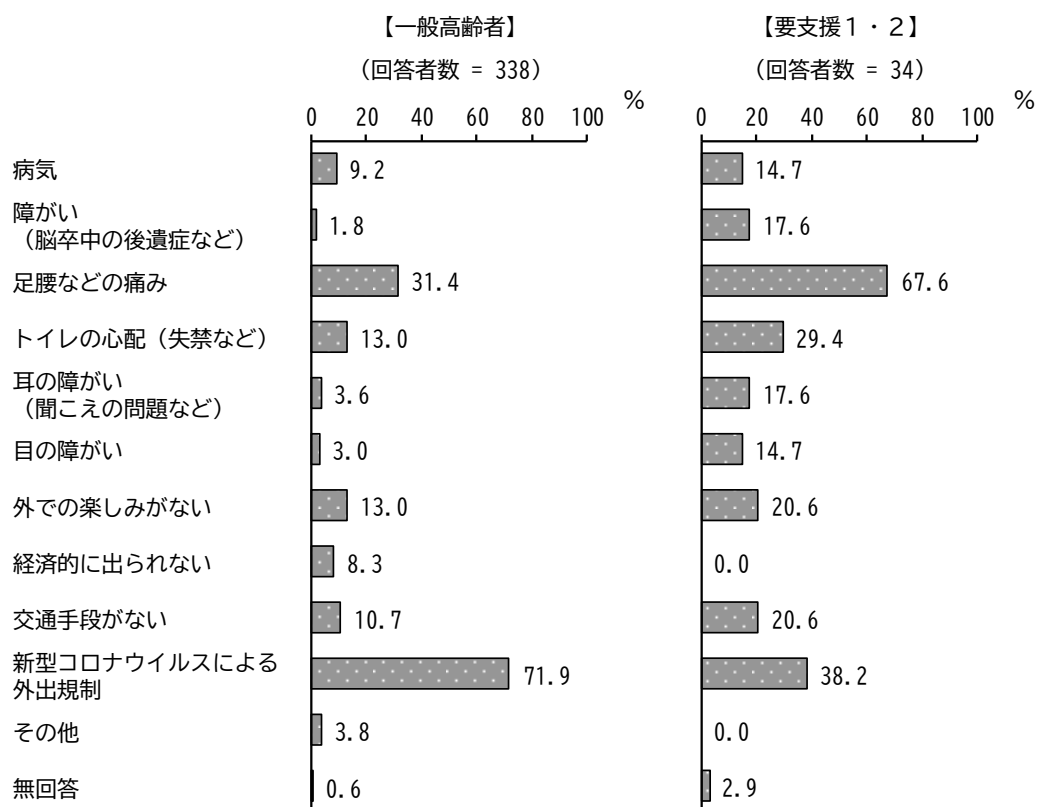
- 一般高齢者では、「はい」の割合が33.3%、「いいえ」の割合が63.0%となっています。
- 要支援1・2では、「はい」の割合が59.6%、「いいえ」の割合が31.6%となっています。



【問 17 で「はい」の方のみ】

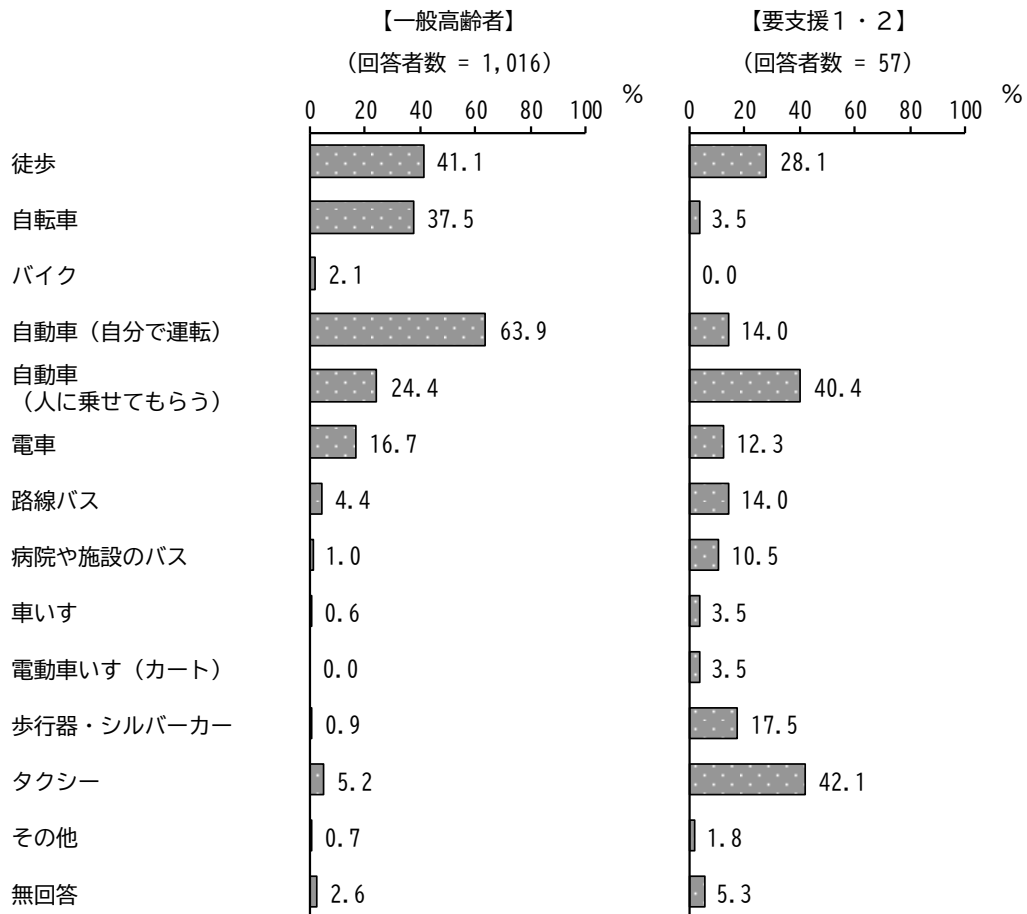
問 17-① 外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

- 一般高齢者では、「新型コロナウイルスによる外出規制」の割合が 71.9%と最も高く、次いで「足腰などの痛み」の割合が 31.4%、「トイレの心配（失禁など）」、「外での楽しみがない」の割合が 13.0%となっています。
- 要支援 1・2 では、「足腰などの痛み」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「新型コロナウイルスによる外出規制」の割合が 38.2%、「トイレの心配（失禁など）」の割合が 29.4%となっています。

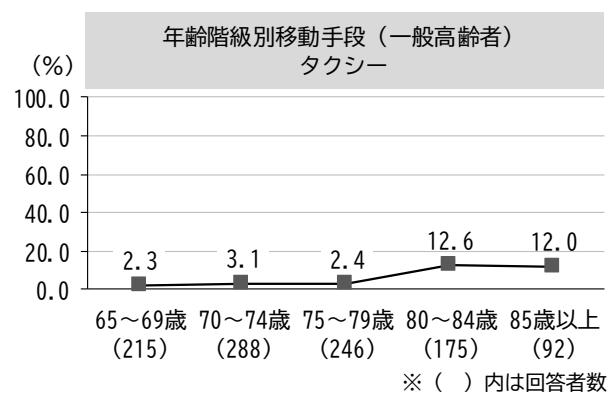
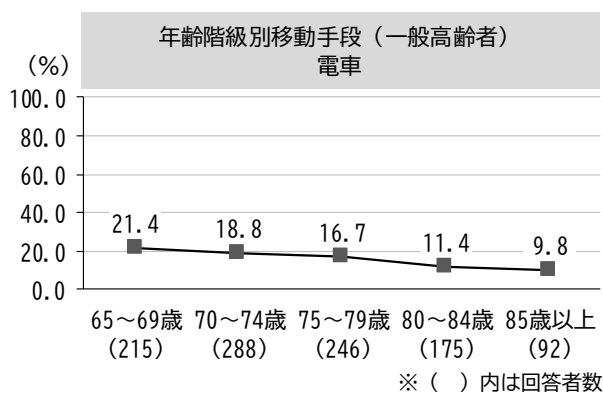
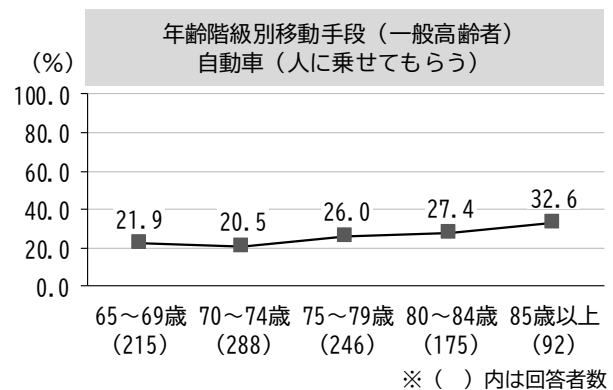
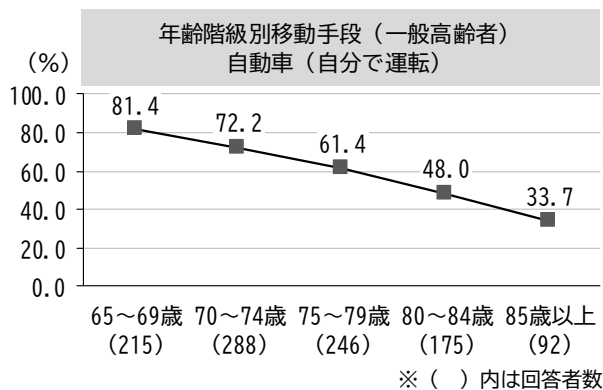
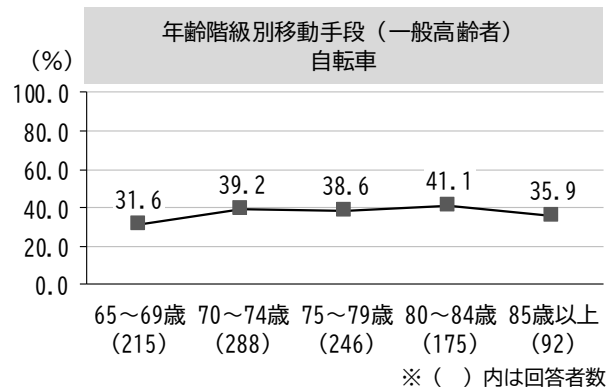
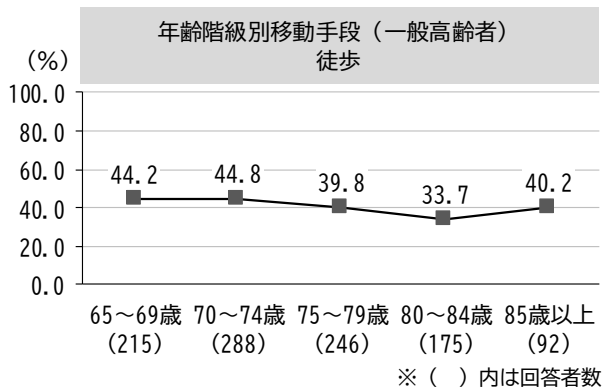


問 18 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

- 一般高齢者では、「自動車（自分で運転）」の割合が 63.9%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 41.1%、「自転車」の割合が 37.5%となっています。
- 要支援 1・2 では、「タクシー」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が 40.4%、「徒歩」の割合が 28.1%となっています。



- 外出する際の移動手段を一般高齢者の年齢階級別で見ると、「徒歩」、「自転車」ではいずれの年齢階級でも約3～4割となっています。
- 「自動車（自分で運転）」では加齢とともに利用割合が低くなり、80歳以降で5割を下回っています。
- 一方、「自動車（人に乗せてもらう）」では、加齢とともに該当割合が高くなる傾向です。
- 「電車」では加齢とともに該当割合が低くなる傾向です。
- 「タクシー」では加齢とともに利用が増加し、80歳以上では約1割となっています。

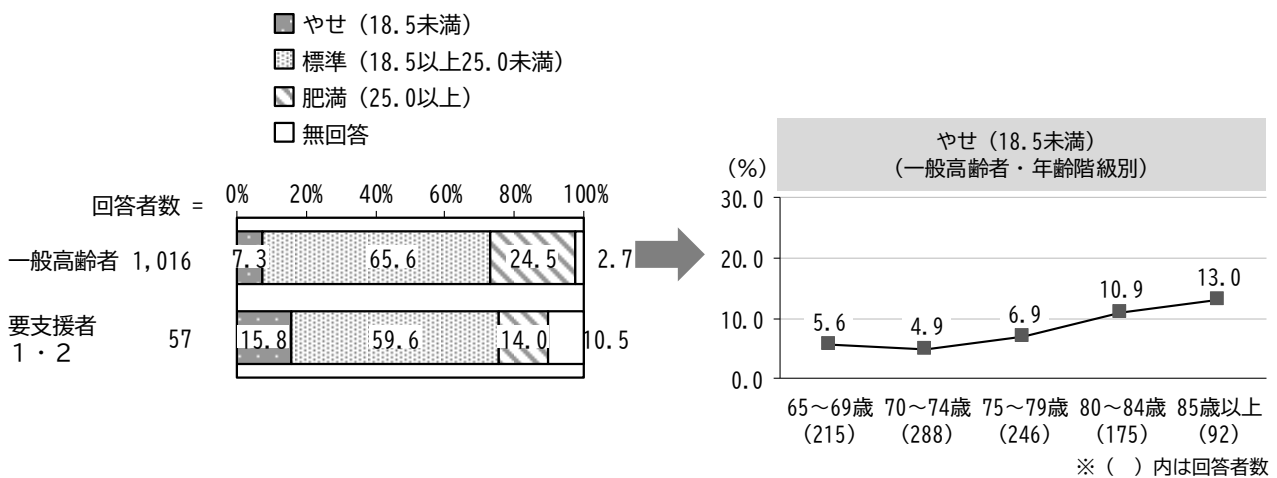


3 食べることについて

(1) 現在の体重（BMI※）状況運動機能の状況

問19 身長・体重をご記入ください（小数点以下は切り捨てて、整数でご記入ください）

- 一般高齢者では、「標準（18.5以上25.0未満）」の割合が65.6%と最も高く、次いで「肥満（25.0以上）」の割合が24.5%となっています。
- 要支援1・2では、「標準（18.5以上25.0未満）」の割合が59.6%と最も高く、次いで「やせ（18.5未満）」の割合が15.8%、「肥満（25.0以上）」の割合が14.0%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、加齢とともに割合が高くなっています。

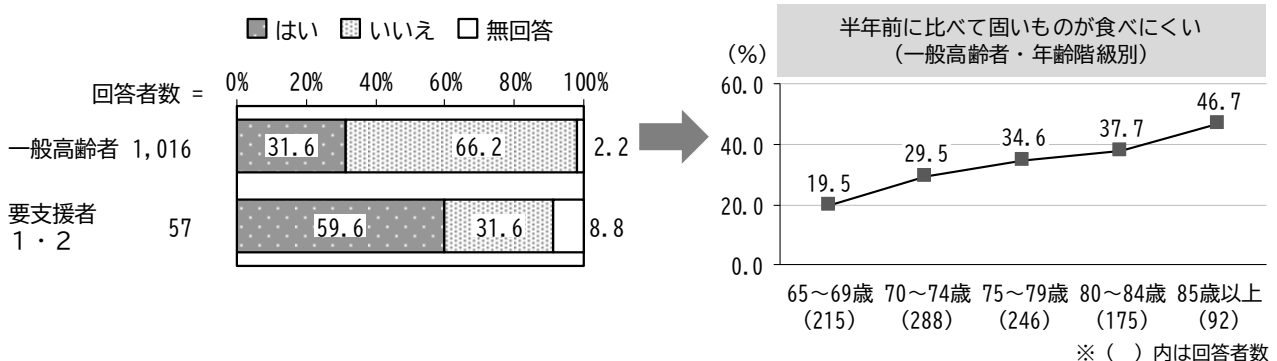


※BMIとは、肥満度を表す指標として国際的に用いられている体格指標です。
 [体重(kg)] ÷ [身長(m)の2乗] で算出し、肥満や低体重(やせ)の判定に用いられます。

(2) 歯・口腔の状況

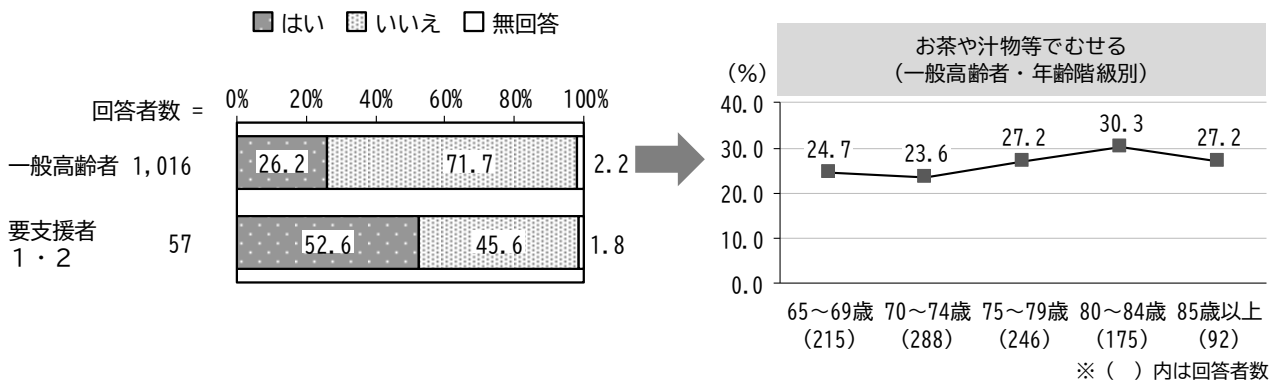
問20 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が31.6%、「いいえ」の割合が66.2%となっています。
- 要支援1・2では、「はい」の割合が59.6%、「いいえ」の割合が31.6%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、加齢とともに割合が高くなり、85歳以上で大幅に増加しています。



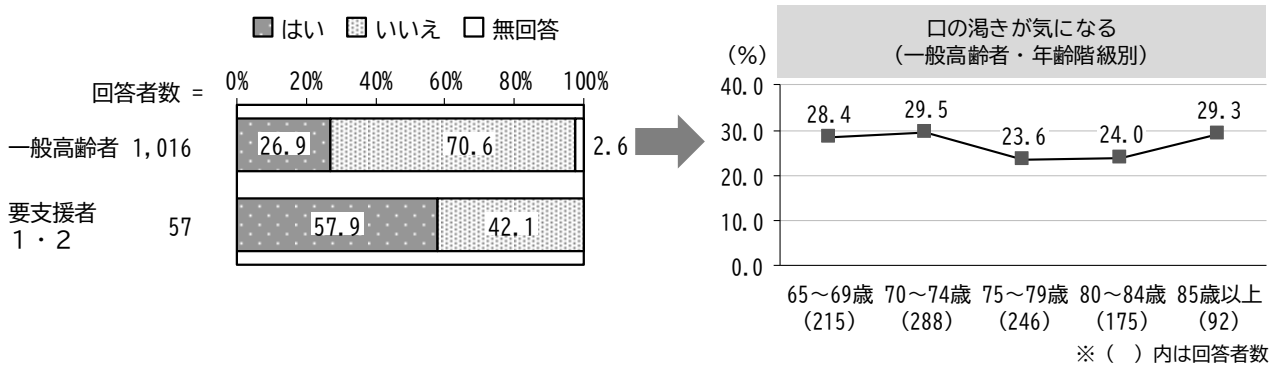
問 21 お茶や汁物等でむせることがありますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が26.2%、「いいえ」の割合が71.7%となっています。
- 要支援1・2では、「はい」の割合が52.6%、「いいえ」の割合が45.6%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、75歳以上で約3割となっています。



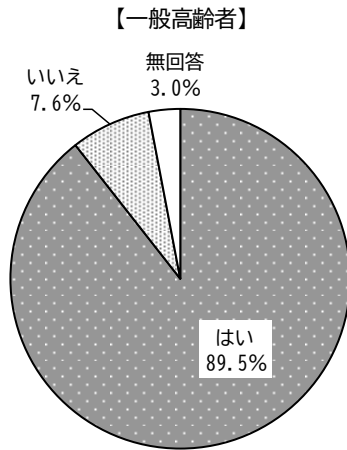
問 22 口の渇きが気になりますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が26.9%、「いいえ」の割合が70.6%となっています。
- 要支援1・2では、「はい」の割合が57.9%、「いいえ」の割合が42.1%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、いずれの年代でも2割～3割程度となっています。

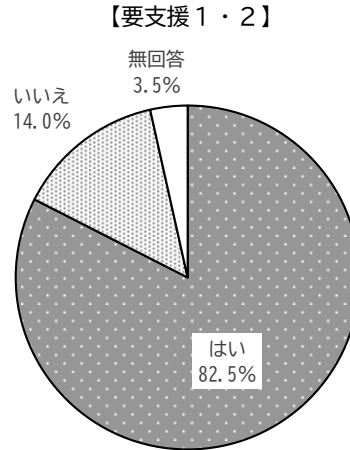


問 23 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が 89.5%、「いいえ」の割合が 7.6%となっています。
- 要支援 1・2 では、「はい」の割合が 82.5%、「いいえ」の割合が 14.0%となっています。



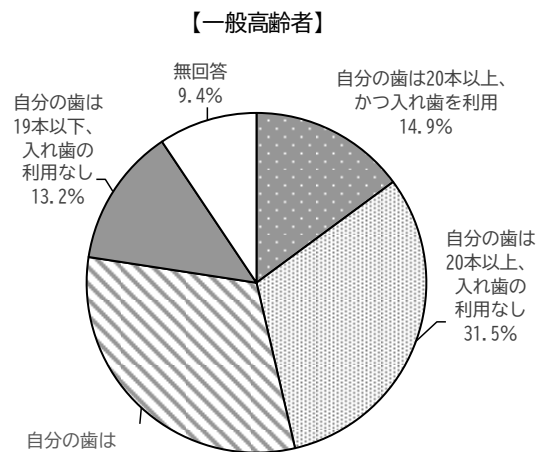
回答者数 = 1,016



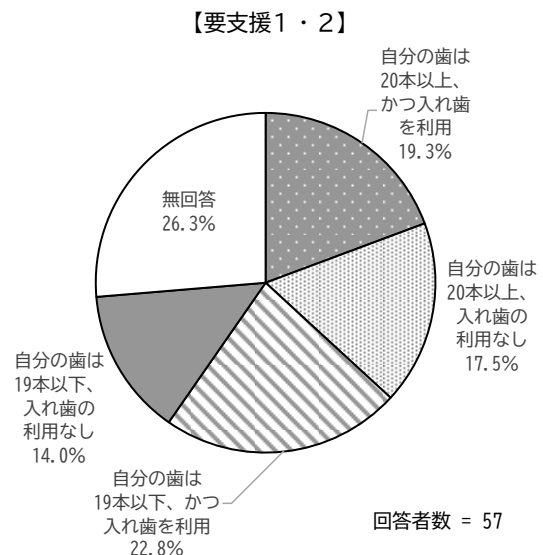
回答者数 = 57

問 24 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（回答は1つ）
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です）

- 一般高齢者では、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が 31.5%と最も高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が 31.1%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が 14.9%となっています。
- 要支援 1・2 では、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が 22.8%と最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が 19.3%、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が 17.5%となっています。



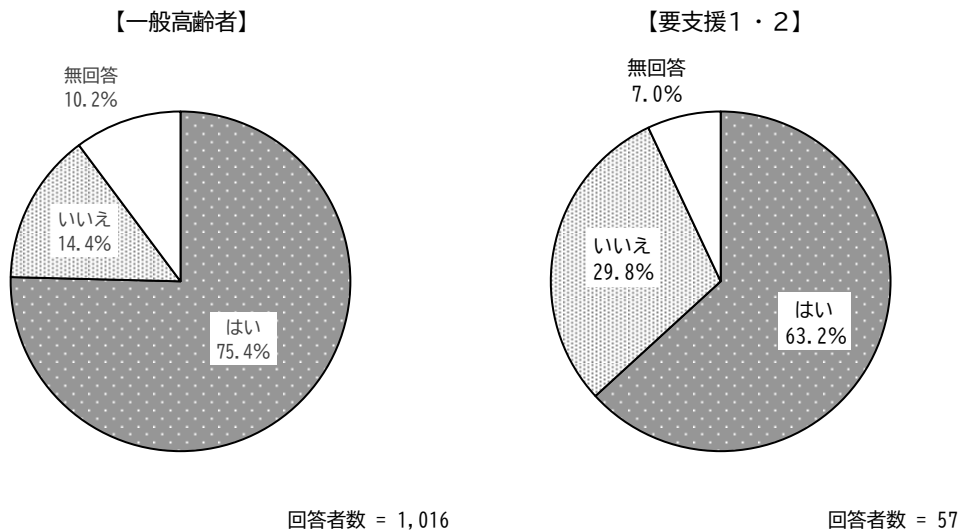
回答者数 = 1,016



回答者数 = 57

問 24-① 噛み合わせは良いですか（回答は1つ）

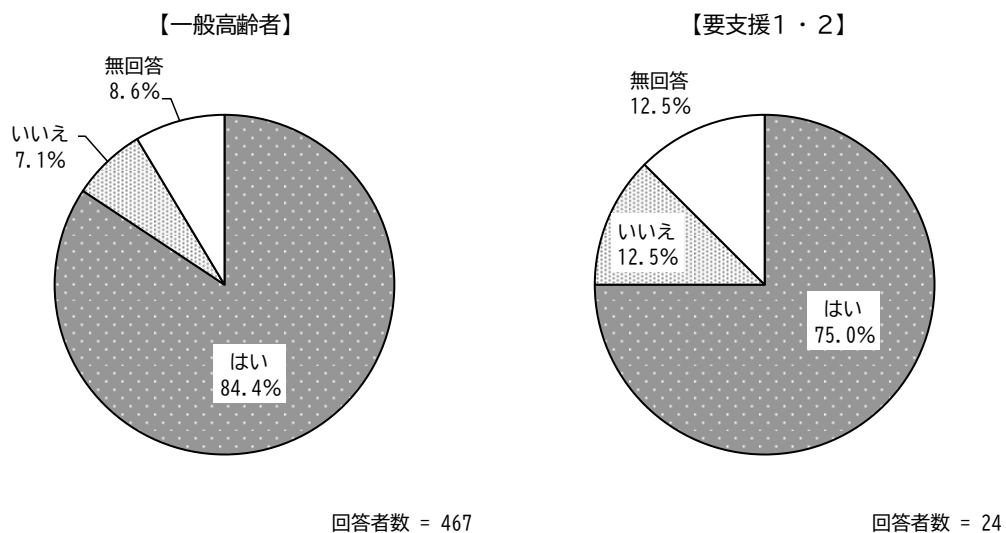
- 一般高齢者では、「はい」の割合が75.4%、「いいえ」の割合が14.4%となっています。
- 要支援1・2では、「はい」の割合が63.2%、「いいえ」の割合が29.8%となっています。



【問 24 で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

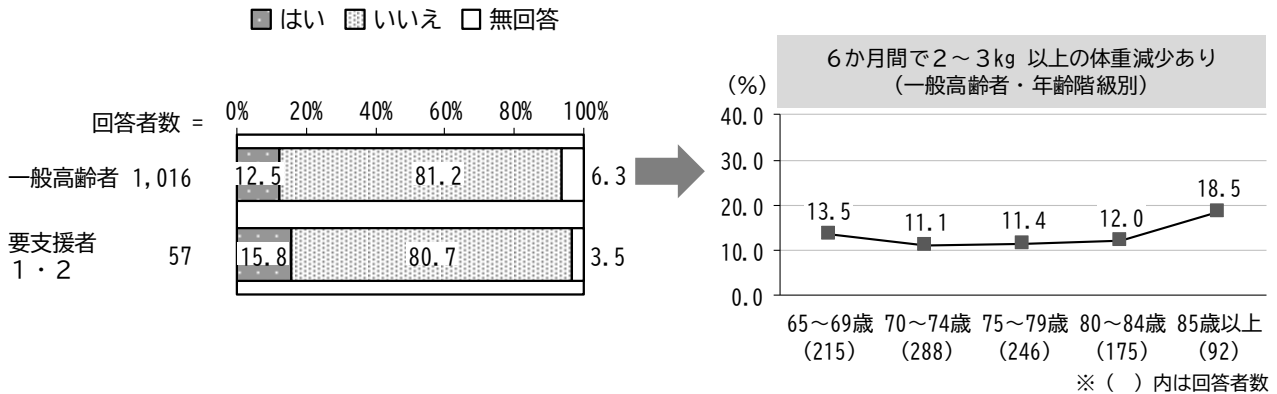
問 24-② 毎日入れ歯の手入れをしていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が84.4%、「いいえ」の割合が7.1%となっています。
- 要支援1・2では、「はい」の割合が75.0%、「いいえ」の割合が12.5%となっています。



問 25 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（回答は1つ）

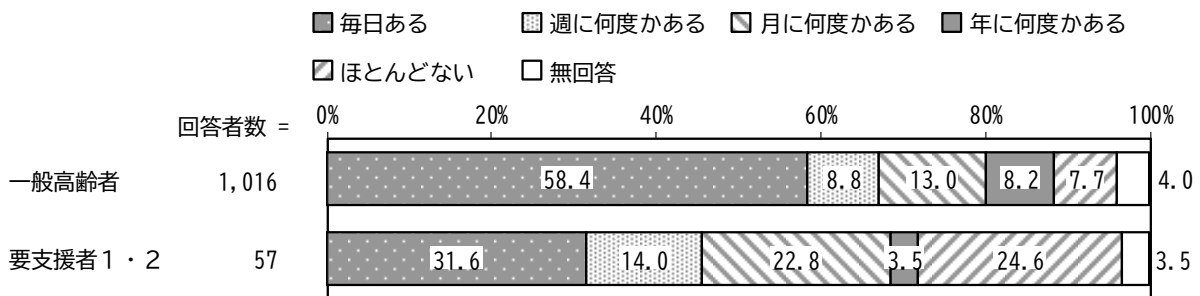
- 一般高齢者では、「はい」の割合が12.5%、「いいえ」の割合が81.2%となっています。
- 要支援1・2では、「はい」の割合が15.8%、「いいえ」の割合が80.7%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別でみると、1割台で推移しています。



(3) 食事の状況

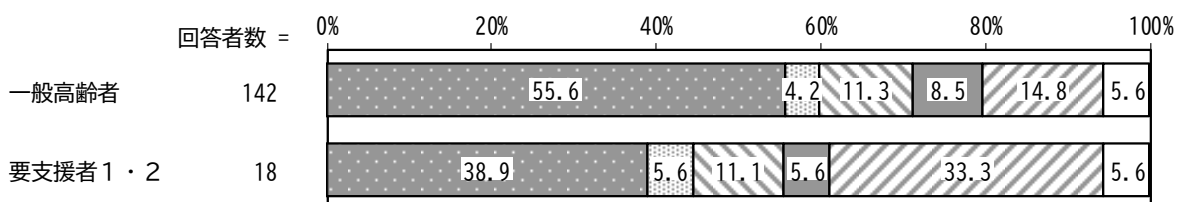
問 26 どなたかと食事をとる機会がありますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「毎日ある」の割合が58.4%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が13.0%となっています。
- 要支援1・2では、「毎日ある」の割合が31.6%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が24.6%、「月に何度かある」の割合が22.8%となっています。



【閉じこもりリスク該当者のみ】

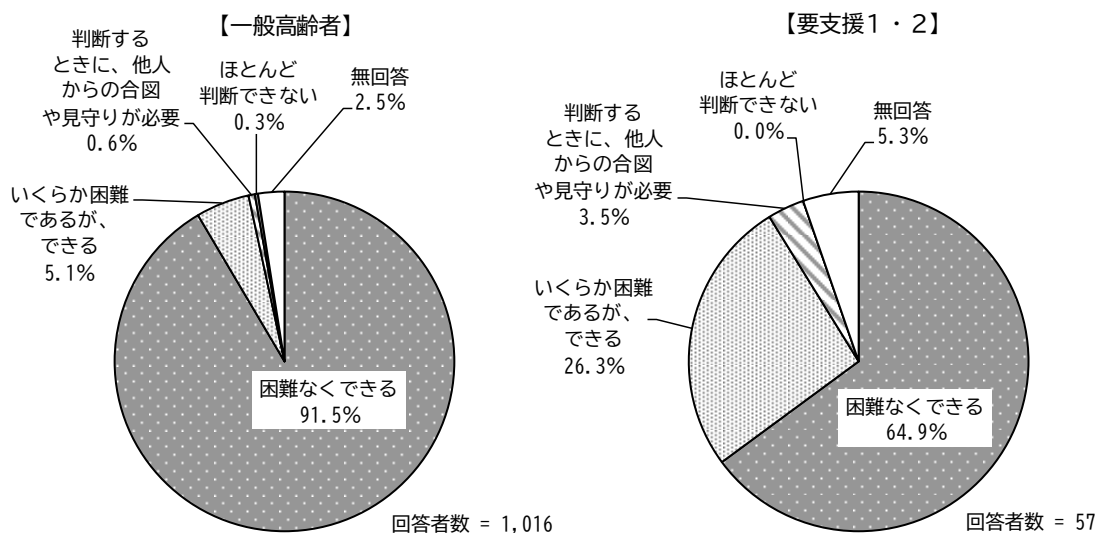
- 閉じこもりリスク者をみると、一般高齢者では、「毎日ある」の割合が55.6%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が14.8%、「月に何度かある」の割合が11.3%となっています。
- 要支援1・2では、「毎日ある」の割合が38.9%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が33.3%、「月に何度かある月に何度かある」の割合が11.1%となっています。



4 毎日の生活について

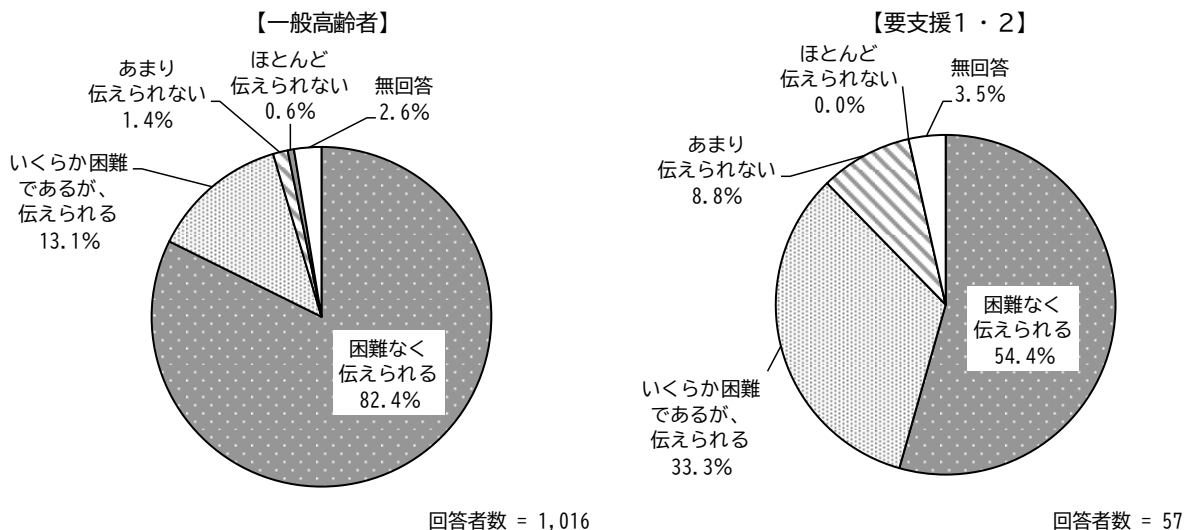
問 27 その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「困難なくできる」の割合が 91.5%と最も高くなっています。
- 要支援者1・2では、「困難なくできる」の割合が 64.9%と最も高く、次いで「いづらか困難であるが、できる」の割合が 26.3%となっています。



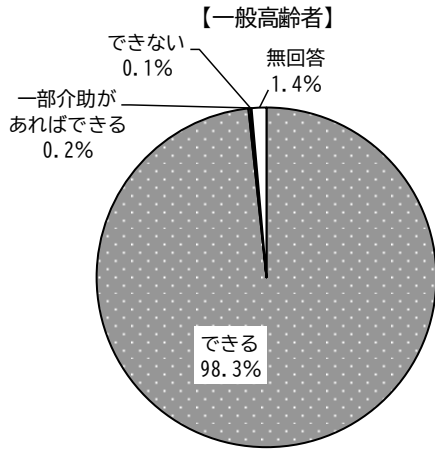
問 28 人に自分の考えをうまく伝えられますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「困難なく伝えられる」の割合が 82.4%と最も高く、次いで「いづらか困難であるが、伝えられる」の割合が 13.1%となっています。
- 要支援者1・2では、「困難なく伝えられる」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「いづらか困難であるが、伝えられる」の割合が 33.3%となっています。

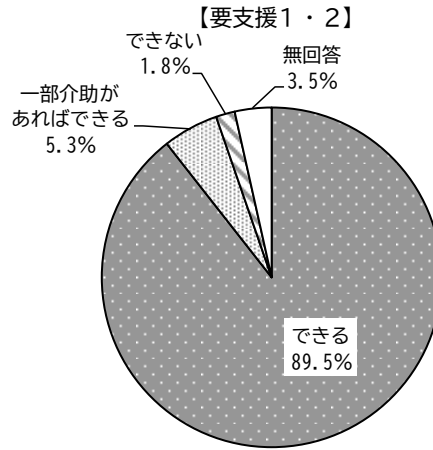


問 29 食事は自分で食べられますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「できる」の割合が 98.3%と最も高くなっています。
- 要支援者1・2では、「できる」の割合が 89.5%と最も高くなっています。



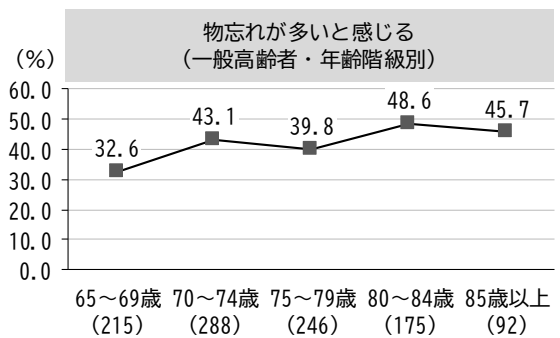
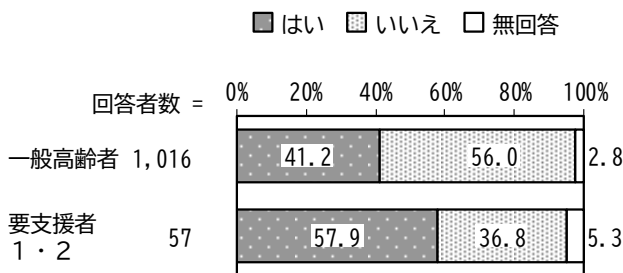
回答者数 = 1,016



回答者数 = 57

問 30 物忘れが多いと感じますか（回答は1つ）

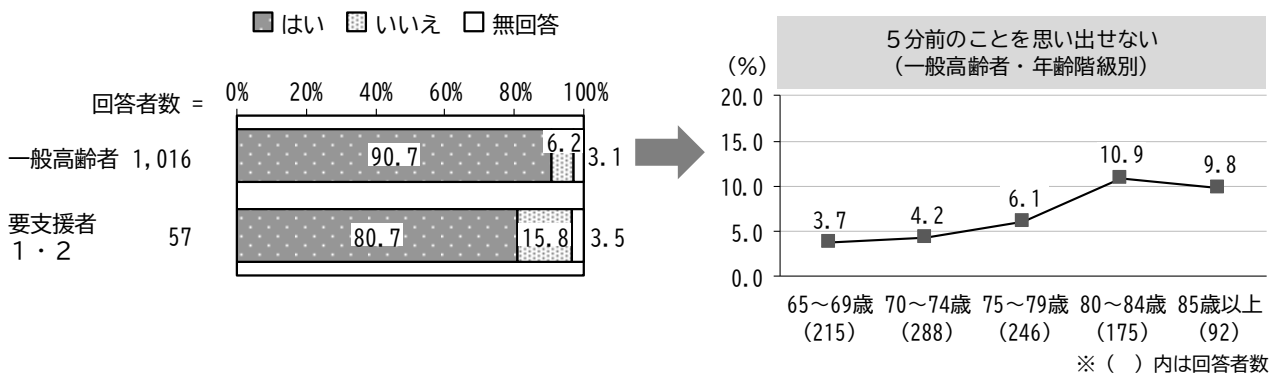
- 一般高齢者では、「はい」の割合が 41.2%、「いいえ」の割合が 56.0%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が 57.9%、「いいえ」の割合が 36.8%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、80～84歳で約5割と高くなっています。



※ () 内は回答者数

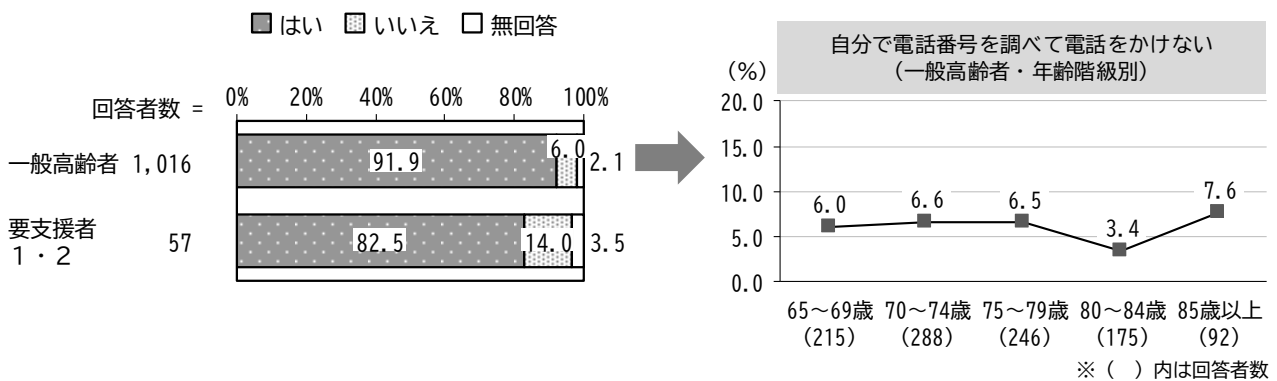
問 31 5分前のことが思い出せますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が90.7%、「いいえ」の割合が6.2%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が80.7%、「いいえ」の割合が15.8%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、80歳以上で割合が高くなっています。



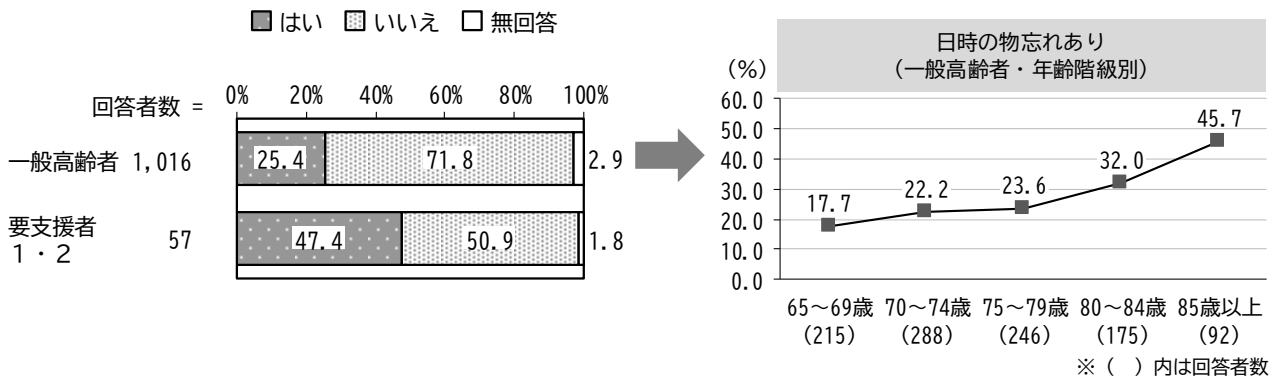
問 32 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が91.9%、「いいえ」の割合が6.0%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が82.5%、「いいえ」の割合が14.0%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、85歳以上でやや高くなっているものの、ほぼ横ばいで推移しています。



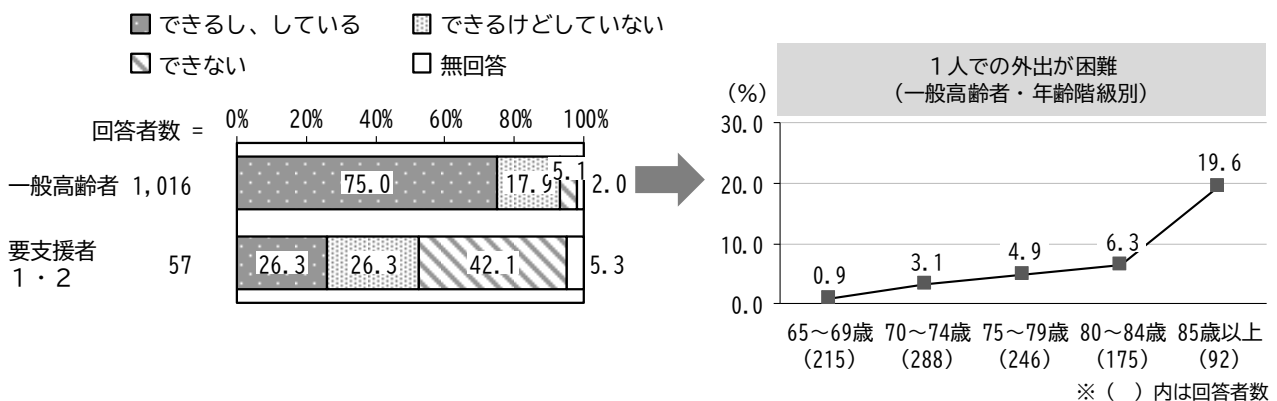
問 33 今日が何月何日かわからない時がありますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が25.4%、「いいえ」の割合が71.8%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が47.4%、「いいえ」の割合が50.9%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別でみると、加齢とともに割合が高くなっています。



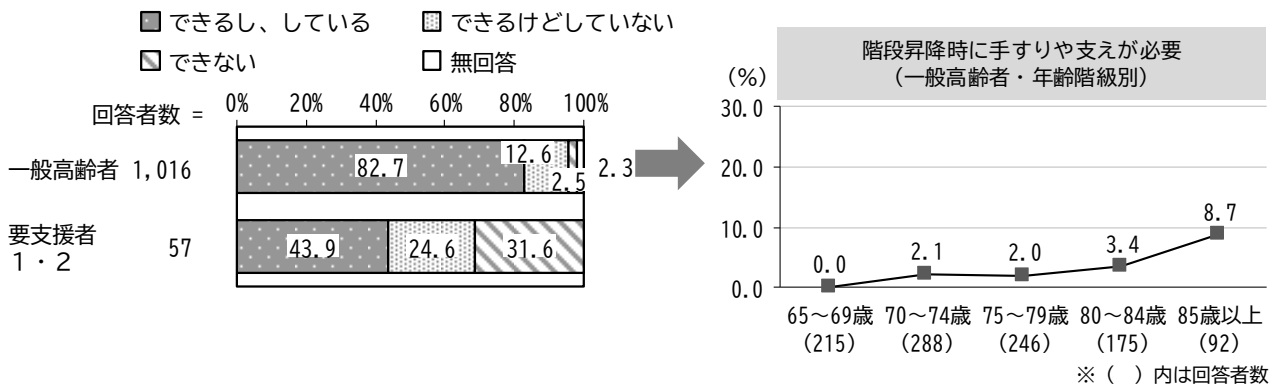
問 34 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「できるし、している」の割合が75.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が17.9%となっています。
- 要支援者1・2では、「できない」の割合が42.1%と最も高く、次いで「できるし、している」、「できるけどしていない」の割合が26.3%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別でみると、85歳以上で割合が大きく上昇します。



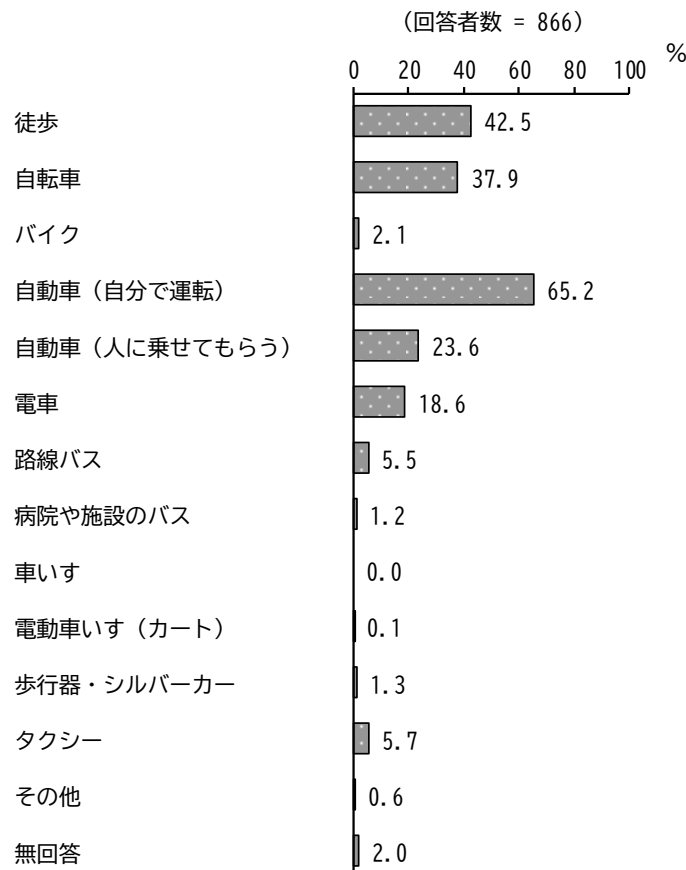
問 35 自分で食品・日用品の買物をしていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 82.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 12.6%となっています。
- 要支援者1・2では、「できるし、している」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「できない」の割合が 31.6%、「できるけどしていない」の割合が 24.6%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別でみると、85歳以上で割合が高くなっています。



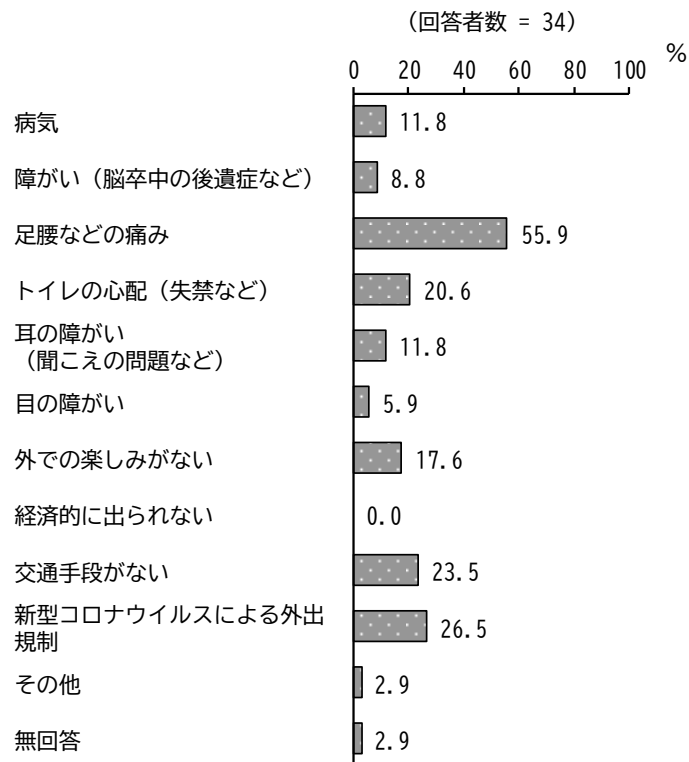
【自分で食品・日用品の買物を「できるし、している」方の外出する際の移動手段】

- 「自動車（自分で運転）」の割合が 65.2%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 42.5%、「自転車」の割合が 37.9%となっています。



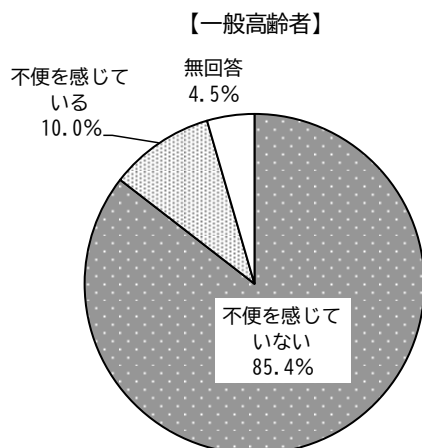
【自分で食品・日用品の買物を「できない」方のうち、外出を控えている方の理由】

- 「足腰などの痛み」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「新型コロナウイルスによる外出規制」の割合が 26.5%、「交通手段がない」の割合が 23.5%となっています。

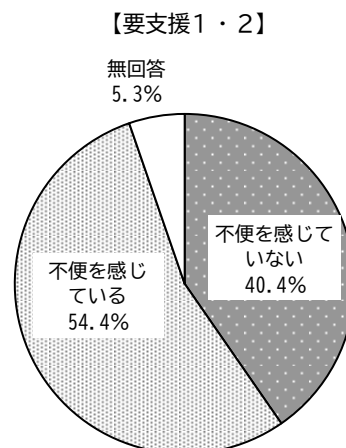


問 36 食品・日用品の買物において、不便に感じていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「不便を感じていない」の割合が 85.4%、「不便を感じている」の割合が 10.0%となっています。
- 要支援者1・2では、「不便を感じていない」の割合が 40.4%、「不便を感じている」の割合が 54.4%となっています。



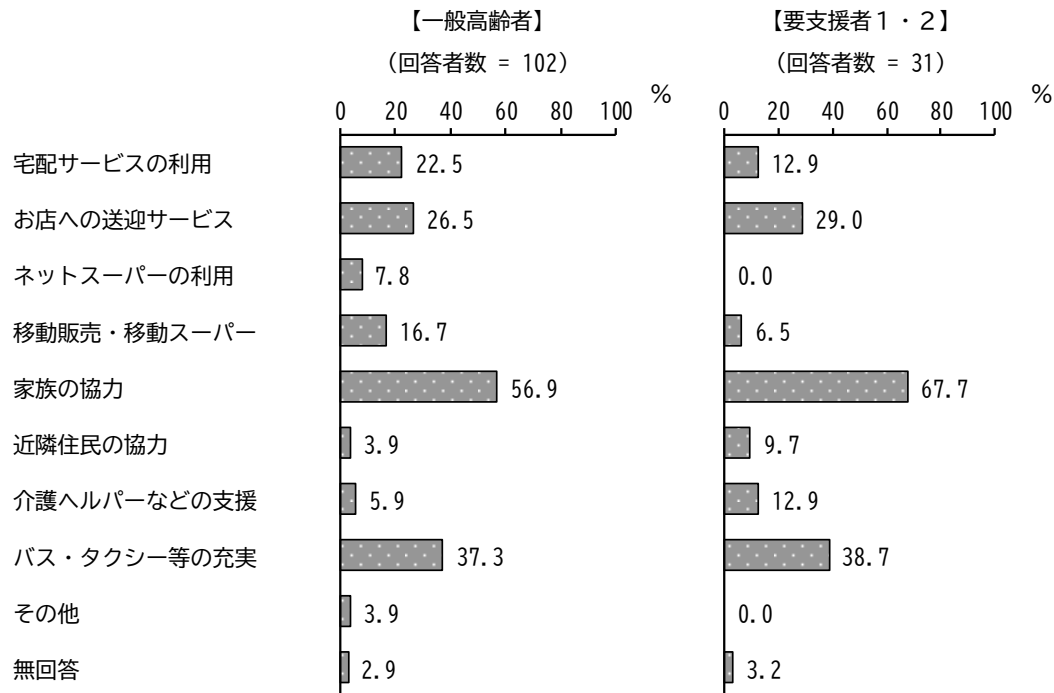
回答者数 = 1,016



回答者数 = 57

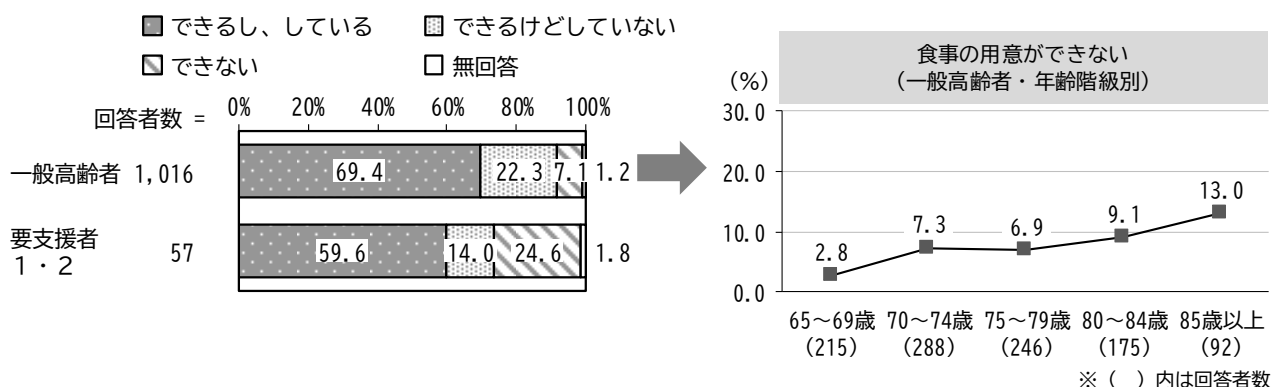
問 36-① 不便を解消するために、何が必要と考えますか（いくつでも）

- 一般高齢者では、「家族の協力」の割合が 56.9%と最も高く、次いで「バス・タクシー等の充実」の割合が 37.3%、「お店への送迎サービス」の割合が 26.5%となっています。
- 要支援者 1・2 では、「家族の協力」の割合が 67.7%と最も高く、次いで「バス・タクシー等の充実」の割合が 38.7%、「お店への送迎サービス」の割合が 29.0%となっています。



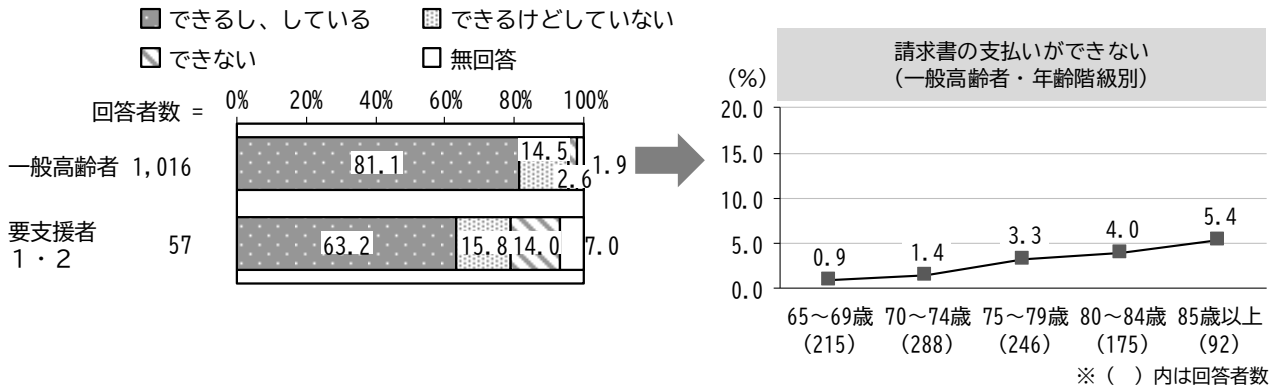
問 37 自分で食事の用意をしていますか（回答は 1 つ）

- 一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 69.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 22.3%となっています。
- 要支援者 1・2 では、「できるし、している」の割合が 59.6%と最も高く、次いで「できない」の割合が 24.6%、「できるけどしていない」の割合が 14.0%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別でみると、85 歳以上で割合が高くなっています。



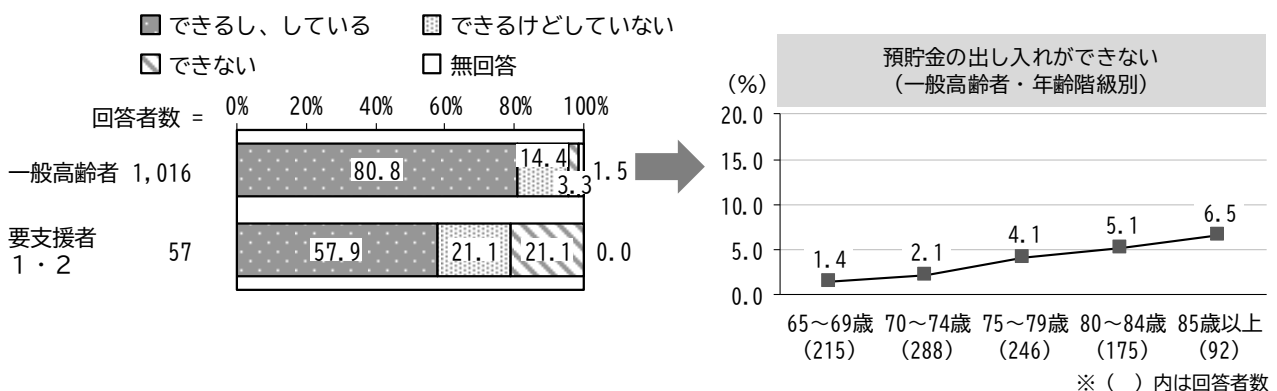
問 38 自分で請求書の支払いをしていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 81.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 14.5%となっています。
- 要支援者1・2では、「できるし、している」の割合が 63.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 15.8%、「できない」の割合が 14.0%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、加齢とともに割合が高くなっています。



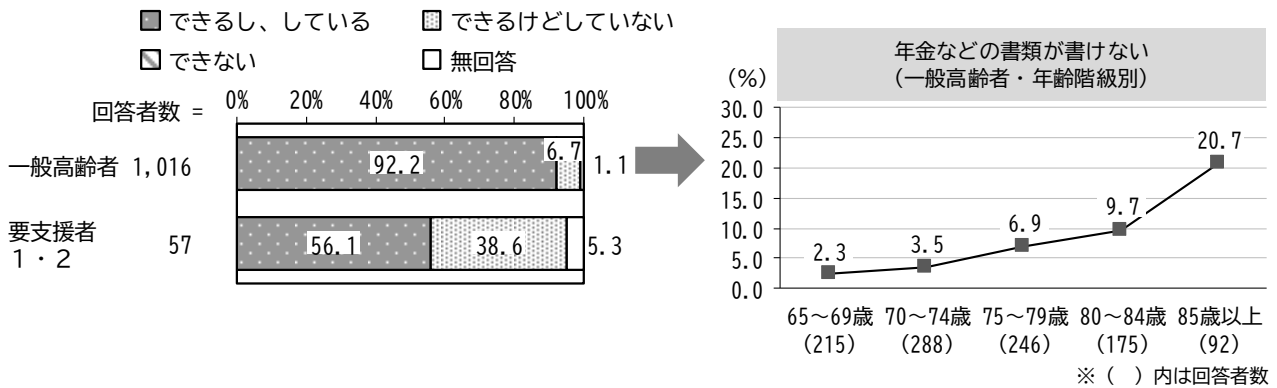
問 39 自分で預貯金の出し入れをしていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 80.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 14.4%となっています。
- 要支援者1・2では、「できるし、している」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」の割合が 21.1%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、加齢とともに割合が高くなっています。



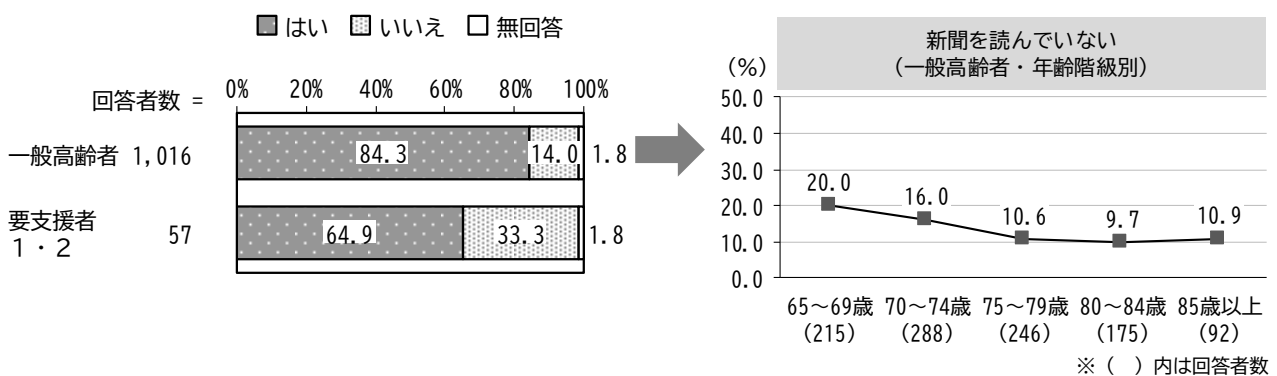
問 40 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が92.2%、「いいえ」の割合が6.7%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が56.1%、「いいえ」の割合が38.6%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、85歳以上で割合が高くなっています。



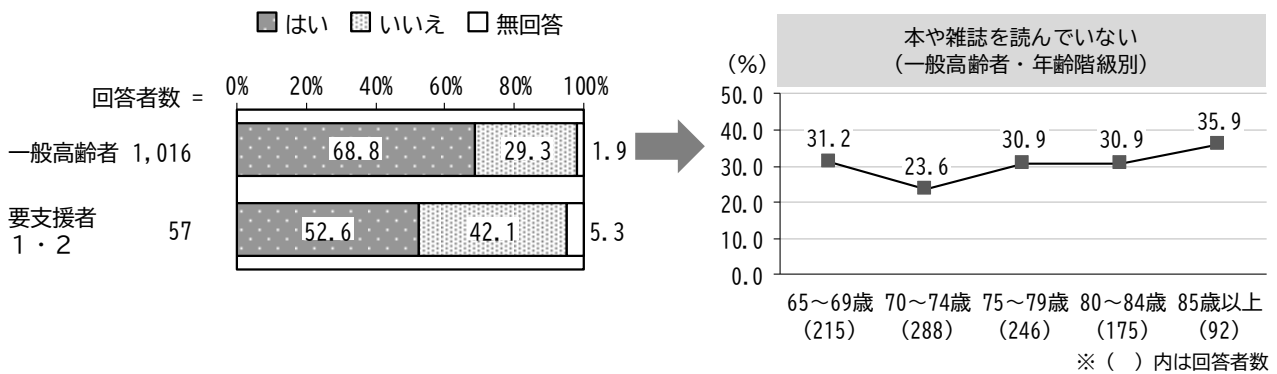
問 41 新聞を読んでいますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が84.3%、「いいえ」の割合が14.0%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が64.9%、「いいえ」の割合が33.3%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、75歳以降は10%前後で横ばいとなっています。



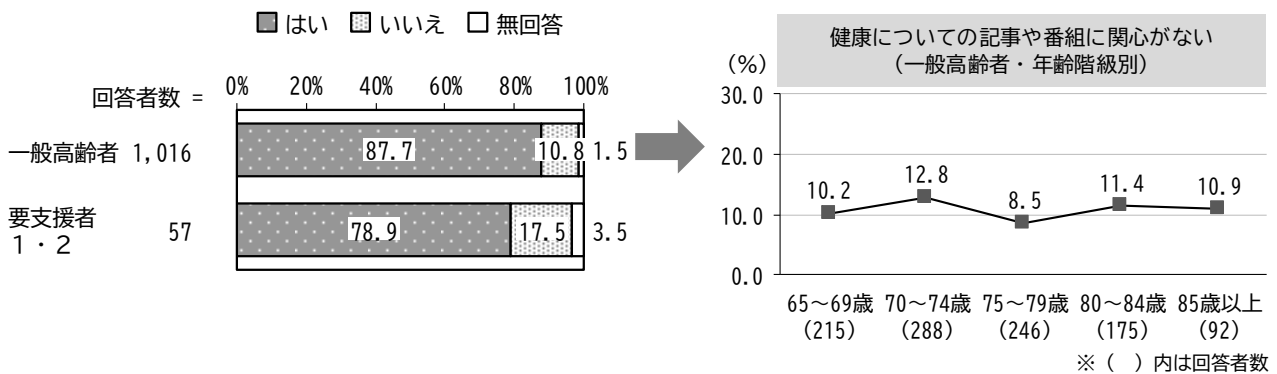
問 42 本や雑誌を読んでいますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が68.8%、「いいえ」の割合が29.3%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が52.6%、「いいえ」の割合が42.1%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、70歳以降は加齢とともに割合が高くなっています。



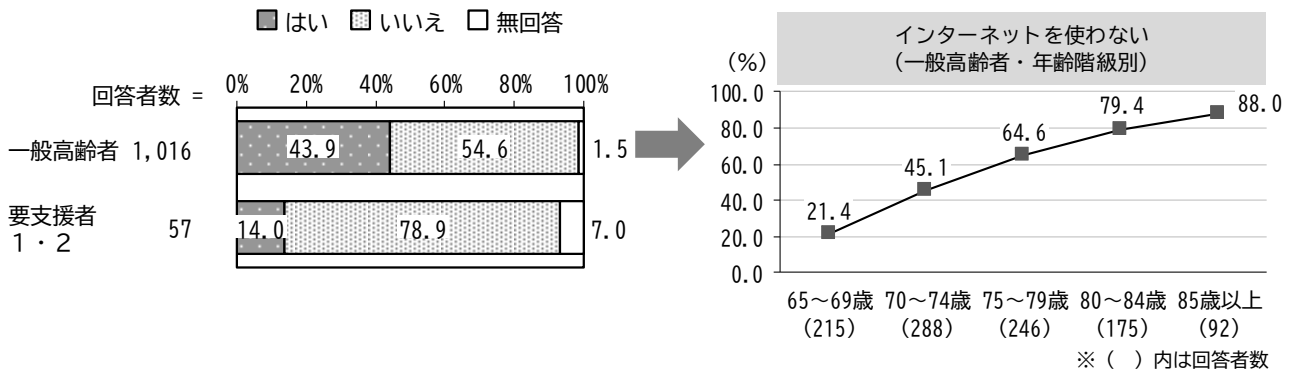
問 43 健康についての記事や番組に関心がありますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が87.7%、「いいえ」の割合が10.8%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が78.9%、「いいえ」の割合が17.5%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、10%前後で推移しています。



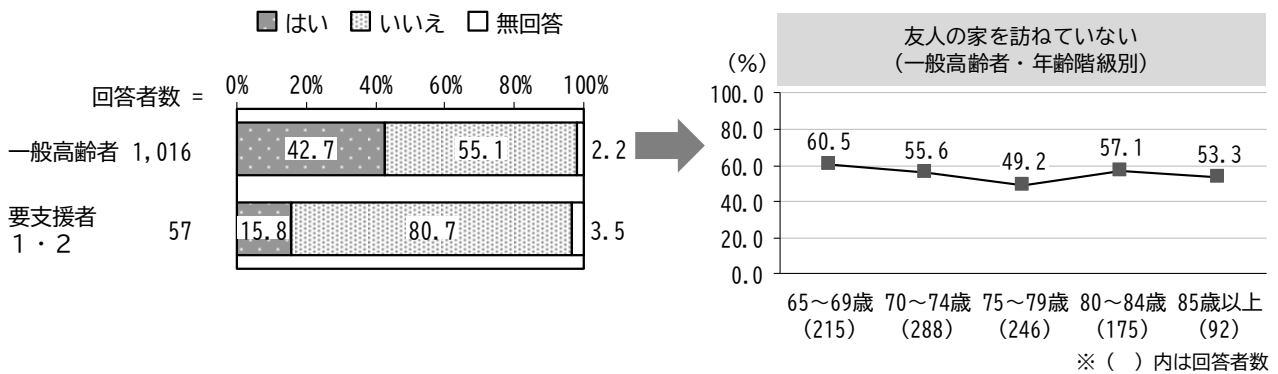
問 44 パソコンやスマートフォンでインターネットは使いますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が43.9%、「いいえ」の割合が54.6%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が14.0%、「いいえ」の割合が78.9%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別でみると、80歳以降で70%を超えています。



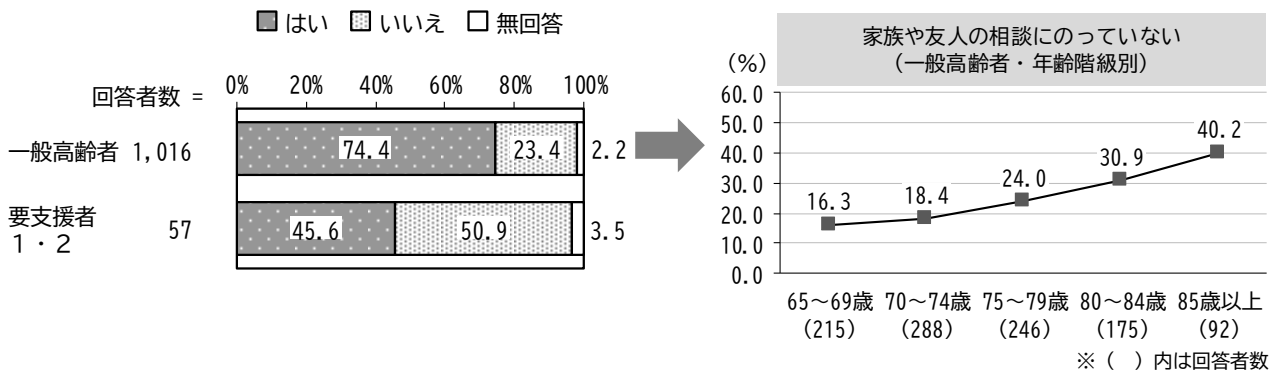
問 45 友人の家を訪ねていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が42.7%、「いいえ」の割合が55.1%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が15.8%、「いいえ」の割合が80.7%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別でみると、5割から6割程度で推移しています。



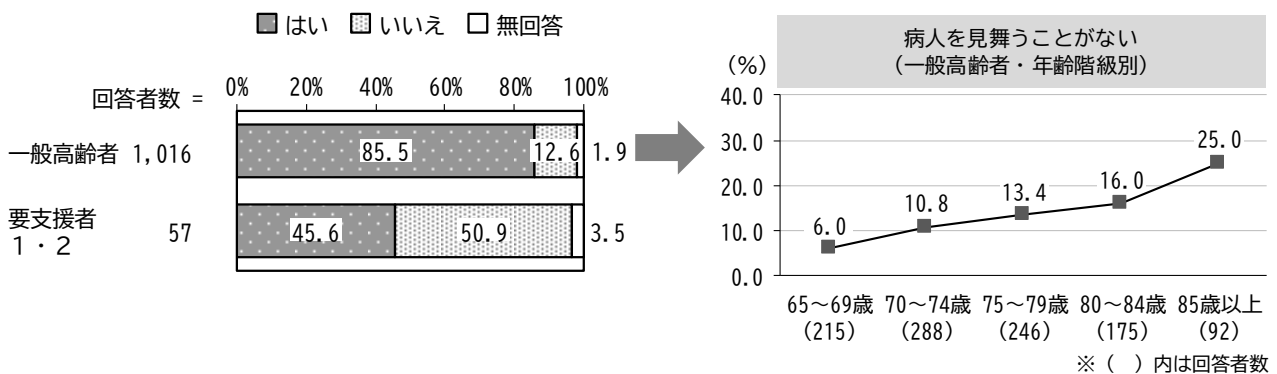
問 46 家族や友人の相談にのっていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が74.4%、「いいえ」の割合が23.4%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が45.6%、「いいえ」の割合が50.9%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別で見ると、加齢とともに割合が高くなる傾向です。



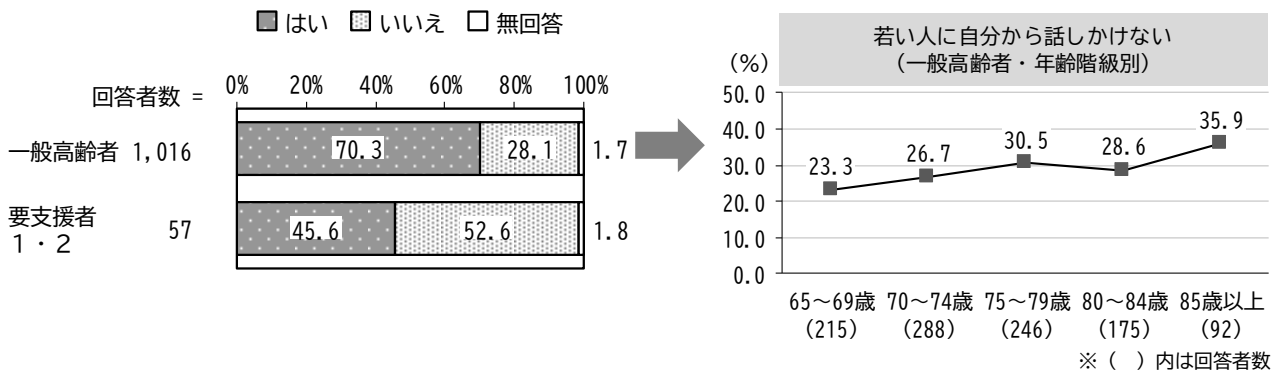
問 47 病人を見舞うことができますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が85.5%、「いいえ」の割合が12.6%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が45.6%、「いいえ」の割合が50.9%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢外級別で見ると、加齢とともに割合が高くなり、特に85歳以上で割合が大きく上昇しています。



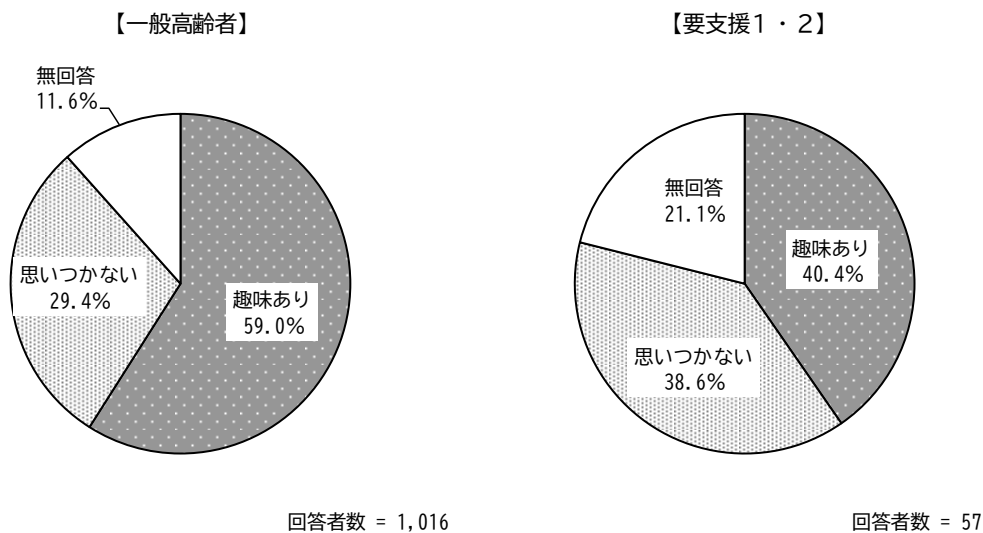
問 48 若い人に自分から話しかけることがありますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が70.3%、「いいえ」の割合が28.1%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が45.6%、「いいえ」の割合が52.6%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別でみると、75歳以上では3割前後で推移しています。



問 49 趣味はありますか（回答は1つ）

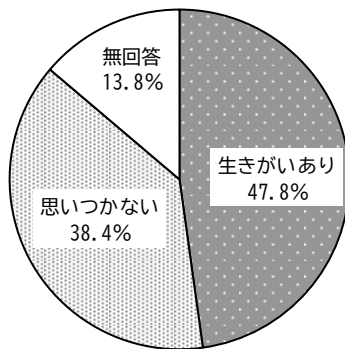
- 一般高齢者では、「趣味あり」の割合が59.0%、「思いつかない」の割合が29.4%となっています。
- 要支援者1・2では、「趣味あり」の割合が40.4%、「思いつかない」の割合が38.6%となっています。



問 50 生きがいがありますか（回答は1つ）

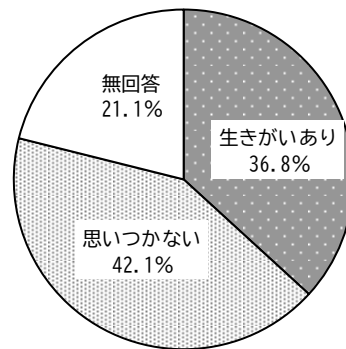
- 一般高齢者では、「生きがいあり」の割合が47.8%、「思いつかない」の割合が38.4%となっています。
- 要支援者1・2では、「生きがいあり」の割合が36.8%、「思いつかない」の割合が42.1%となっています。

【一般高齢者】



回答者数 = 1,016

【要支援1・2】

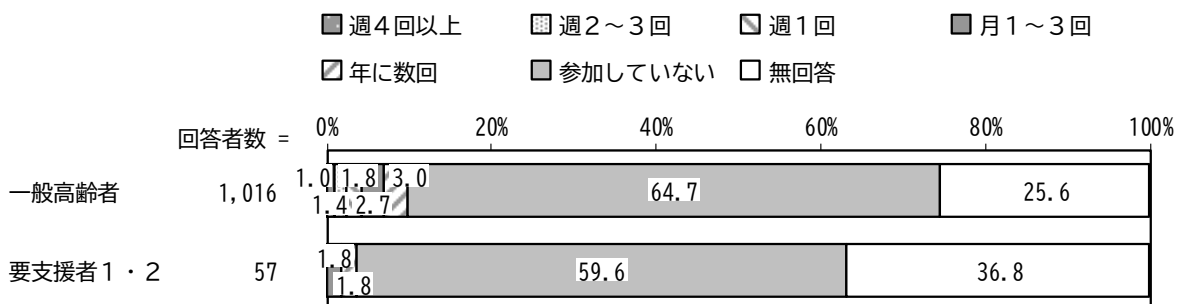


回答者数 = 57

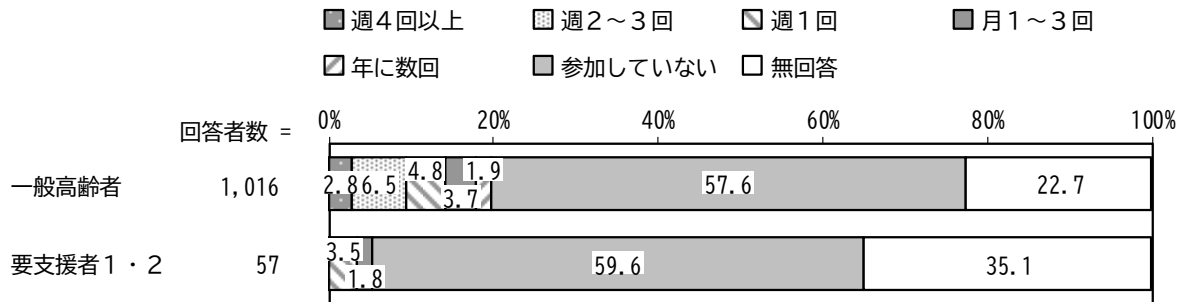
問 51 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
※①-⑧それぞれに回答してください

- グループ等への参加頻度をみると、一般高齢者において、「週4回以上」「週2～3回」「週1回」をあわせた“週1回以上の就労又は活動に参加している方”は『⑧収入のある仕事』で21.7%、『②スポーツ関係のグループやクラブ』で14.1%となっており、他の会・グループでは1割未満となっています。
- 要支援1・2において“週1回以上の就労又は活動に参加している方”は「⑤介護予防のための通いの場」で10.6%と最も高くなっていますが、他のグループ等では5%未満となっています。

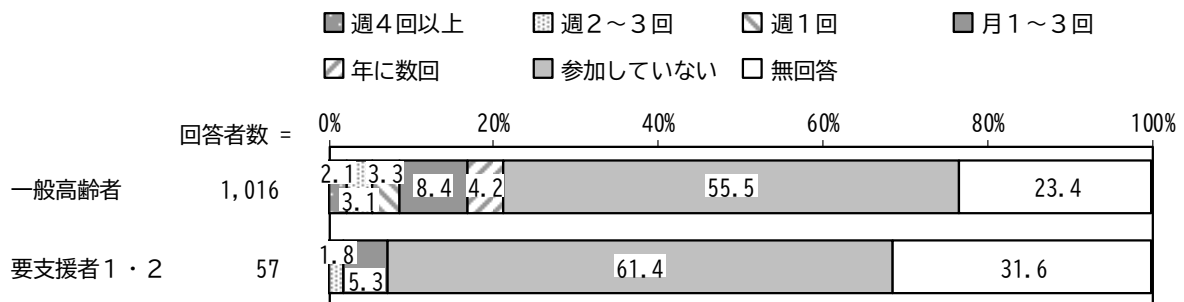
① ボランティアのグループ



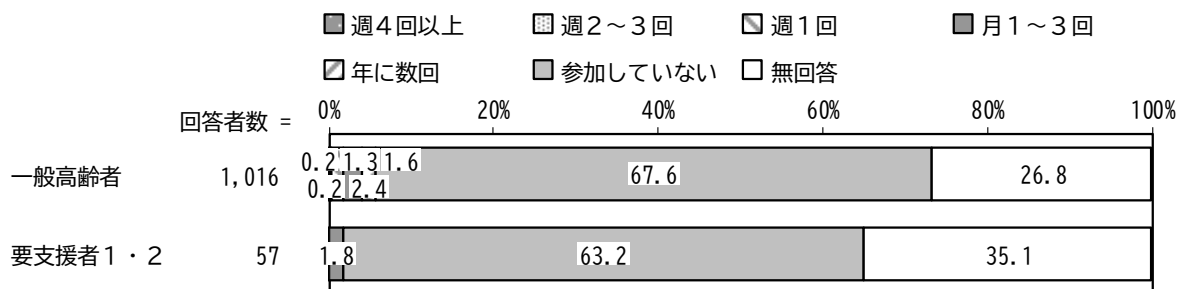
② スポーツ関係のグループやクラブ



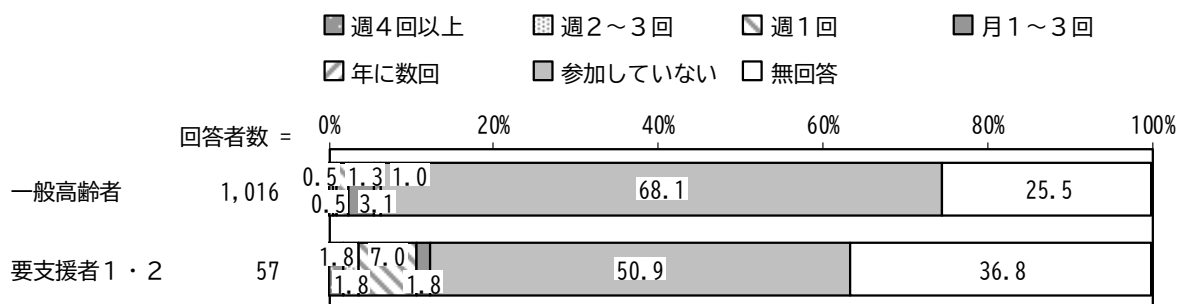
③ 趣味関係のグループ



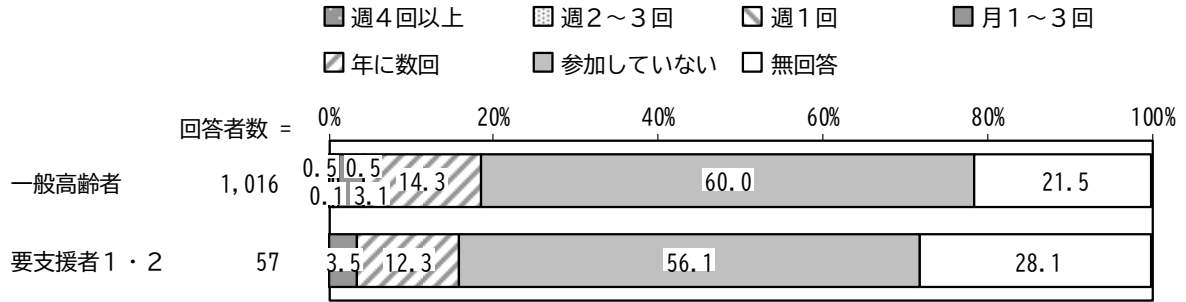
④ 学習・教養サークル



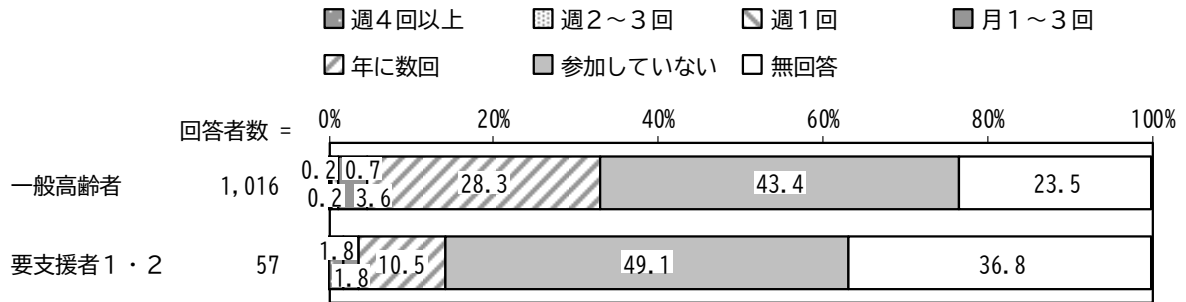
⑤ 介護予防のための通いの場（ふれあいサロン、元気塾など）



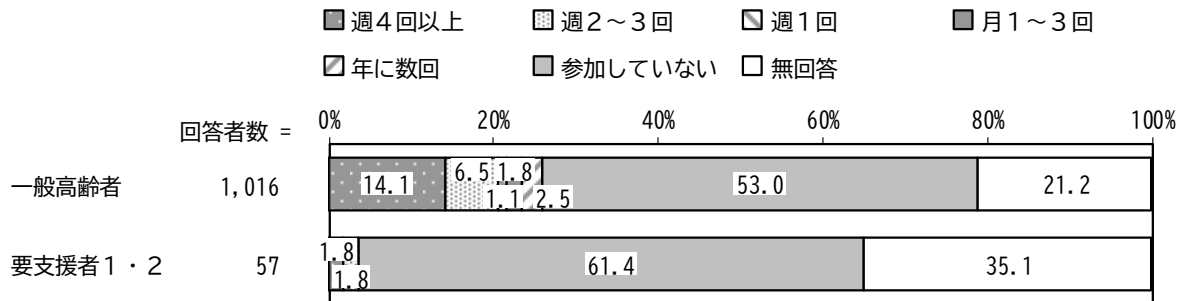
⑥ 福寿会（老人クラブ）



⑦ 町内会・自治会

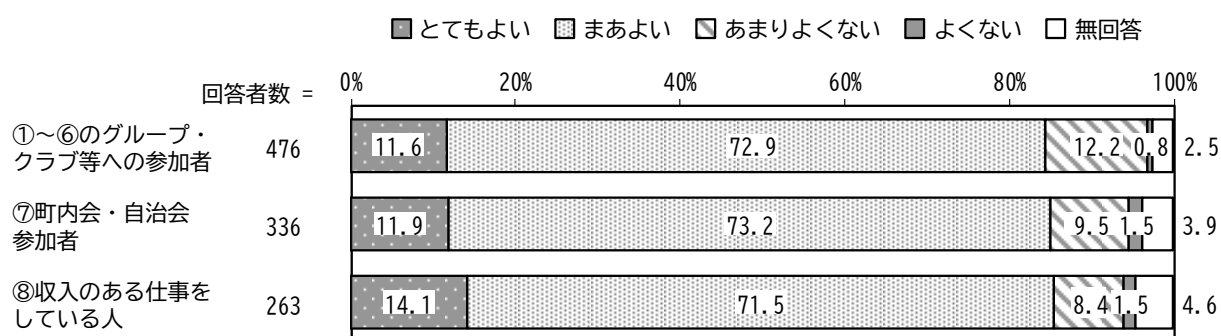


⑧ 収入のある仕事

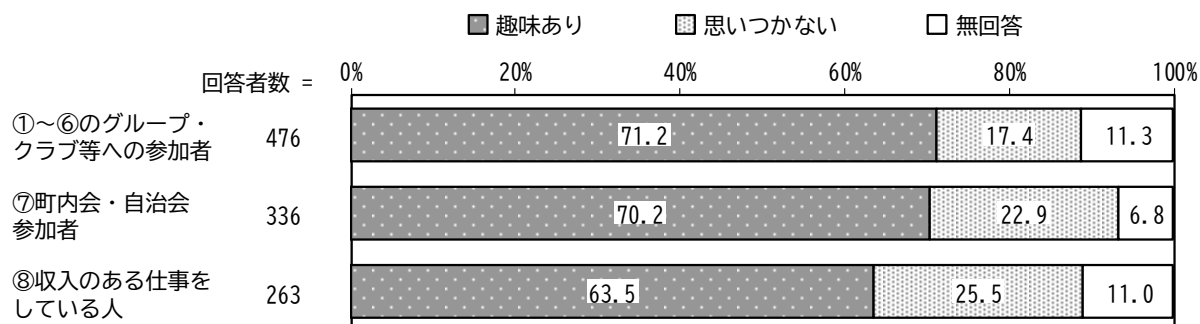


- 一般高齢者の通いの場への参加者の主観的健康感をみると、いずれの参加者も8割前後となっています。
- 一般高齢者の通いの場への参加者の趣味の有無をみると、いずれの参加者も6割以上が趣味があると回答しています。
- 一般高齢者の通いの場への参加者の生きがいの有無をみると、いずれの参加者も5割以上が生きがいがあると回答しています。

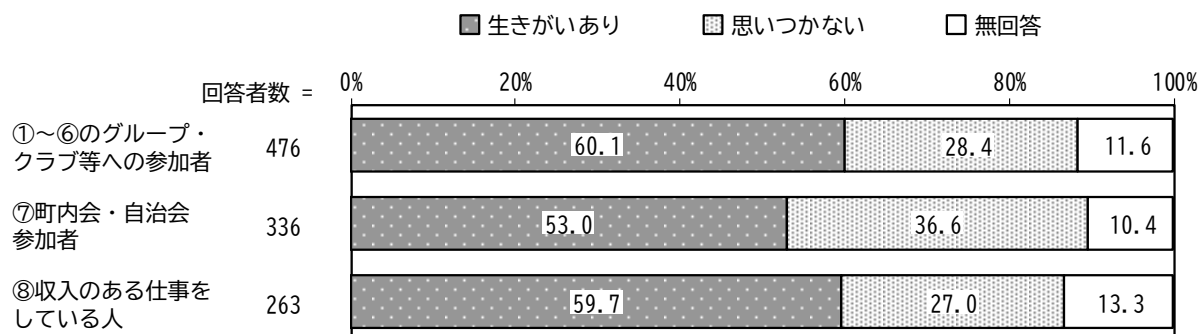
【通いの場への参加者の主観的健康観（一般高齢者）】



【通いの場への参加者の趣味の有無（一般高齢者）】

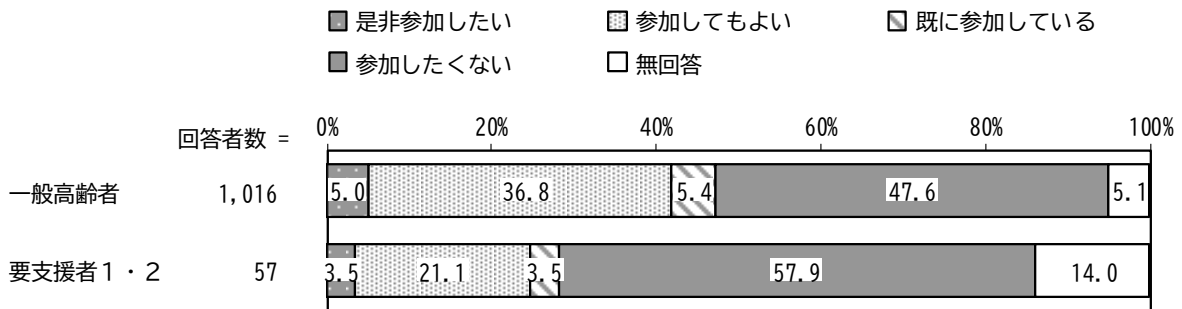


【通いの場への参加者の生きがいの有無（一般高齢者）】



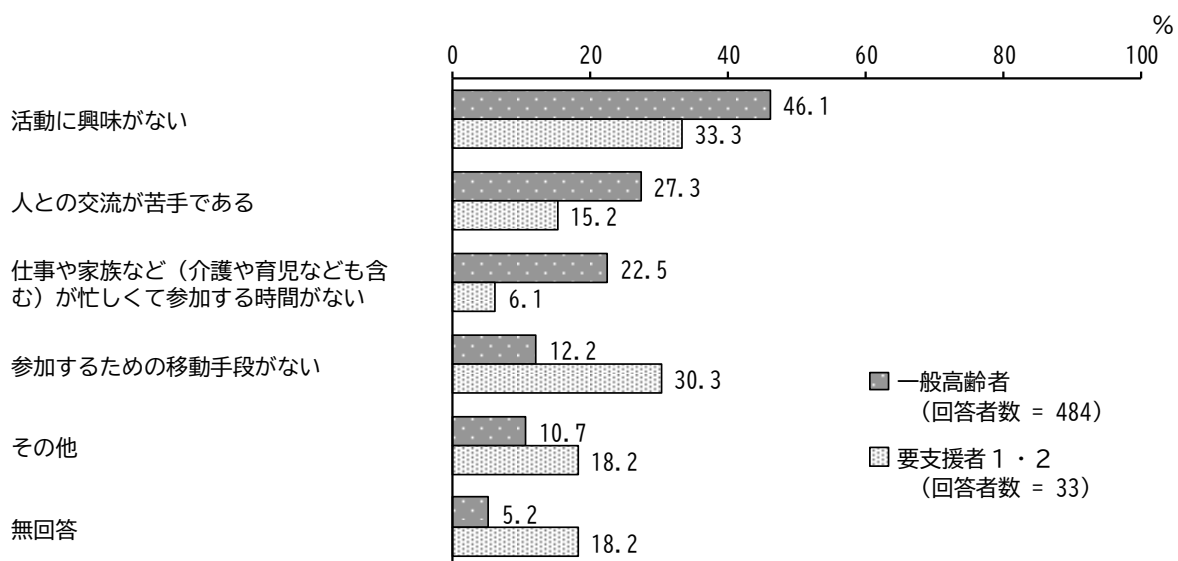
問 52 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「参加したくない」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が 36.8%となっています。
- 要支援者1・2では、「参加したくない」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が 21.1%となっています。



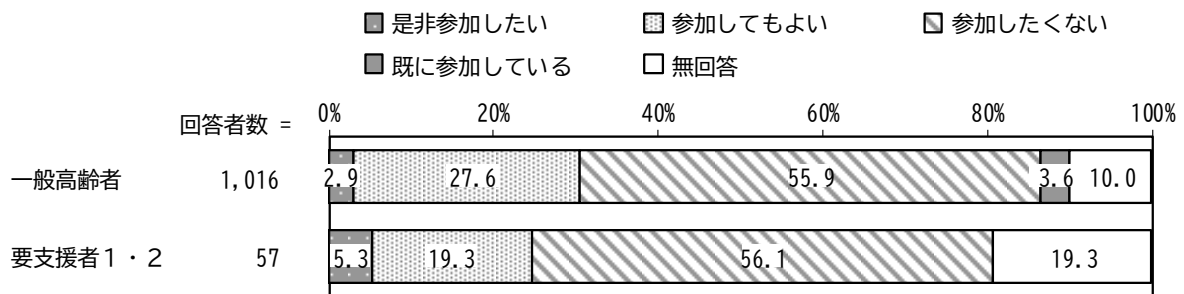
問 52-① 参加したくない理由は何ですか（いくつでも）

- 一般高齢者では、「活動に興味がない」の割合が 46.1%と最も高く、次いで「人との交流が苦手である」の割合が 27.3%、「仕事や家族など（介護や育児なども含む）が忙しくて参加する時間がない」の割合が 22.5%となっています。
- 要支援者1・2では、「活動に興味がない」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「参加するための移動手段がない」の割合が 30.3%、「人との交流が苦手である」の割合が 15.2%となっています。



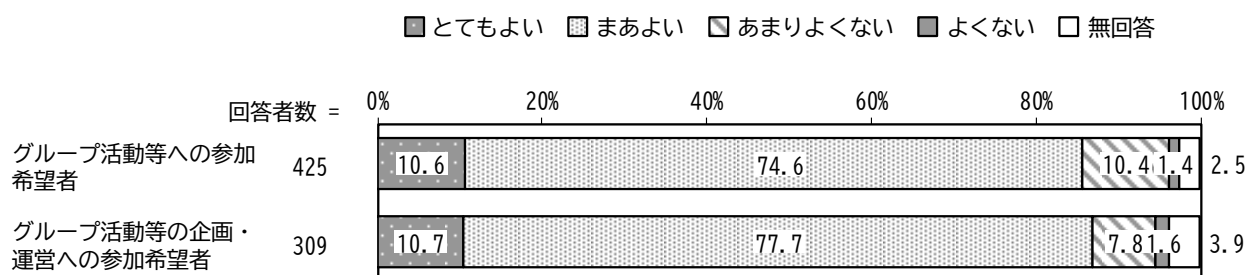
問 53 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「参加したくない」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が 27.6%となっています。
- 要支援者1・2では、「参加したくない」の割合が 56.1%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が 19.3%となっています。

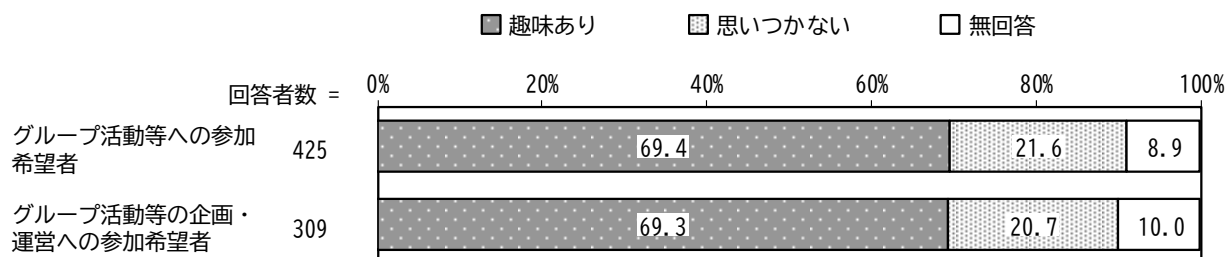


- グループ活動等への参加希望者と企画・運営への参加希望者の健康感をみると、大きな差異はみられず、「とてもよい」と「まあよい」をあわせた“健康状態がよい”人の割合は8割を超えています。
- グループ活動等への参加希望者と企画・運営への参加希望者の趣味の有無では、「趣味あり」では、大きな差異はみられず、「趣味あり」の割合が約7割となっています。
- グループ活動等への参加希望者と企画・運営への参加希望者の生きがいの有無では、両者とも「生きがいあり」の割合が5割台半ばとなっています。

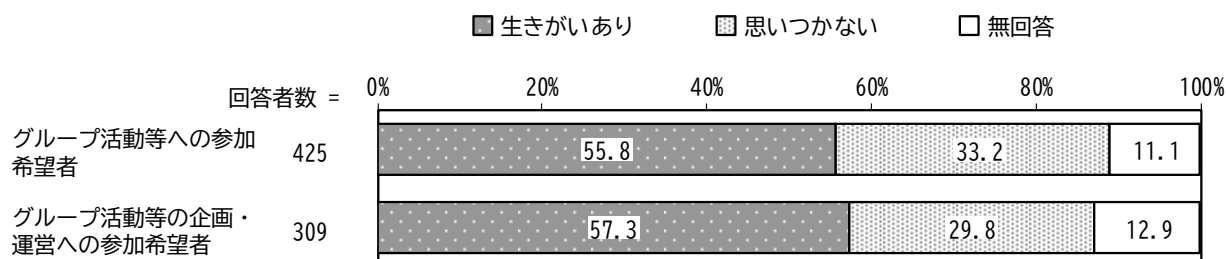
【グループ活動等への参加希望者と企画・運営への参加希望者の健康感（一般高齢者）】



【グループ活動等への参加希望者と企画・運営への参加希望者の趣味の有無（一般高齢者）】

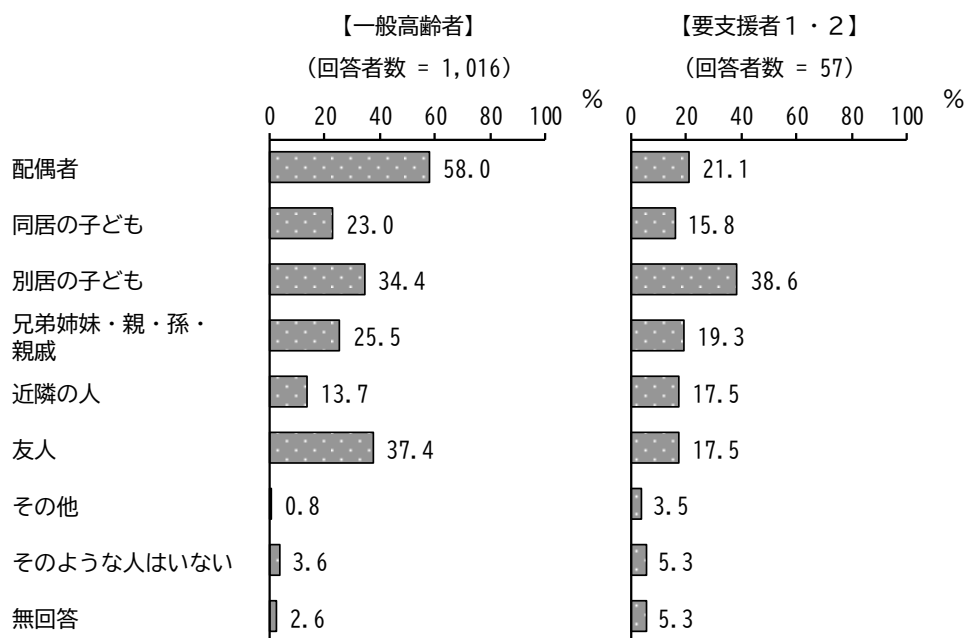


【グループ活動等への参加希望者と企画・運営への参加希望者の生きがいの有無（一般高齢者）】



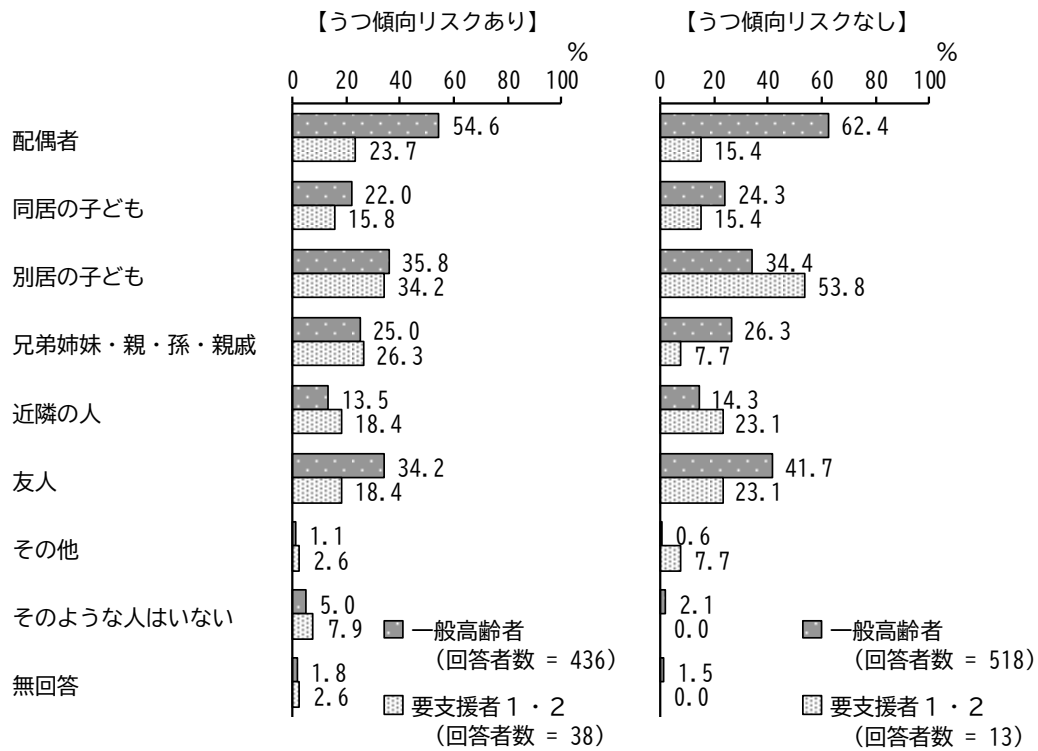
問 54 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人は誰ですか（いくつでも）

- 一般高齢者では、「配偶者」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「友人」の割合が 37.4%、「別居の子ども」の割合が 34.4%となっています。
- 要支援者 1・2 では、「別居の子ども」の割合が 38.6%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 21.1%、「兄弟姉妹・親・孫・親戚」の割合が 19.3%となっています。



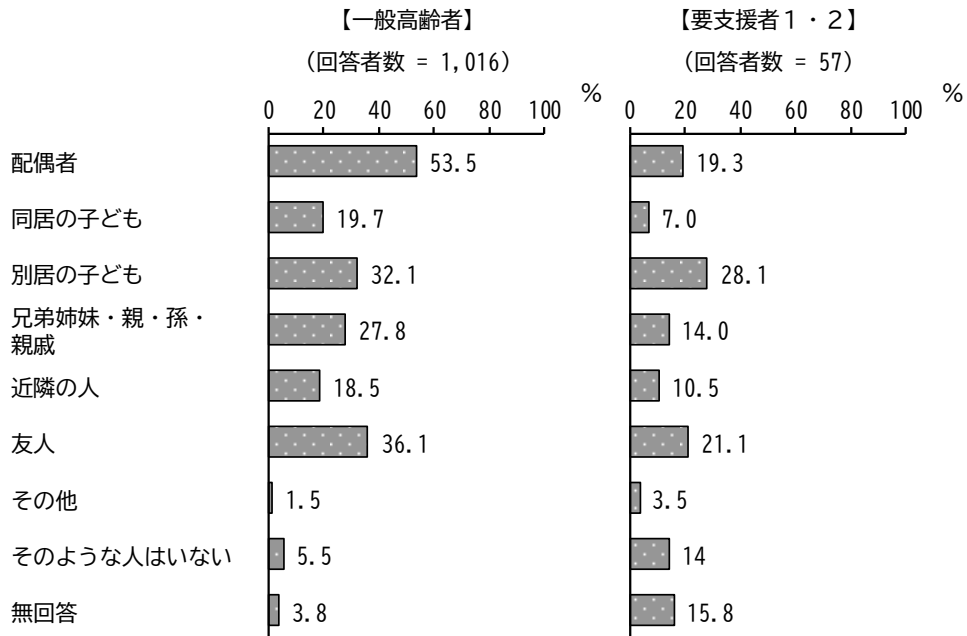
【うつ傾向リスクの有無別】

- うつ傾向リスクのあり・なし別にみると、一般高齢者では、リスクありの人に比べ、リスクなしの人で「配偶者」「友人」の割合が高くなっています。
- 要支援1・2では、リスクなしの人に比べ、リスクありの人で「配偶者」「兄弟姉妹・親・孫・親戚」「そのような人はいない」の割合が高くなっています。また、リスクありの人に比べ、リスクなしの人で「別居の子ども」の割合が高くなっています。



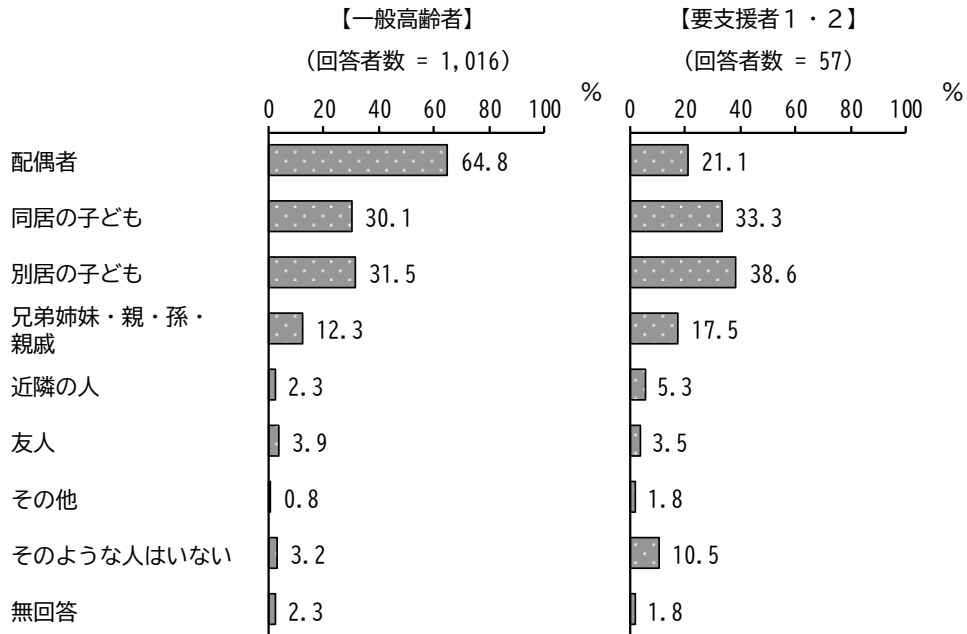
問 55 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人は誰ですか
（いくつでも）

- 一般高齢者では、「配偶者」の割合が 53.5%と最も高く、次いで「友人」の割合が 36.1%、「別居の子ども」の割合が 32.1%となっています。
- 要支援者 1・2 では、「別居の子ども」の割合が 28.1%と最も高く、次いで「友人」の割合が 21.1%、「配偶者」の割合が 19.3%となっています。



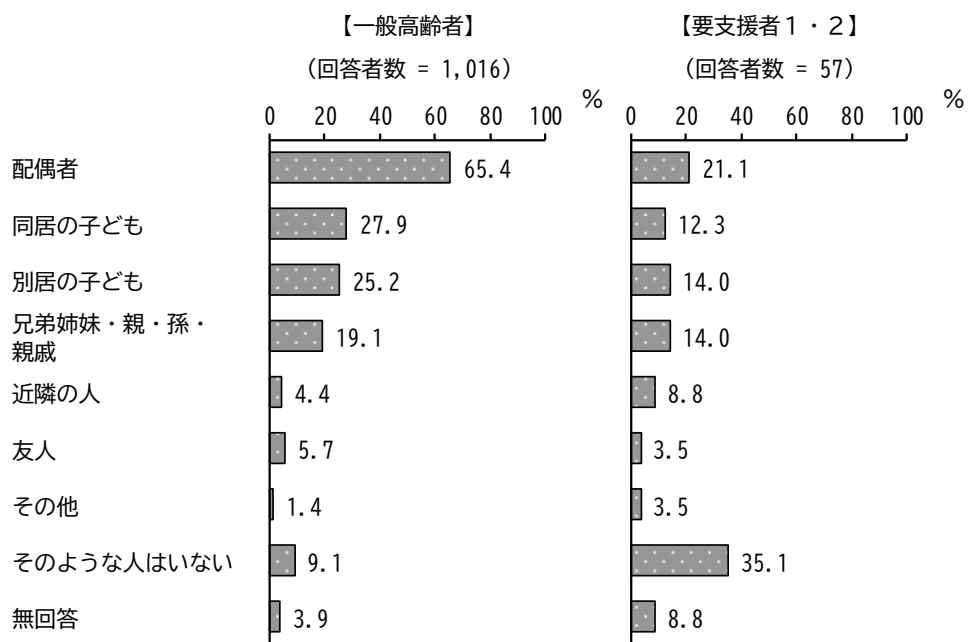
問 56 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰ですか
(いくつでも)

- 一般高齢者では、「配偶者」の割合が 64.8%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 31.5%、「同居の子ども」の割合が 30.1%となっています。
- 要支援者 1・2 では、「別居の子ども」の割合が 38.6%と最も高く、次いで「同居の子ども」の割合が 33.3%、「配偶者」の割合が 21.1%となっています。



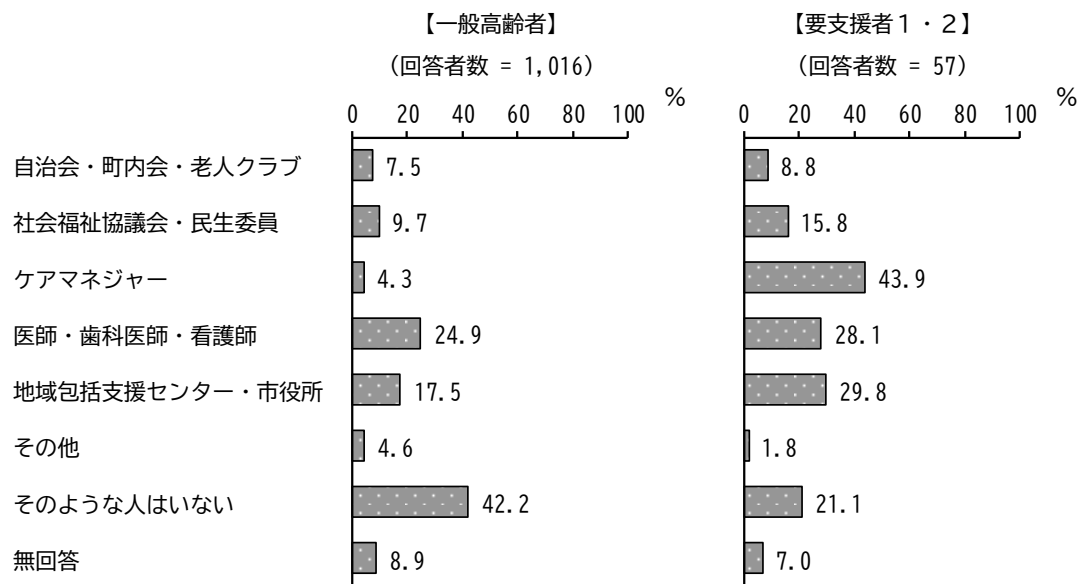
問 57 反対に、看病や世話をしあける人は誰ですか（いくつでも）

- 一般高齢者では、「配偶者」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「同居の子ども」の割合が 27.9%、「別居の子ども」の割合が 25.2%となっています。
- 要支援者 1・2 では、「そのような人はいない」の割合が 35.1%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 21.1%、「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親・孫・親戚」の割合が 14.0%となっています。



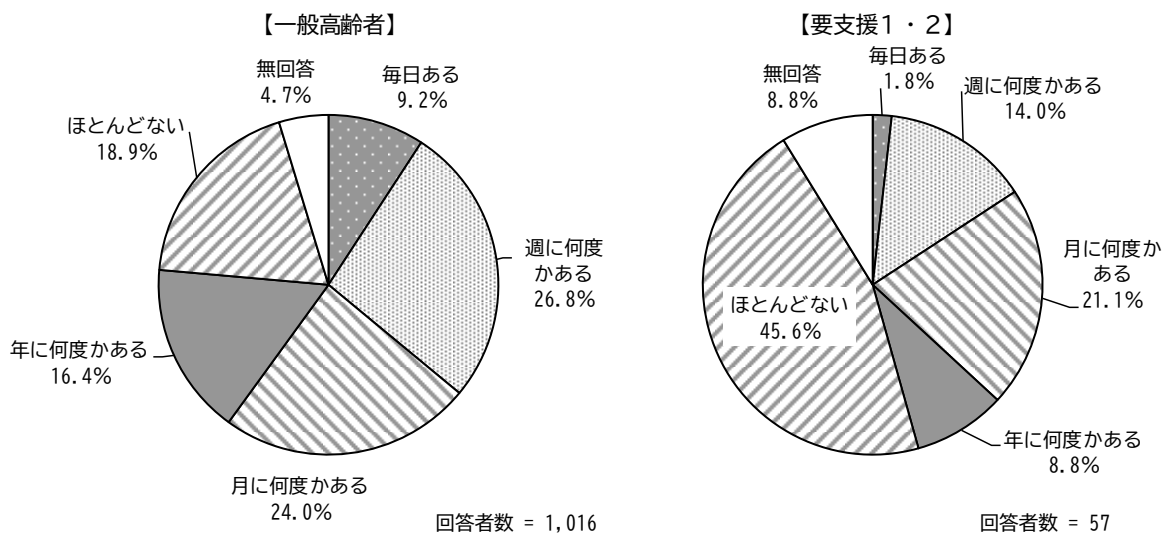
問 58 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも)

- 一般高齢者では、「そのような人はいない」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」の割合が 24.9%、「地域包括支援センター・市役所」の割合が 17.5%となっています。
- 要支援者 1・2 では、「ケアマネジャー」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「地域包括支援センター・市役所」の割合が 29.8%、「医師・歯科医師・看護師」の割合が 28.1%となっています。



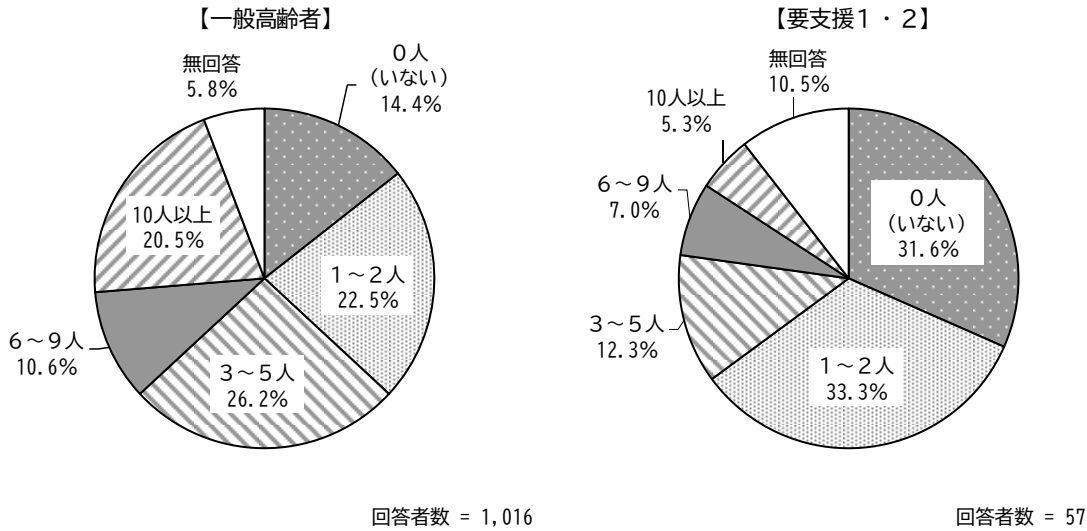
問 59 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (回答は 1 つ)

- 一般高齢者では、「週に何度かある」の割合が 26.8%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 24.0%、「ほとんどない」の割合が 18.9%となっています。
- 要支援者 1・2 では、「ほとんどない」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 21.1%、「週に何度かある」の割合が 14.0%となっています。



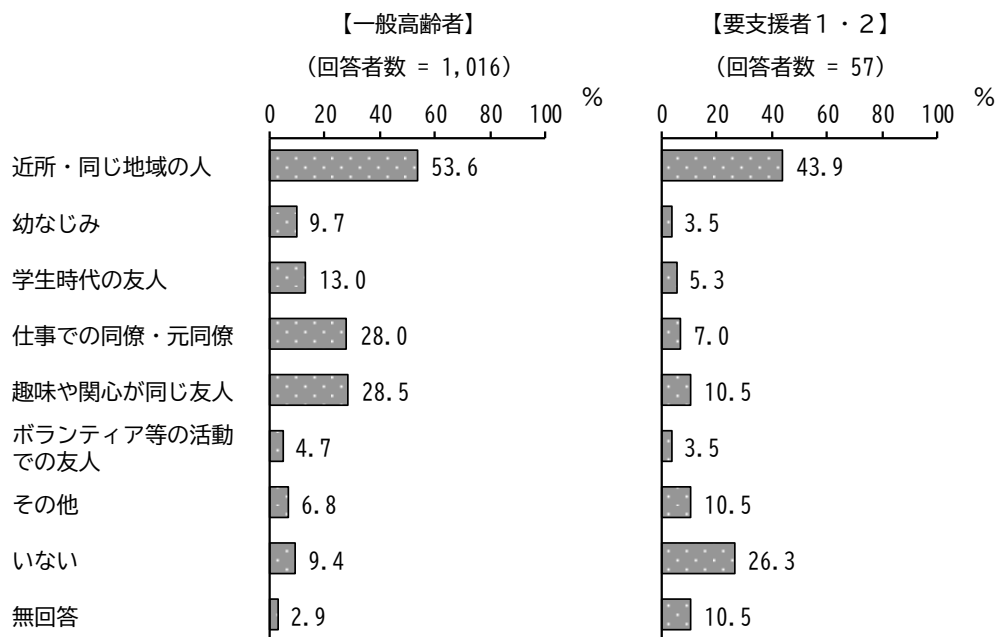
問 60 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか（回答は1つ）
 同じ人には何度会っても1人と数えることとします

- 一般高齢者では、「3～5人」の割合が26.2%と最も高く、次いで「1～2人」の割合が22.5%、「10人以上」の割合が20.5%となっています。
- 要支援者1・2では、「1～2人」の割合が33.3%と最も高く、次いで「0人（いない）」の割合が31.6%、「3～5人」の割合が12.3%となっています。



問 61 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（いくつでも）

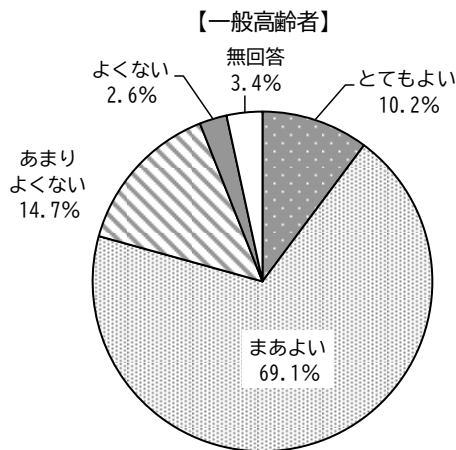
- 一般高齢者では、「近所・同じ地域の人」の割合が53.6%と最も高く、次いで「趣味や関心と同じ友人」の割合が28.5%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が28.0%となっています。
- 要支援者1・2では、「近所・同じ地域の人」の割合が43.9%と最も高く、次いで「いない」の割合が26.3%、「趣味や関心と同じ友人」の割合が10.5%となっています。



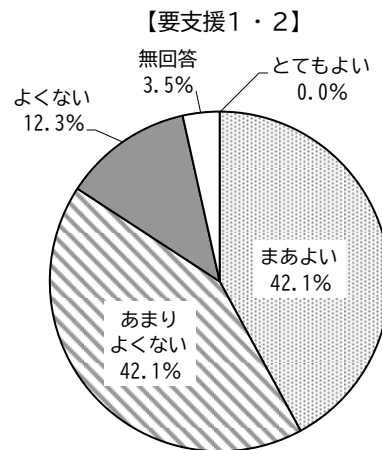
5 健康について

問 62 現在のあなたの健康状態はいかがですか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「とてもよい」と「まあよい」をあわせた“よい”の割合が79.3%、「あまりよくない」と「よくない」をあわせた“よくない”の割合が17.3%となっています。
- 要支援者1・2では、“よい”の割合が42.1%、“よくない”の割合が54.4%となっています。



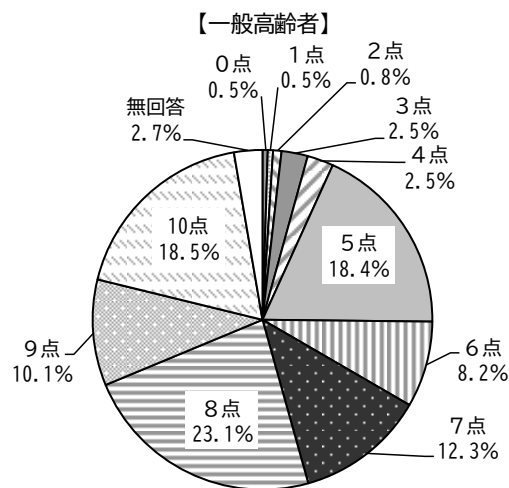
回答者数 = 1,016



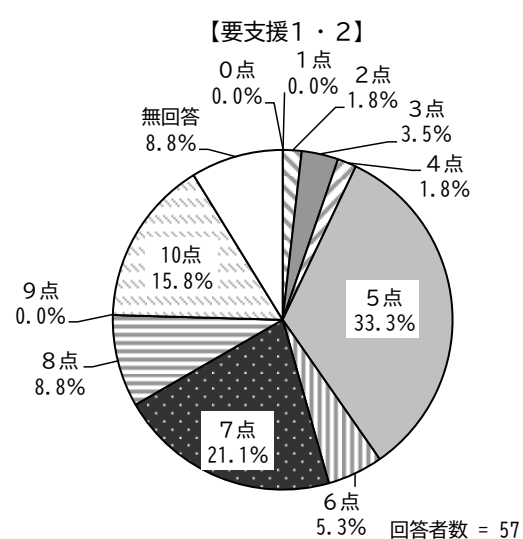
回答者数 = 57

問 63 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

- 一般高齢者では、「8点」の割合が23.1%と最も高く、次いで「10点」の割合が18.5%、「5点」の割合が18.4%となっています。
- 要支援者1・2では、「5点」の割合が33.3%と最も高く、次いで「7点」の割合が21.1%、「10点」の割合が15.8%となっています。



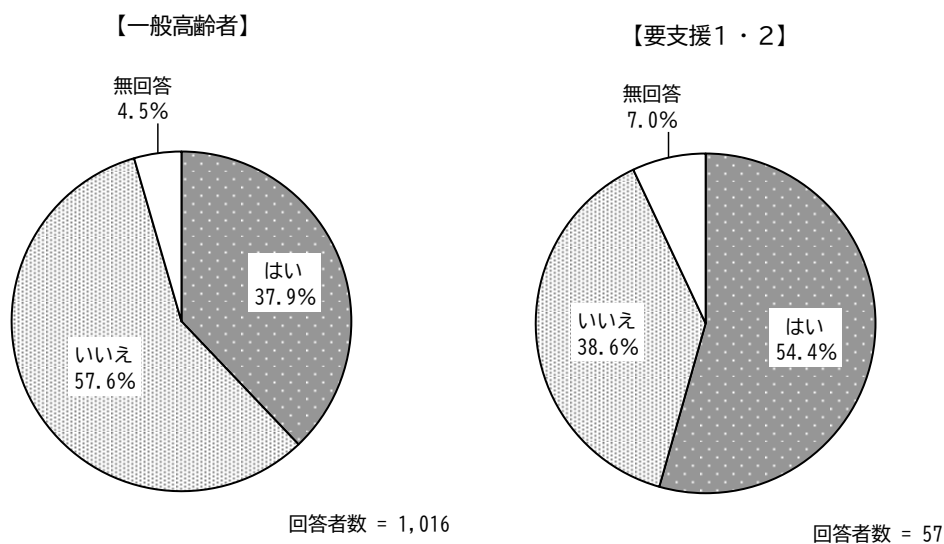
回答者数 = 1,016



回答者数 = 57

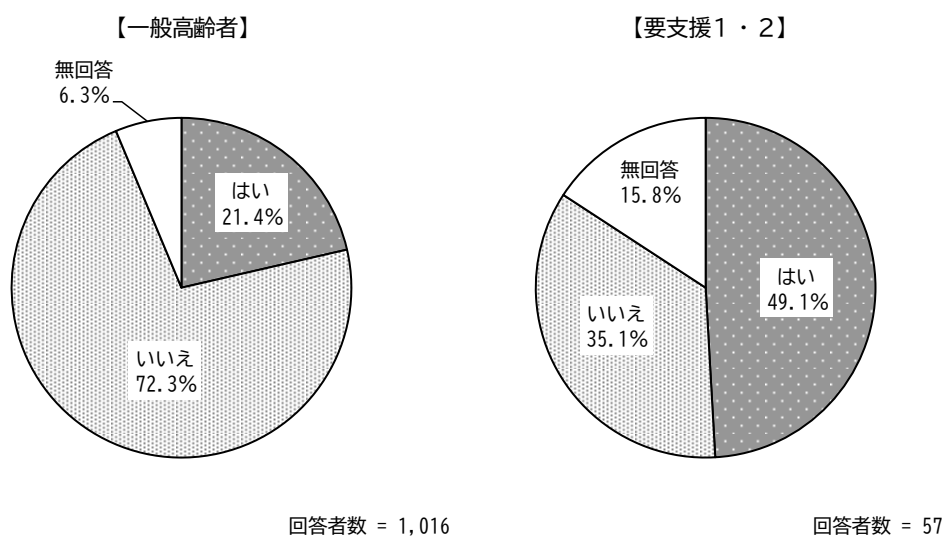
問 64 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が37.9%、「いいえ」の割合が57.6%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が54.4%、「いいえ」の割合が38.6%となっています。



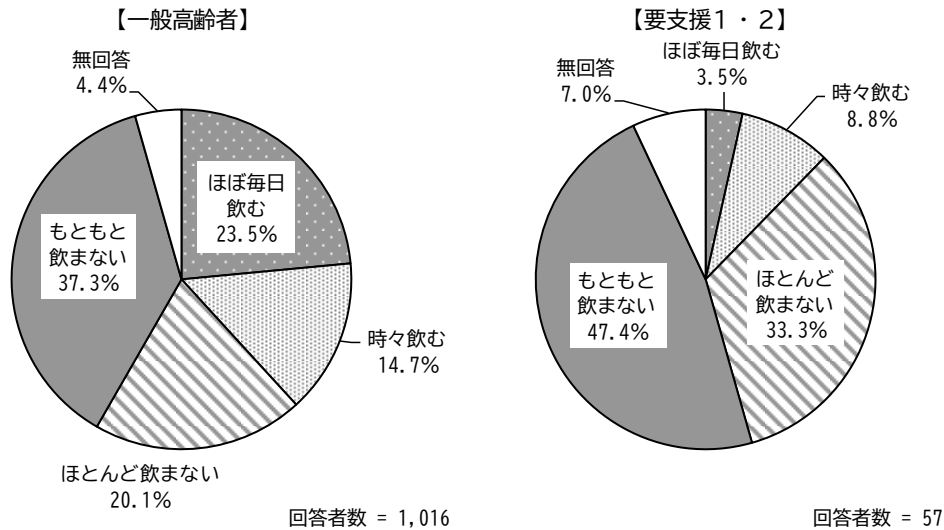
問 65 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が21.4%、「いいえ」の割合が72.3%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が49.1%、「いいえ」の割合が35.1%となっています。



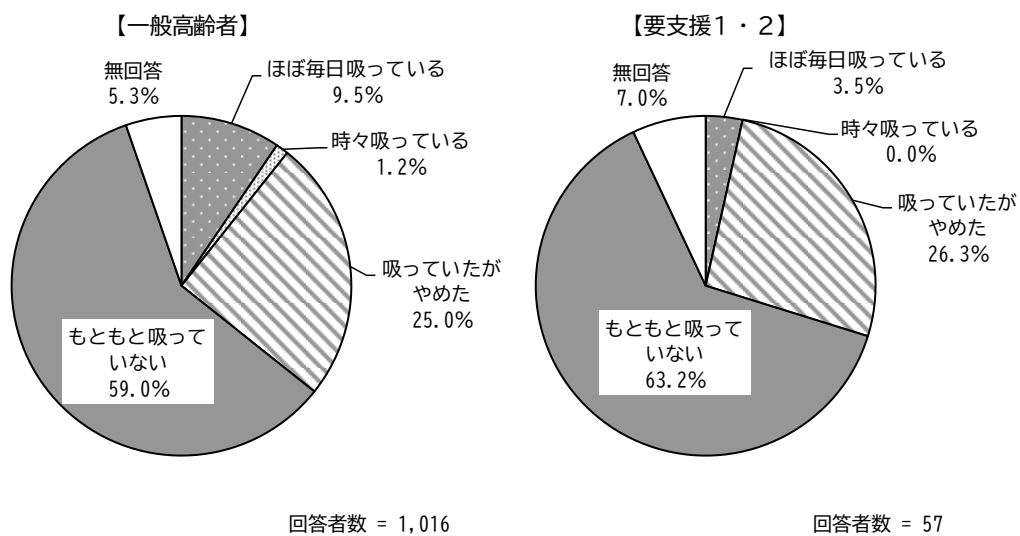
問 66 お酒は飲みますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「もともと飲まない」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「ほぼ毎日飲む」の割合が 23.5%、「ほとんど飲まない」の割合が 20.1%となっています。
- 要支援者1・2では、「もともと飲まない」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が 33.3%となっています。



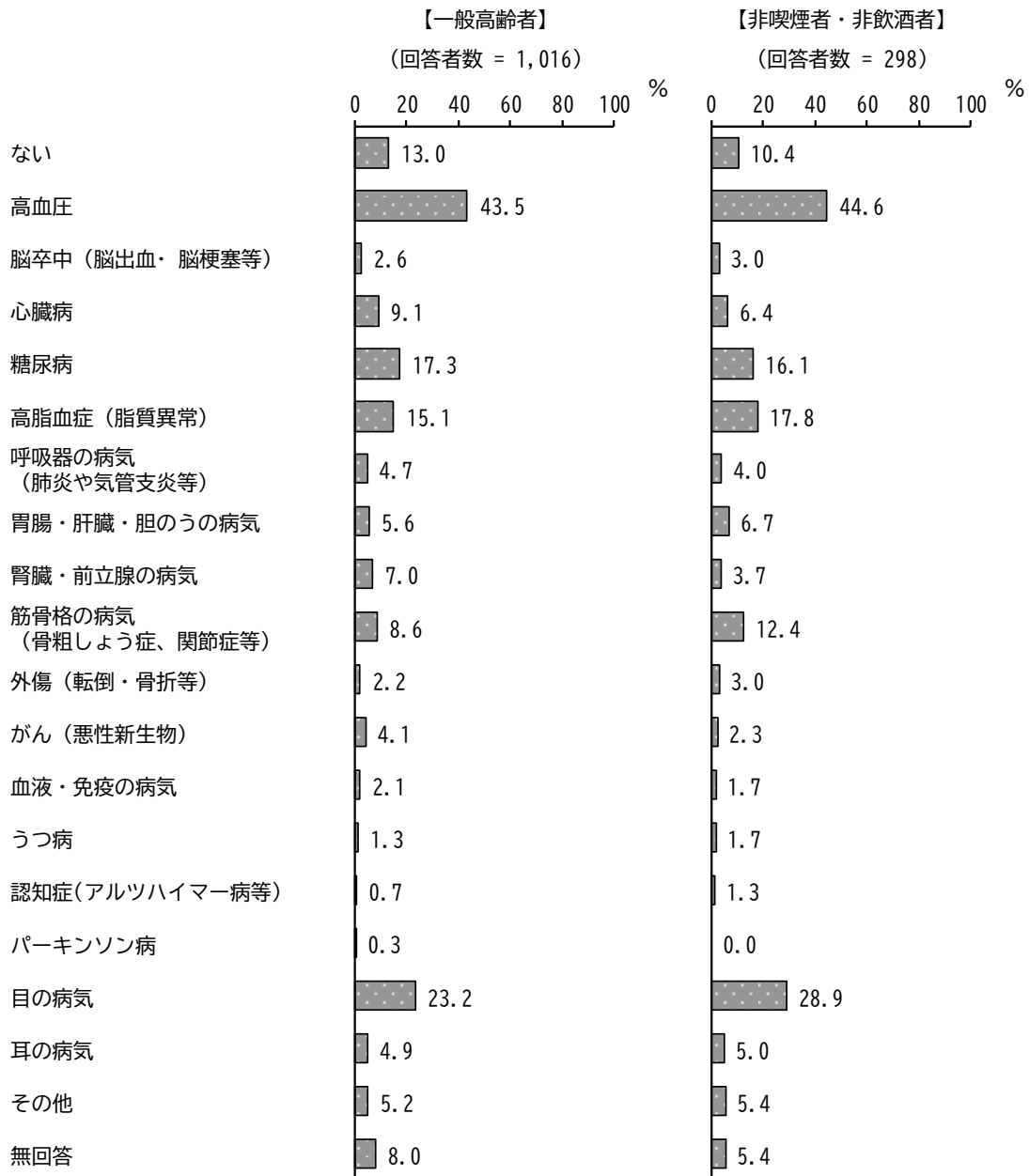
問 67 タバコは吸っていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「もともと吸っていない」の割合が 59.0%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 25.0%となっています。
- 要支援者1・2では、「もともと吸っていない」の割合が 63.2%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 26.3%となっています。



問 68 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

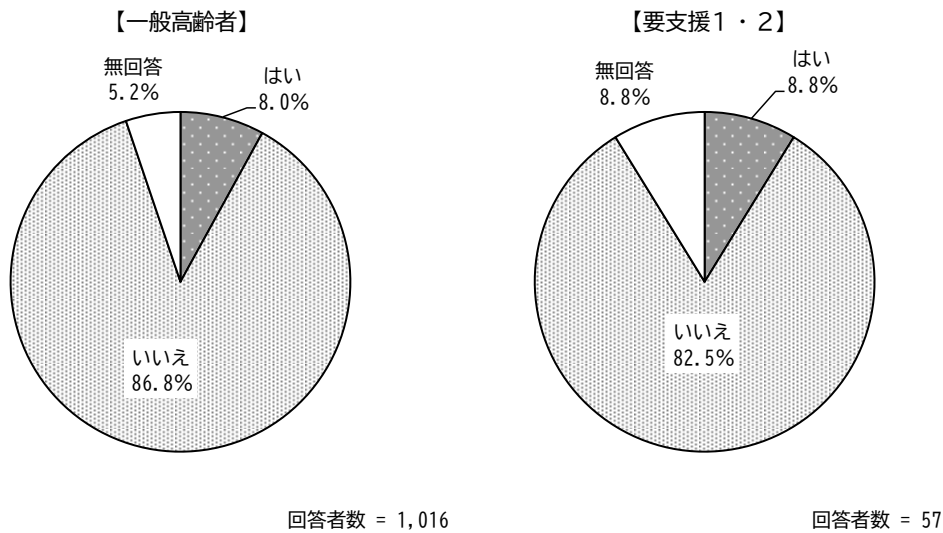
- 一般高齢者では、「高血圧」の割合が43.5%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が23.2%、「糖尿病」の割合が17.3%となっています。



6 認知症にかかる相談窓口の把握について

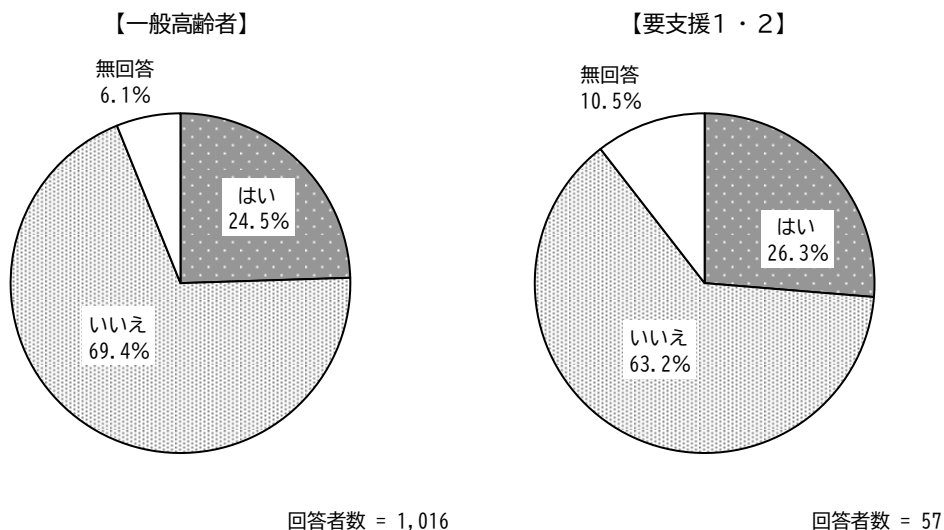
問 69 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が8.0%、「いいえ」の割合が86.8%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が8.8%、「いいえ」の割合が82.5%となっています。



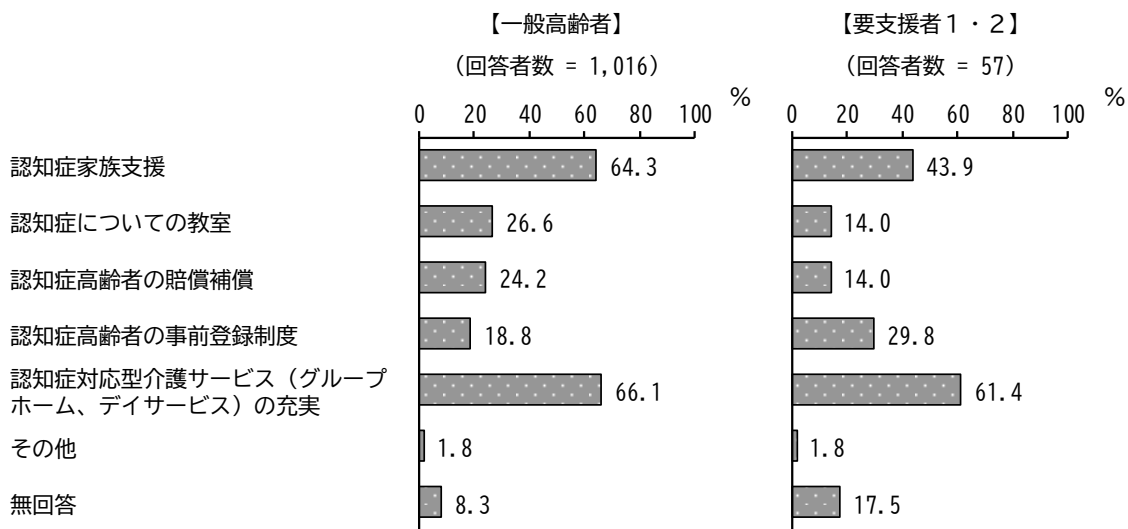
問 70 認知症に関する相談窓口を知っていますか（回答は1つ）

- 一般高齢者では、「はい」の割合が24.5%、「いいえ」の割合が69.4%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が26.3%、「いいえ」の割合が63.2%となっています。



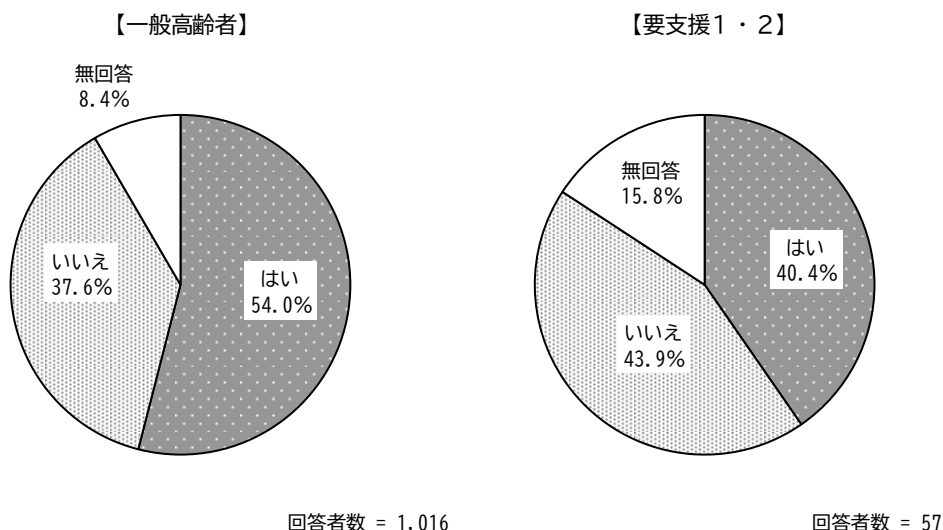
問 71 今後、ご家族の方が認知症を発症した場合、どのような市のサービスが必要だと思いますか（いくつでも）

- 一般高齢者では、「認知症対応型介護サービス（グループホーム、デイサービス）の充実」の割合が 66.1%と最も高く、次いで「認知症家族支援」の割合が 64.3%、「認知症についての教室」の割合が 26.6%となっています。
- 要支援者1・2では、「認知症対応型介護サービス（グループホーム、デイサービス）の充実」の割合が 61.4%と最も高く、次いで「認知症家族支援」の割合が 43.9%、「認知症高齢者の事前登録制度」の割合が 29.8%となっています。



問 72 あなたは、成年後見制度を知っていますか（回答は1つ）

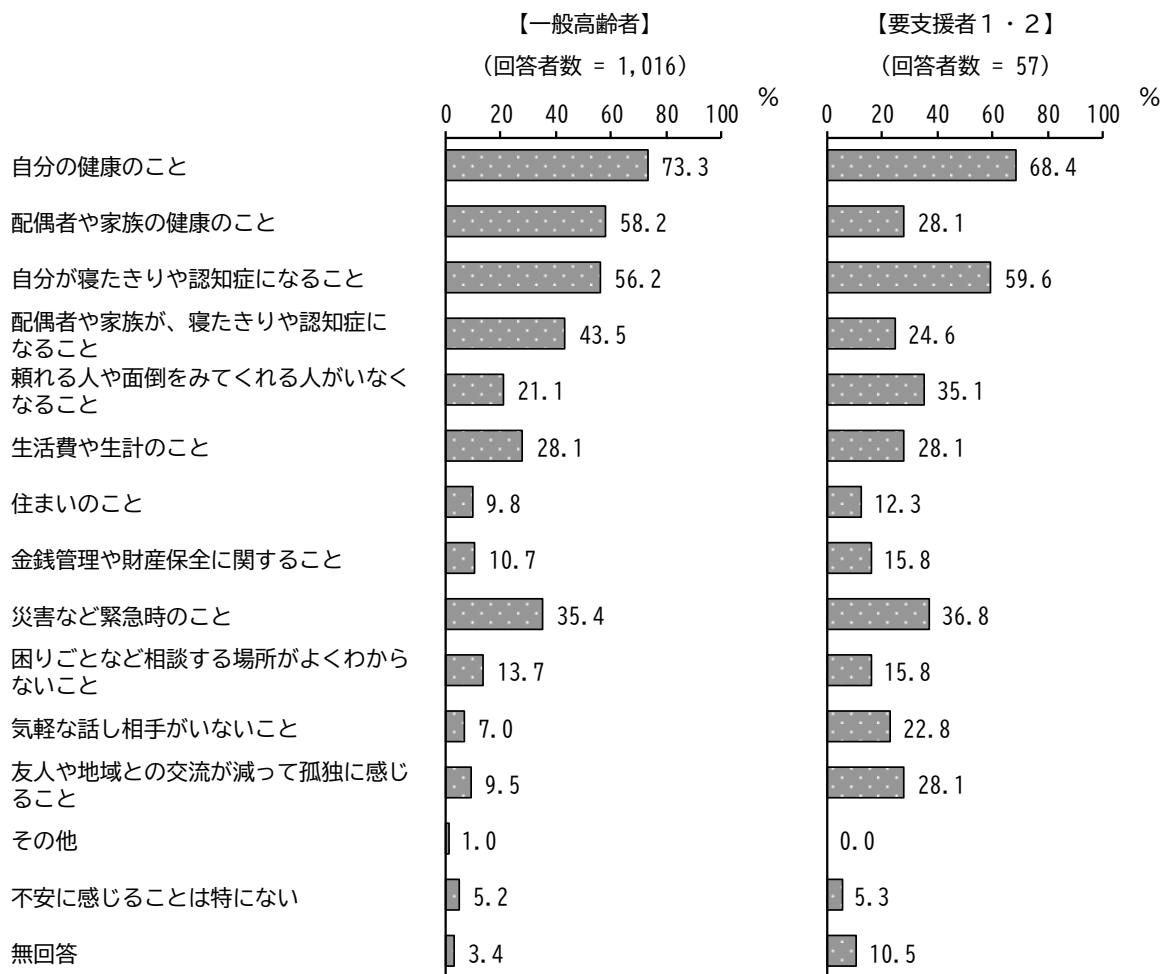
- 一般高齢者では、「はい」の割合が 54.0%、「いいえ」の割合が 37.6%となっています。
- 要支援者1・2では、「はい」の割合が 40.4%、「いいえ」の割合が 43.9%となっています。



7 生活上の不安や今後必要と思われる取組について

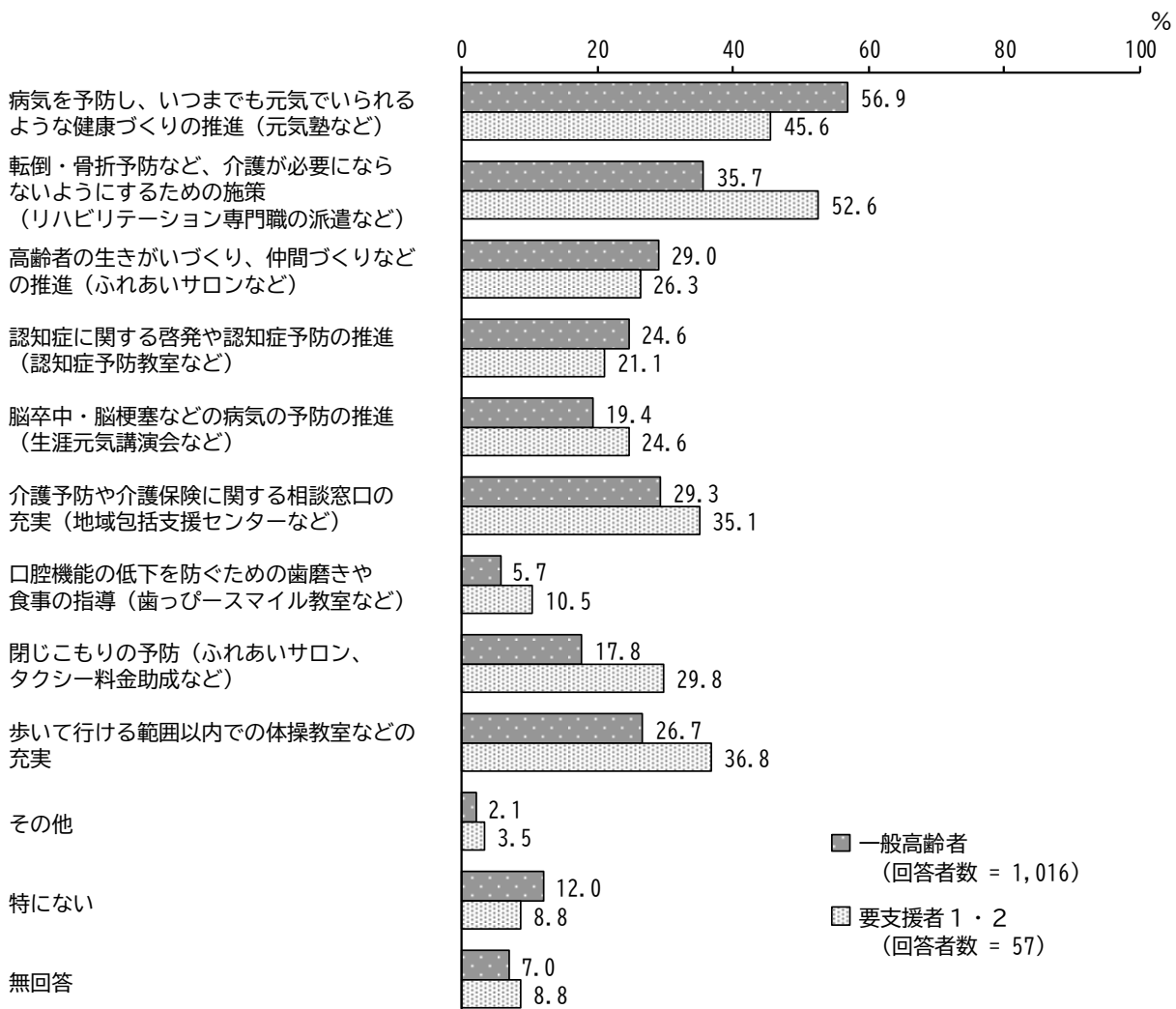
問 73 あなたが現在の生活で不安を感じていることはなんですか（いくつでも）

- 一般高齢者では、「自分の健康のこと」の割合が 73.3%と最も高く、次いで「配偶者や家族の健康のこと」の割合が 58.2%、「自分が寝たきりや認知症になること」の割合が 56.2%となっています。
- 要支援者1・2では、「自分の健康のこと」の割合が 68.4%と最も高く、次いで「自分が寝たきりや認知症になること」の割合が 59.6%、「災害など緊急時のこと」の割合が 36.8%となっています。



問 74 あなたは、介護を必要とせず、いつまでも元気に暮らすことができるためには、どのような取組が重要だと思いますか（いくつでも）

- 一般高齢者では、「病気を予防し、いつまでも元気でいられるような健康づくりの推進（元気塾など）」の割合が 56.9%と最も高く、次いで「転倒・骨折予防など、介護が必要にならないようにするための施策（リハビリテーション専門職の派遣など）」の割合が 35.7%、「介護予防や介護保険に関する相談窓口の充実（地域包括支援センターなど）」の割合が 29.3%となっています。
- 要支援者1・2では、「転倒・骨折予防など、介護が必要にならないようにするための施策（リハビリテーション専門職の派遣など）」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「病気を予防し、いつまでも元気でいられるような健康づくりの推進（元気塾など）」の割合が 45.6%、「歩いて行ける範囲以内での体操教室などの充実」の割合が 36.8%となっています。



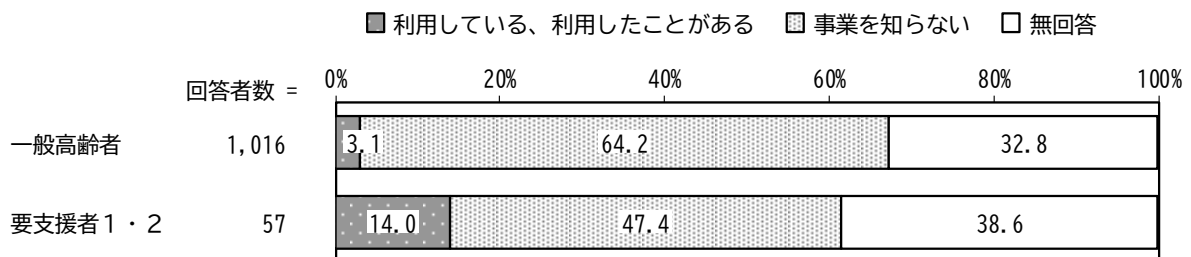
8 高齢者福祉サービスについて

問 75 下の表ア～キの介護保険以外の高齢者福祉サービス事業について①現在のサービス利用状況、②今後の利用希望、③事業の必要性をそれぞれお答えください

<ア 日常生活用具購入費助成金支給事業>

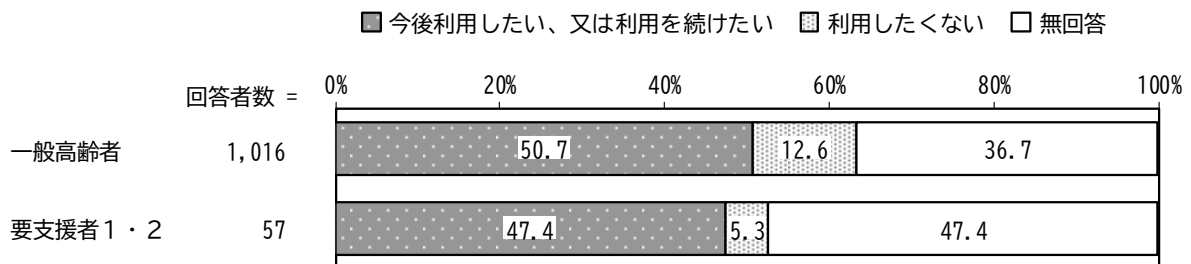
①利用状況（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「利用している、利用したことがある」の割合が 3.1%、「事業を知らない」の割合が 64.2%となっています。
- 要支援者1・2では、「利用している、利用したことがある」の割合が 14.0%、「事業を知らない」の割合が 47.4%となっています。



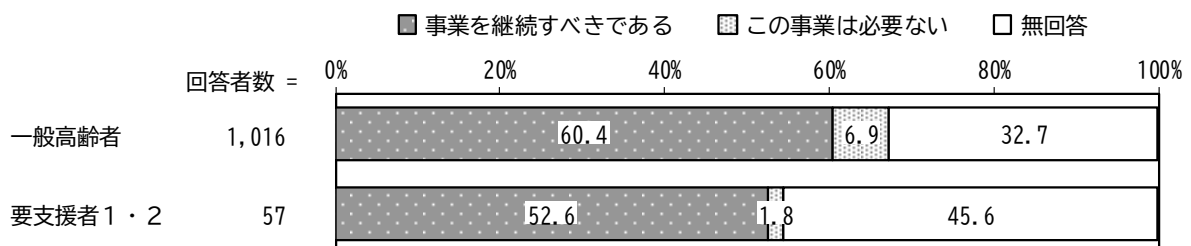
②今後の利用希望（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 50.7%、「利用したくない」の割合が 12.6%となっています。
- 要支援者1・2では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 47.4%、「利用したくない」の割合が 5.3%となっています。



③事業の必要性（回答は1つずつ）

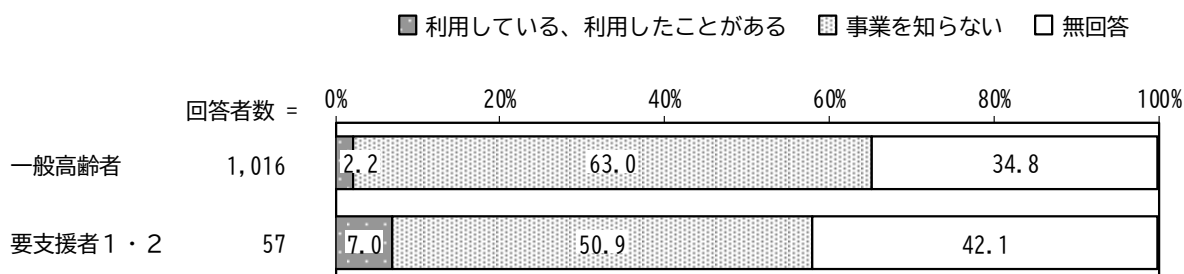
- 一般高齢者では、「事業を継続すべきである」の割合が 60.4%、「この事業は必要ない」の割合が 6.9%となっています。
- 要支援者1・2では、「事業を継続すべきである」の割合が 52.6%、「この事業は必要ない」の割合が 1.8%となっています。



<イ 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業>

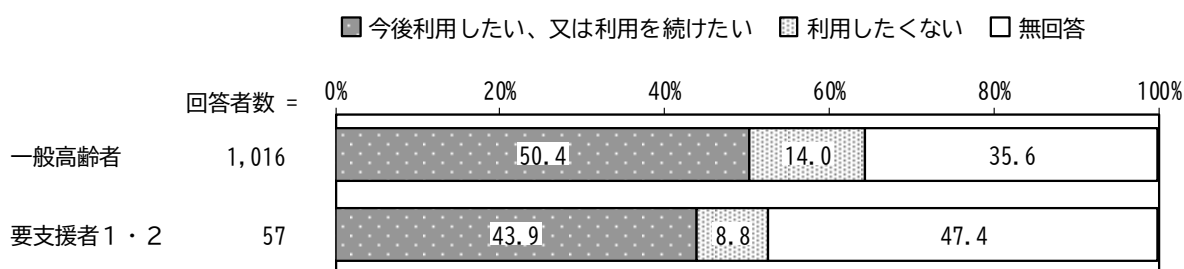
①利用状況（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「利用している、利用したことがある」の割合が 2.2%、「事業を知らない」の割合が 63.0%となっています。
- 要支援者1・2では、「利用している、利用したことがある」の割合が 7.0%、「事業を知らない」の割合が 50.9%となっています。



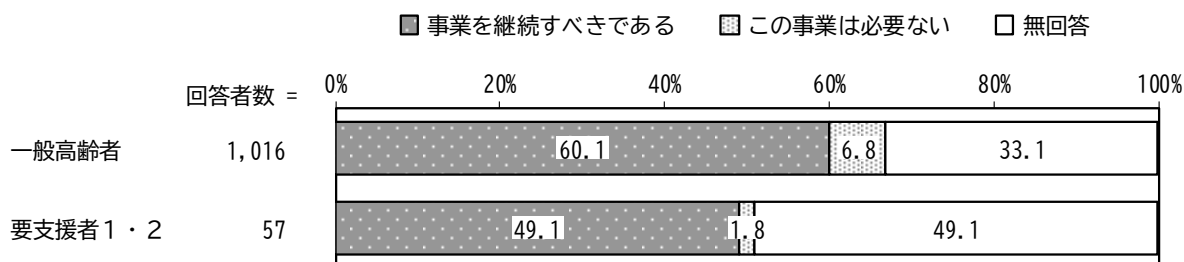
②今後の利用希望（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 50.4%、「利用したくない」の割合が 14.0%となっています。
- 要支援者1・2では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 43.9%、「利用したくない」の割合が 8.8%となっています。



③事業の必要性（回答は1つずつ）

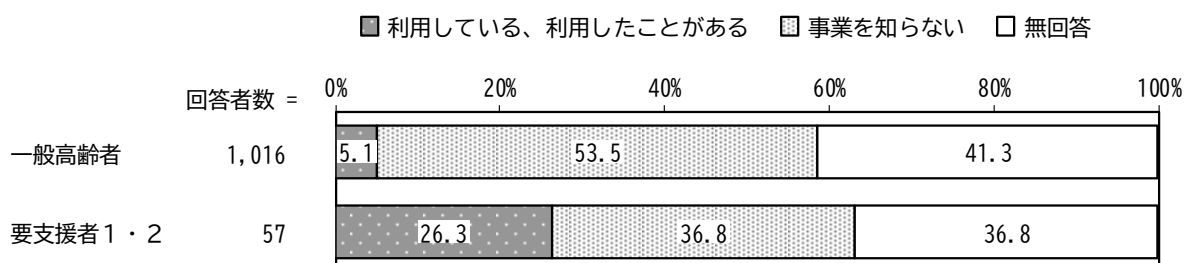
- 一般高齢者では、「事業を継続すべきである」の割合が 60.1%、「この事業は必要ない」の割合が 6.8%となっています。
- 要支援者1・2では、「事業を継続すべきである」の割合が 49.1%、「この事業は必要ない」の割合が 1.8%となっています。



<ウ 自宅への配食サービス事業>

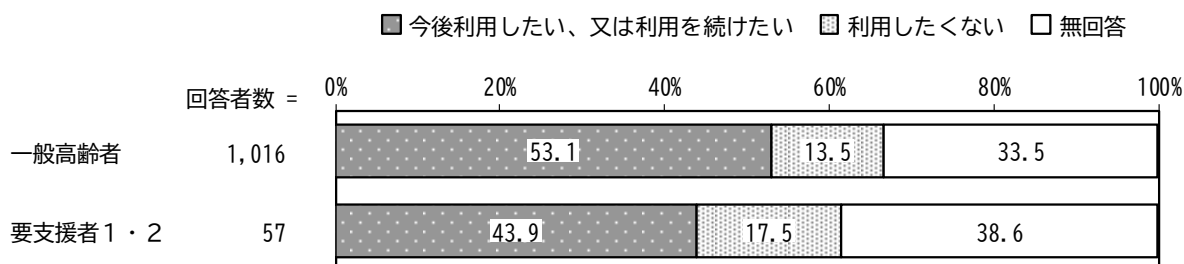
①利用状況（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「利用している、利用したことがある」の割合が 5.1%、「事業を知らない」の割合が 53.5%となっています。
- 要支援者1・2では、「利用している、利用したことがある」の割合が 26.3%、「事業を知らない」の割合が 36.8%となっています。



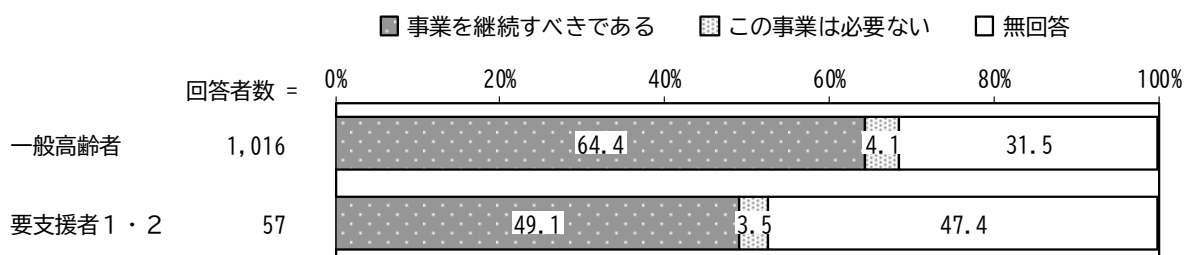
②今後の利用希望（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 53.1%、「利用したくない」の割合が 13.5%となっています。
- 要支援者1・2では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 43.9%、「利用したくない」の割合が 17.5%となっています。



③事業の必要性（回答は1つずつ）

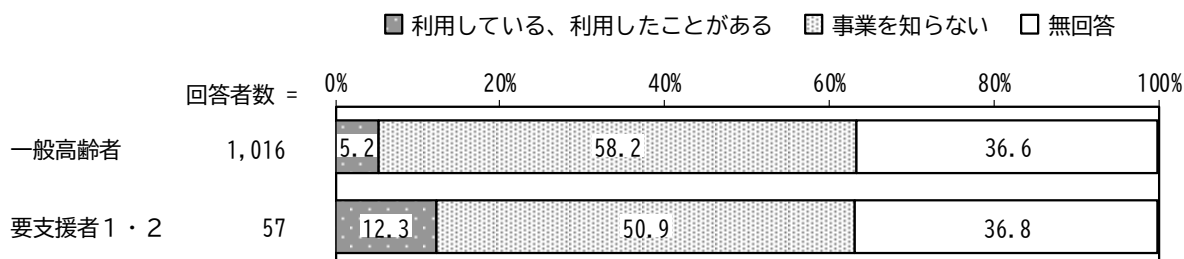
- 一般高齢者では、「事業を継続すべきである」の割合が 64.4%、「この事業は必要ない」の割合が 4.1%となっています。
- 要支援者1・2では、「事業を継続すべきである」の割合が 49.1%、「この事業は必要ない」の割合が 3.5%となっています。



<エ 給食サービス利用券交付事業>

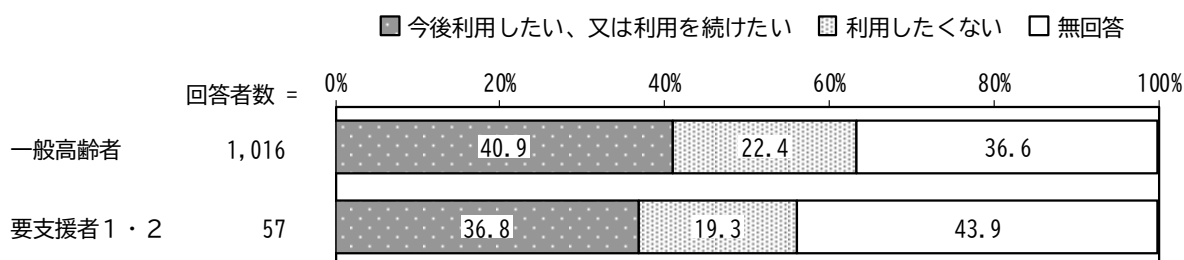
①利用状況（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「利用している、利用したことがある」の割合が 5.2%、「事業を知らない」の割合が 58.2%となっています。
- 要支援者1・2では、「利用している、利用したことがある」の割合が 12.3%、「事業を知らない」の割合が 50.9%となっています。



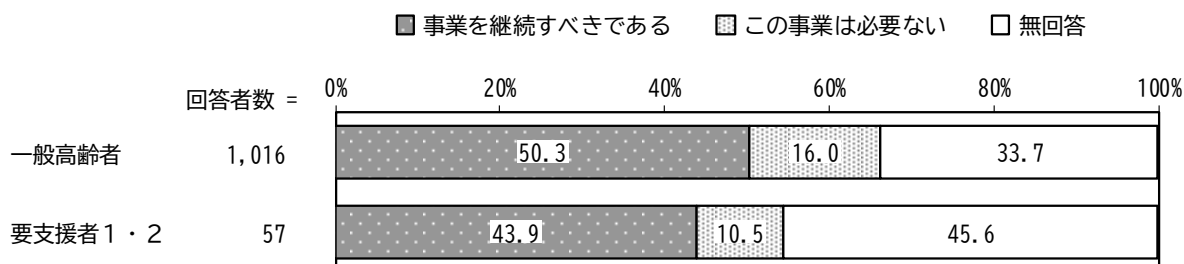
②今後の利用希望（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 40.9%、「利用したくない」の割合が 22.4%となっています。
- 要支援者1・2では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 36.8%、「利用したくない」の割合が 19.3%となっています。



③事業の必要性（回答は1つずつ）

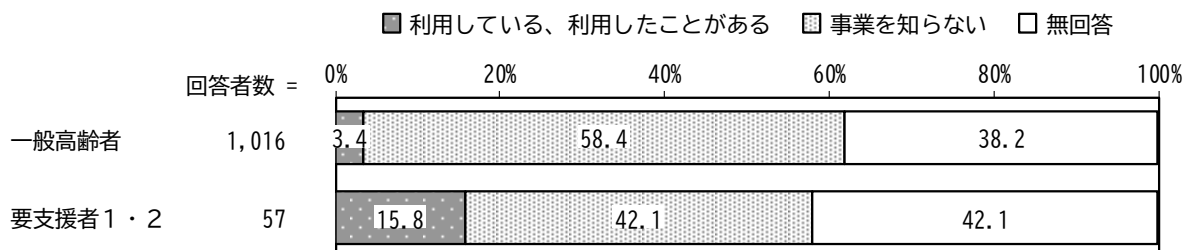
- 一般高齢者では、「事業を継続すべきである」の割合が 50.3%、「この事業は必要ない」の割合が 16.0%となっています。
- 要支援者1・2では、「事業を継続すべきである」の割合が 43.9%、「この事業は必要ない」の割合が 10.5%となっています。



<オ 緊急通報システム事業>

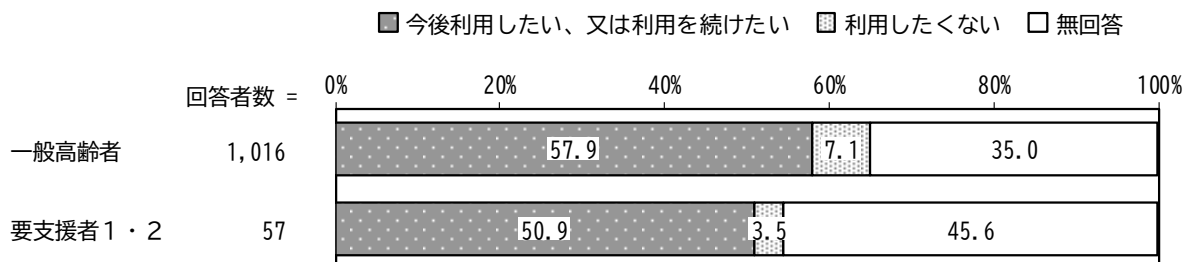
①利用状況（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「利用している、利用したことがある」の割合が 3.4%、「事業を知らない」の割合が 58.4%となっています。
- 要支援者1・2では、「利用している、利用したことがある」の割合が 15.8%、「事業を知らない」の割合が 42.1%となっています。



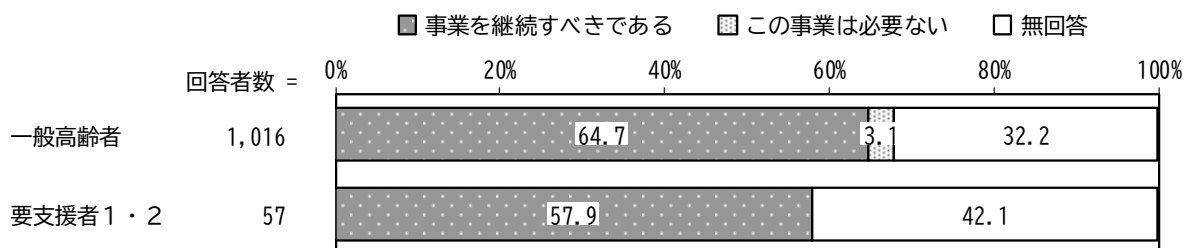
②今後の利用希望（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 57.9%、「利用したくない」の割合が 7.1%となっています。
- 要支援者1・2では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 50.9%、「利用したくない」の割合が 3.5%となっています。



③事業の必要性（回答は1つずつ）

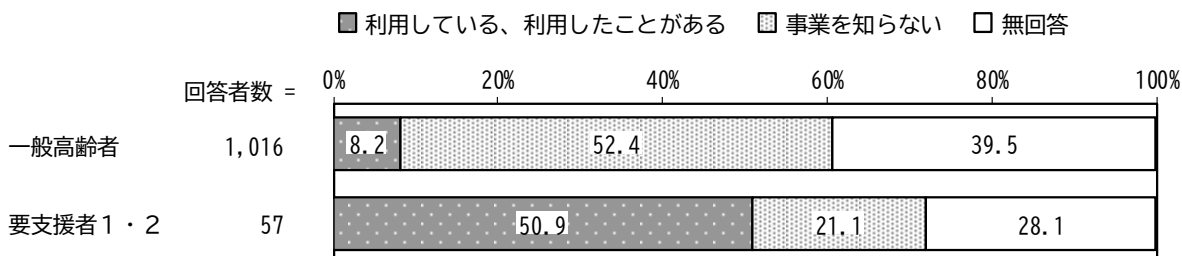
- 一般高齢者では、「事業を継続すべきである」の割合が 64.7%、「この事業は必要ない」の割合が 3.1%となっています。
- 要支援者1・2では、「事業を継続すべきである」の割合が 57.9%、「この事業は必要ない」の割合が 0.0%となっています。



<カ 高齢者等福祉タクシー料金助成事業>

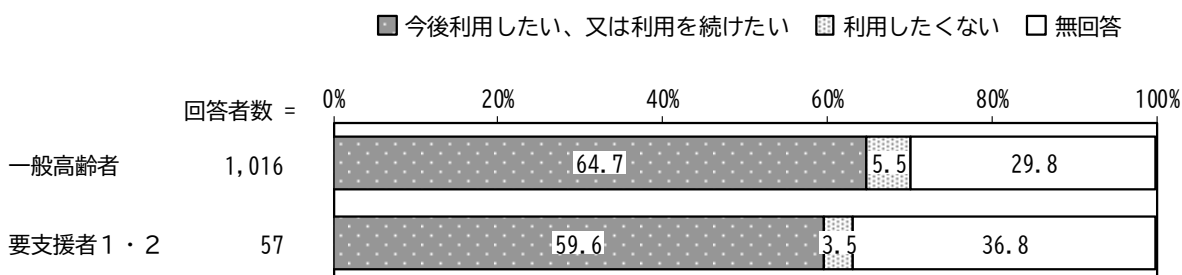
①利用状況（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「利用している、利用したことがある」の割合が 8.2%、「事業を知らない」の割合が 52.4%となっています。
- 要支援者1・2では、「利用している、利用したことがある」の割合が 50.9%、「事業を知らない」の割合が 21.1%となっています。



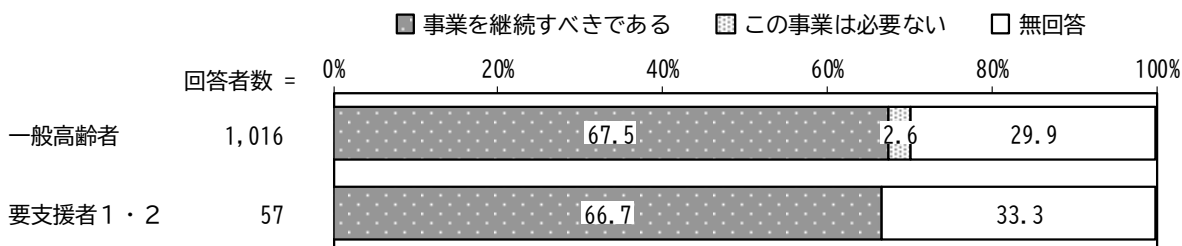
②今後の利用希望（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 64.7%、「利用したくない」の割合が 5.5%となっています。
- 要支援者1・2では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 59.6%、「利用したくない」の割合が 3.5%となっています。



③事業の必要性（回答は1つずつ）

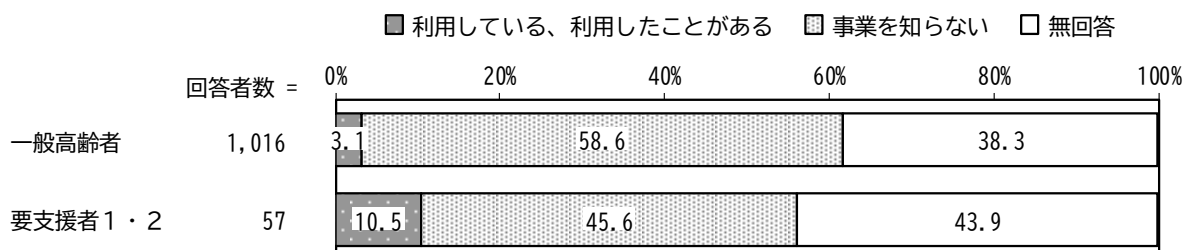
- 一般高齢者では、「事業を継続すべきである」の割合が 67.5%、「この事業は必要ない」の割合が 2.6%となっています。
- 要支援者1・2では、「事業を継続すべきである」の割合が 66.7%、「この事業は必要ない」の割合が 0.0%となっています。



<キ 介護用品購入費助成事業>

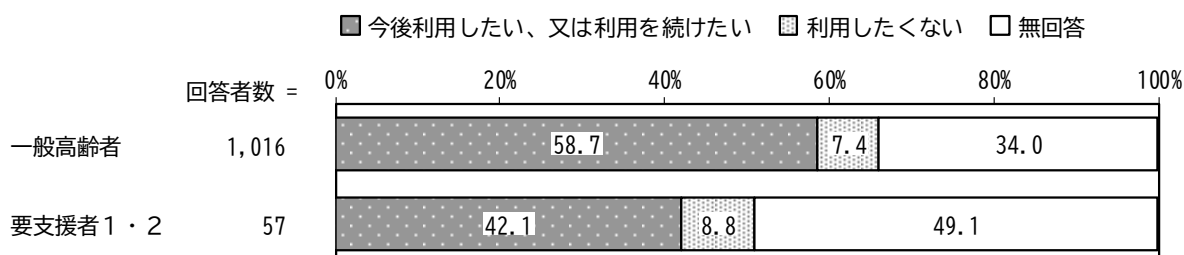
①利用状況（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「利用している、利用したことがある」の割合が 3.1%、「事業を知らない」の割合が 58.6%となっています。
- 要支援者1・2では、「利用している、利用したことがある」の割合が 10.5%、「事業を知らない」の割合が 45.6%となっています。



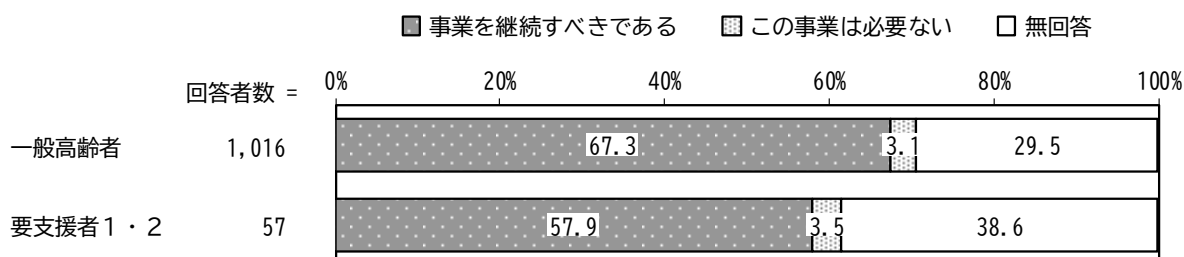
②今後の利用希望（回答は1つずつ）

- 一般高齢者では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 58.7%、「利用したくない」の割合が 7.4%となっています。
- 要支援者1・2では、「今後利用したい、又は利用を続けたい」の割合が 42.1%、「利用したくない」の割合が 8.8%となっています。



③事業の必要性（回答は1つずつ）

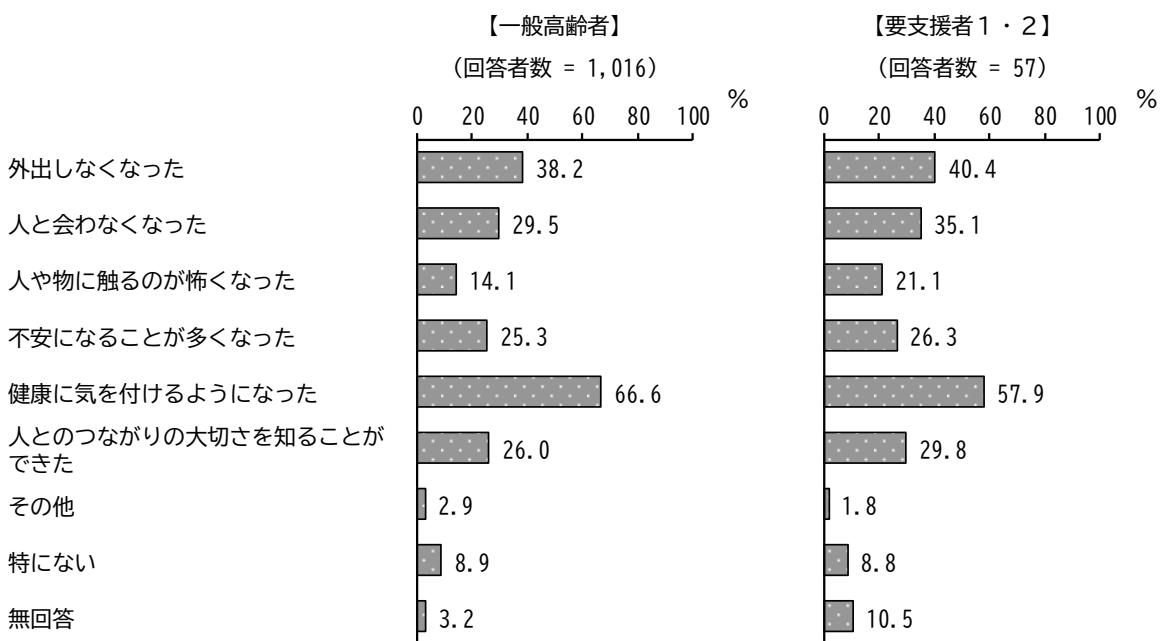
- 一般高齢者では、「事業を継続すべきである」の割合が 67.3%、「この事業は必要ない」の割合が 3.1%となっています。
- 要支援者1・2では、「事業を継続すべきである」の割合が 57.9%、「この事業は必要ない」の割合が 3.5%となっています。



9 新型コロナウイルス感染症の影響について

問 76 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、あなたの行動や意識に変化はありましたか（いくつでも）

- 一般高齢者では、「健康に気を付けるようになった」の割合が 66.6%と最も高く、次いで「外出しなくなった」の割合が 38.2%、「人と会わなくなった」の割合が 29.5%となっています。
- 要支援者1・2では、「健康に気を付けるようになった」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「外出しなくなった」の割合が 40.4%、「人と会わなくなった」の割合が 35.1%となっています。

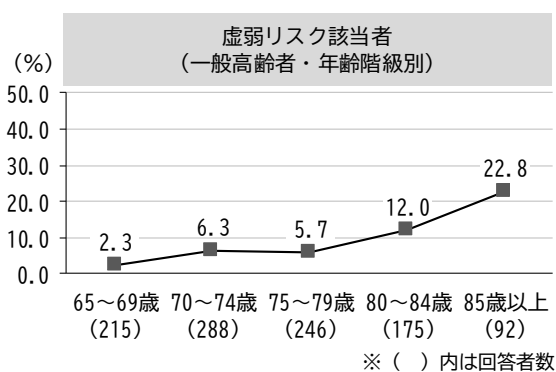
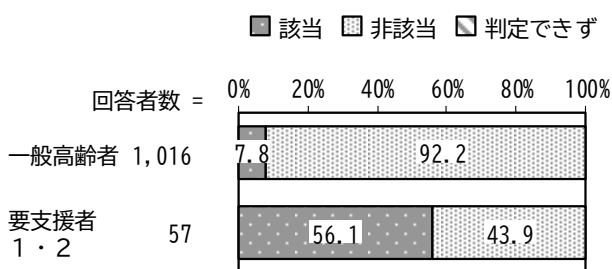


10 要介護状態になるリスクの発生状況

各リスクの判定処理については、回答結果から虚弱リスク、運動器の機能低下リスク、口腔機能の低下リスク、低栄養の傾向リスク、閉じこもり傾向リスク、認知機能の低下リスク、うつ傾向リスク、老研式活動能力指標等の判定条件を基に行いました。

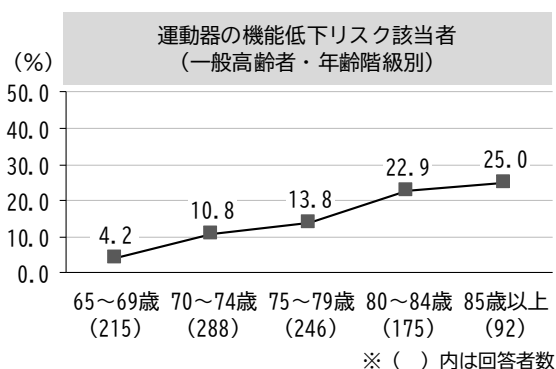
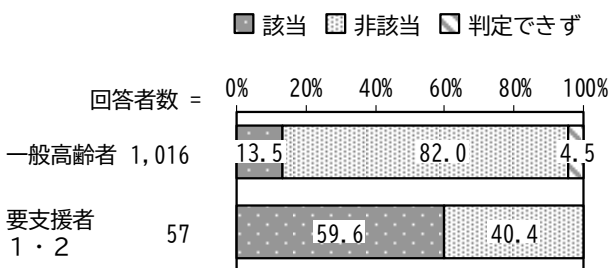
(1) 虚弱の状況

- 虚弱のリスク該当者をみると、一般高齢者では 7.8%、要支援 1・2 では 56.1%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別にみると、各年齢階級における該当者の割合は加齢とともに高くなり、85 歳以上では約 2 割の方が該当者となっています。



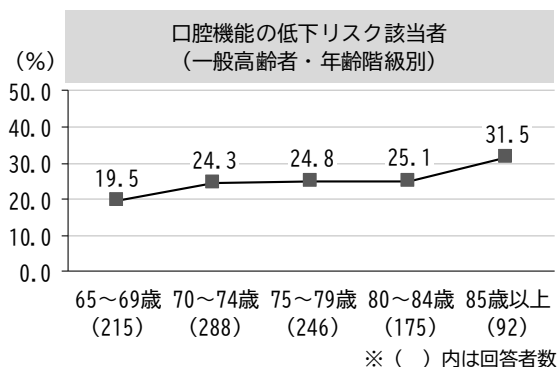
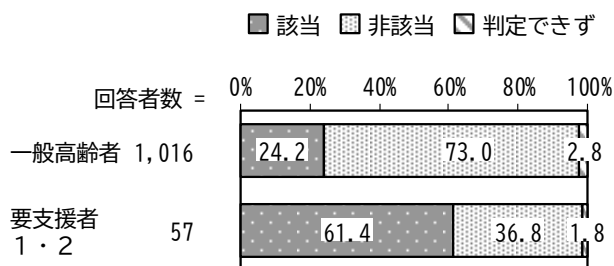
(2) 運動器の機能低下の状況

- 運動器の機能低下のリスク該当者をみると、一般高齢者では 13.5%、要支援 1・2 では 59.6%となっています。
- 一般高齢者のリスク該当者を年齢階級別でみると、加齢とともに割合が高くなり、85 歳以上では 2 割台半ばの方が該当者となっています。



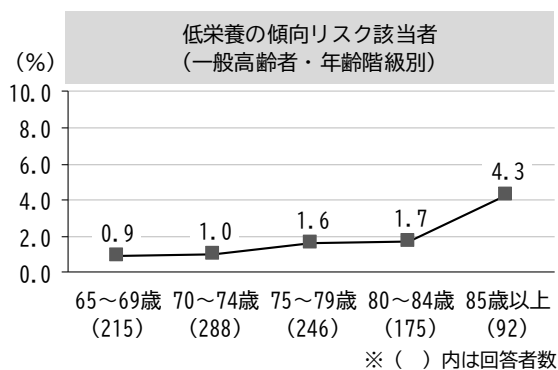
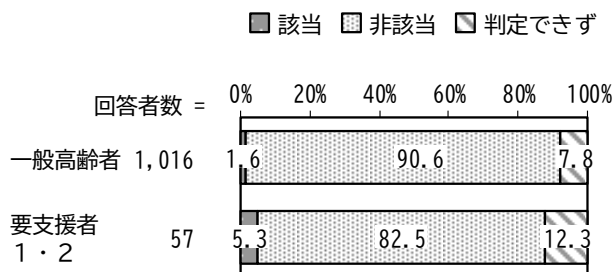
(3) 口腔機能の機能低下の状況

- 口腔機能の低下のリスク該当者を見ると、一般高齢者では24.2%、要支援1・2では61.4%となっています。
- 一般高齢者のリスク該当者を年齢階級別で見ると、加齢とともに割合が高くなり、85歳以上では約3割となっています。



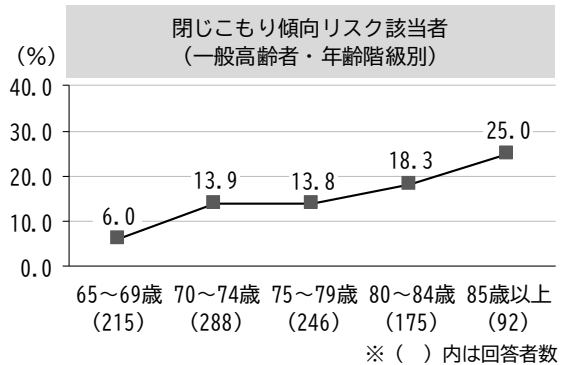
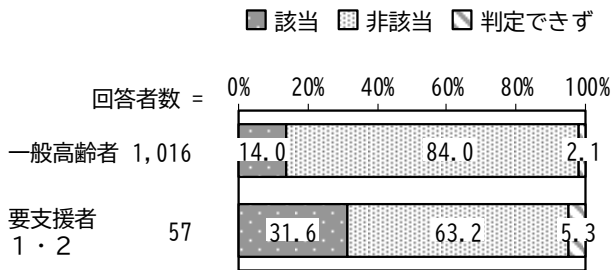
(4) 低栄養の傾向の状況

- 低栄養の傾向のリスク該当者を見ると、一般高齢者では1.6%、要支援1・2では5.3%となっています。
- 一般高齢者のリスク該当者を年齢階級別で見ると、加齢とともに割合が高くなり、85歳以上で4.3%と最も高くなっています。



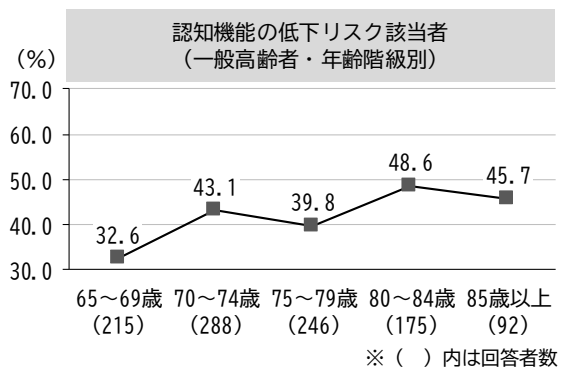
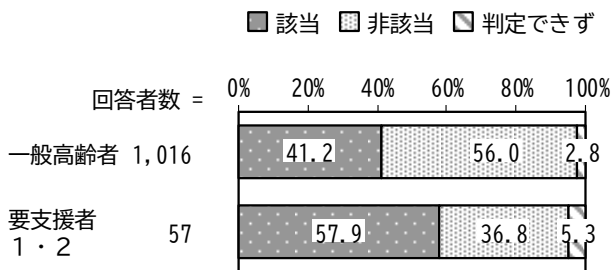
(5) 閉じこもり傾向の状況

- 閉じこもり傾向のリスク該当者をみると、一般高齢者では14.0%、要支援1・2では31.6%となっています。
- 一般高齢者の該当者を年齢階級別にみると、加齢とともに割合が高くなり、85歳以上では25.0%と最も高くなっています。



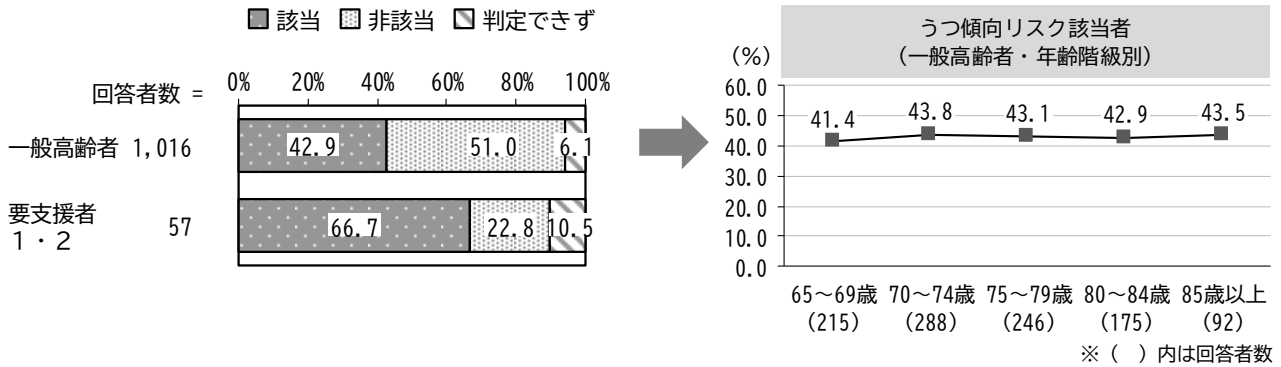
(6) 認知機能の低下の状況

- 認知機能の低下のリスク該当者をみると、一般高齢者では41.2%、要支援1・2では57.9%となっています。
- 一般高齢者のリスク該当者を年齢階級別にみると、80歳以上では40%を超え、半数近い方が該当者となっています。



(7) うつ傾向の状況

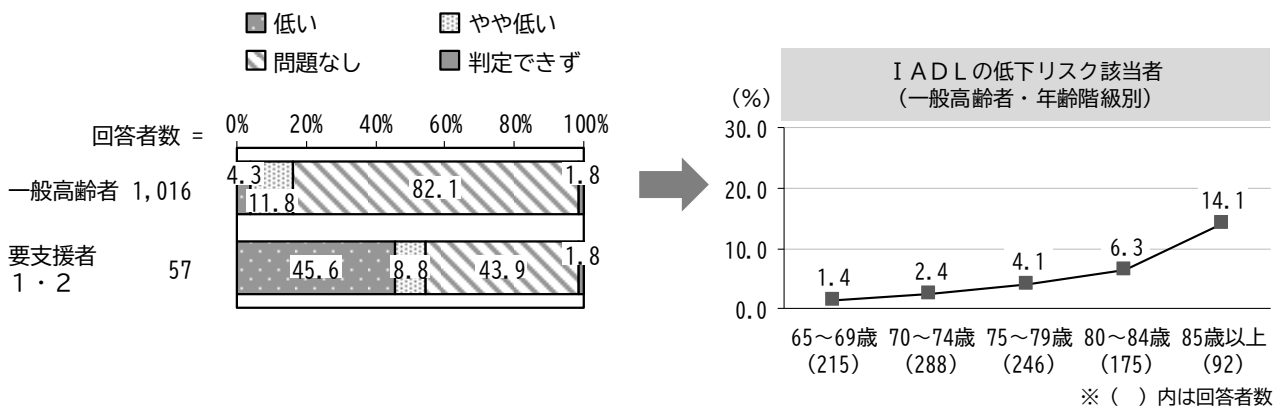
- うつ傾向のリスク該当者を見ると、一般高齢者では 42.9%、要支援1・2では 66.7%といずれも約半数の方が該当者となっています。
- 一般高齢者のリスク該当者を年齢階級別にみると、全体的に加齢に伴う割合の増加傾向はみられず、4割程度で推移しています。



(8) 老研式活動能力指標の評価 (IADL※、知的能動性、社会的役割の状況)

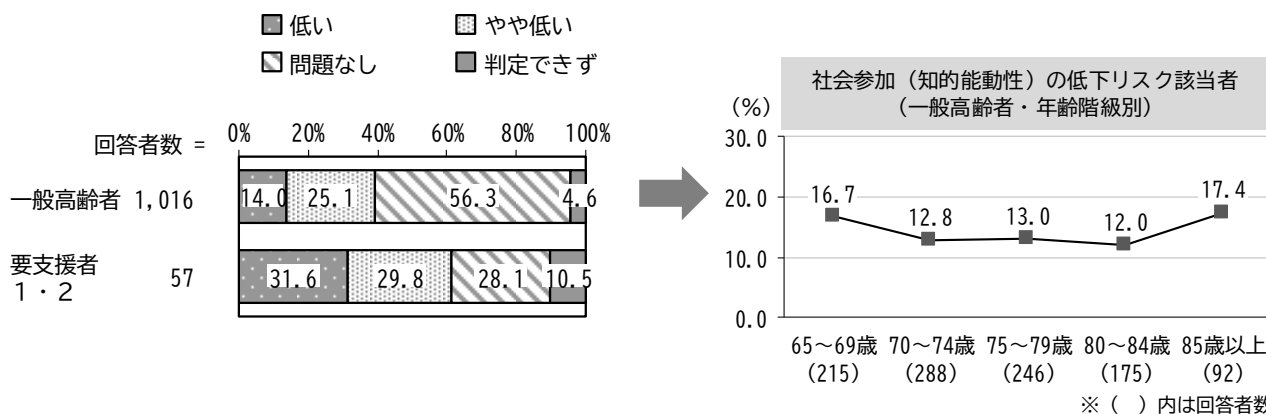
① IADLの状況

- IADL低下のリスク該当者(「低い」に該当した方)を見ると、一般高齢者では 4.3%、要支援1・2では 45.6%となっています。
- 一般高齢者のリスク該当者を年齢階級別にみると、加齢とともに割合が高くなるものの、84歳までは1割未満で推移し、85歳以上では 14.1%と最も高くなっています。



②社会参加（知的能動性）※1の状況

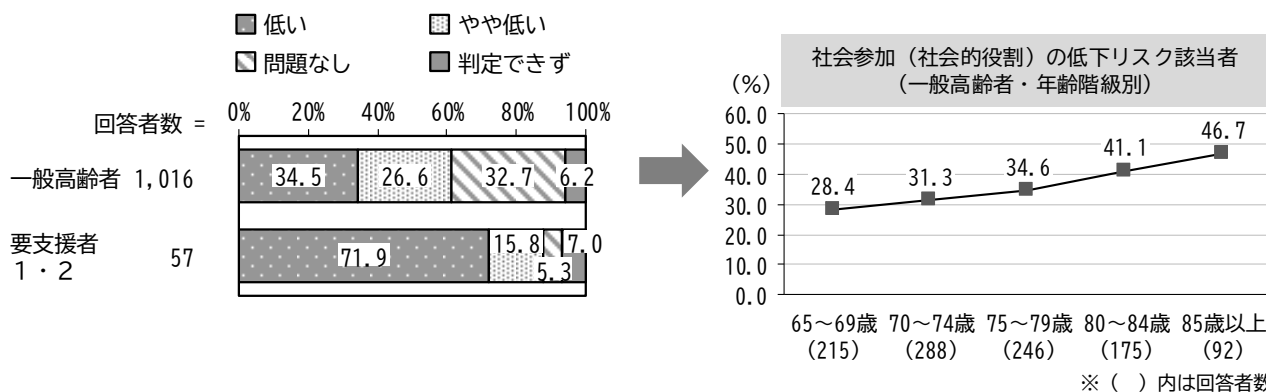
- 社会参加（知的能動性）の低下リスク該当者（「低いに該当した方」）をみると、一般高齢者では14.0%、要支援1・2では31.6%となっています。
- 一般高齢者のリスク該当者を年齢階級別にみると、85歳以上が17.4%と最も高いものの、いずれの年齢階級においても該当者は2割未満となっています。



※1 知的能動性とは、老研式活動能力指標の1つであり、「書類を書く」「新聞を読む」「本・雑誌を読む」などの活動から知的能動性の低下状況を評価するものです。

③社会参加（社会的役割）※2の状況

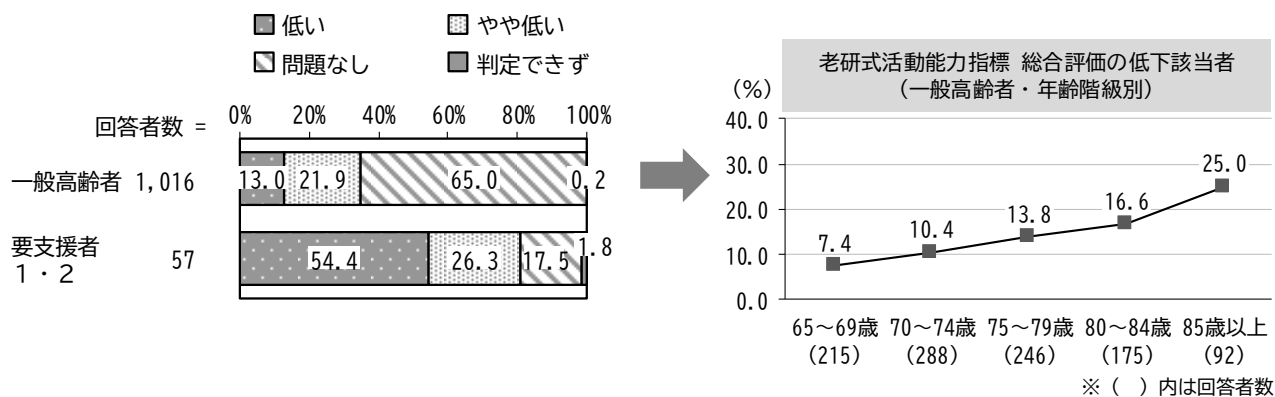
- 社会参加（社会的役割）の低下リスク該当者（「低い」に該当した方）をみると、一般高齢者では34.5%、要支援1・2では71.9%となっています。
- 一般高齢者のリスク該当者を年齢階級別にみると、加齢とともに割合が高くなり、80歳以上では4割以上の方が該当しています。



※2 社会的役割とは、老研式活動能力指標の1つであり、「友人への訪問」「家族や友人からの相談」「病人のお見舞い」などの活動から社会的役割の低下状況を評価するものです。

④老研式活動能力指標総合評価※の状況

- 老研式活動能力指標総合評価の低下該当者をみると、一般高齢者では 13.0%、要支援 1・2 では 54.4%となっています。
- 一般高齢者の低下該当者を年齢階級別にみると、加齢とともに割合は高くなり、85 歳以上で 25.0%と高くなっています。

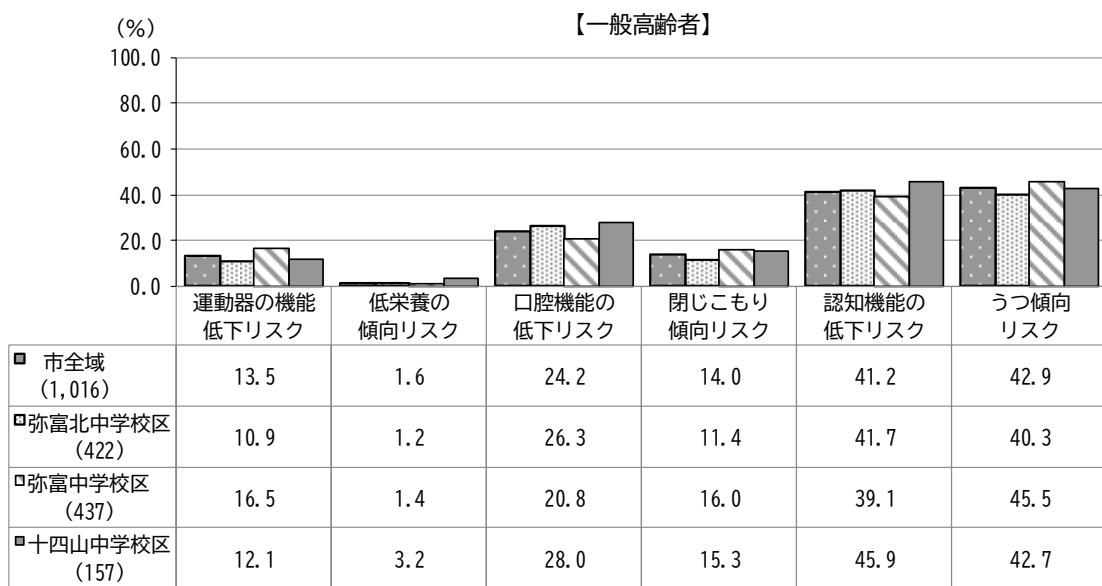


※2 老研式活動能力指標総合評価とは、IADL（手段的自立度）、社会参加（知的能動性）、社会参加（社会的役割）の各評価の合計点です。

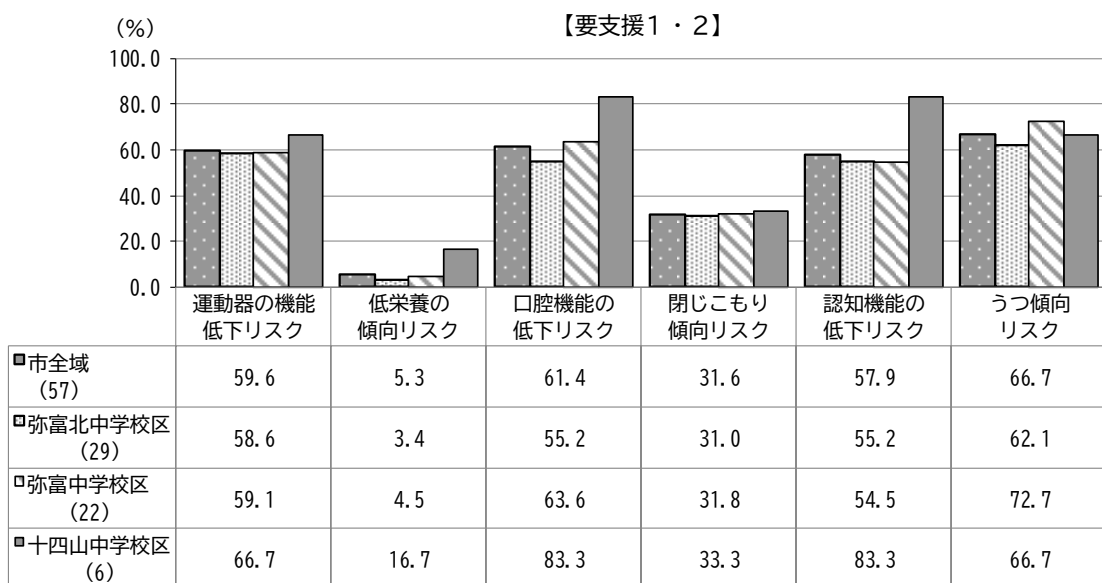
11 日常生活圏域別のリスク発生状況

(1) リスクに該当する高齢者の出現率

- 一般高齢者の主要6つのリスク全体をみると、『市全域』、『弥富中学校区』では「うつ傾向」リスクが最も高く、『弥富北中学校区』、『十四山中学校区』では「認知機能の低下」リスクが最も高くなっています。
- 「うつ傾向」リスクでは、『弥富中学校区』(45.5%)の割合が最も高くなっています。一方、「認知機能の低下」リスクでは、『十四山中学校区』(45.9%)の割合が最も高く、市全域の割合を上回っています。
- 要支援1・2の主要6つのリスク結果は以下のとおりとなっています。



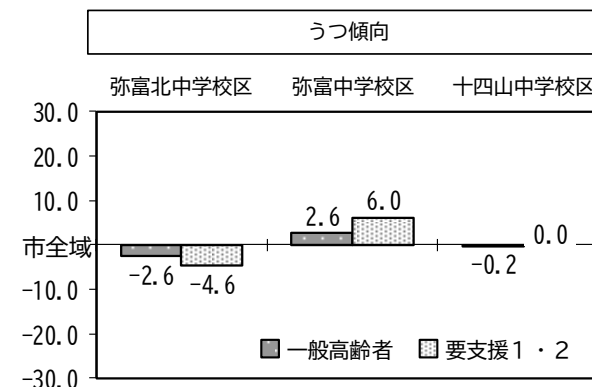
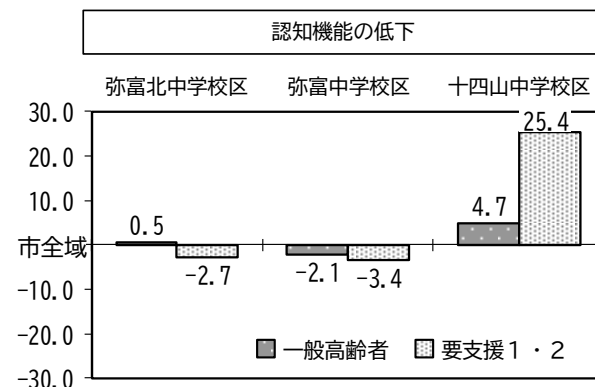
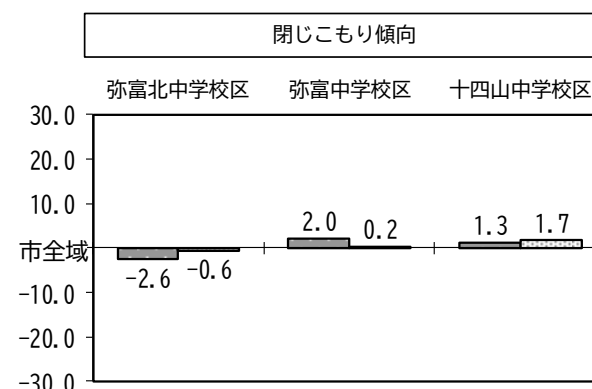
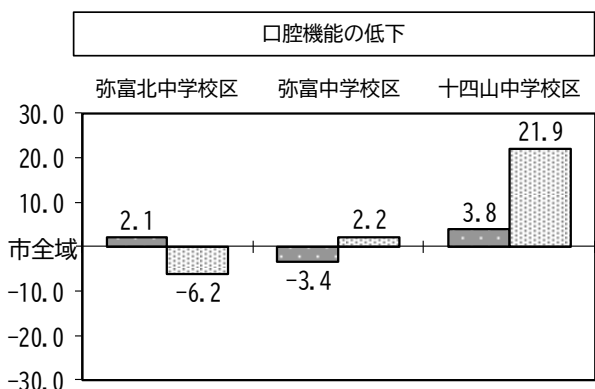
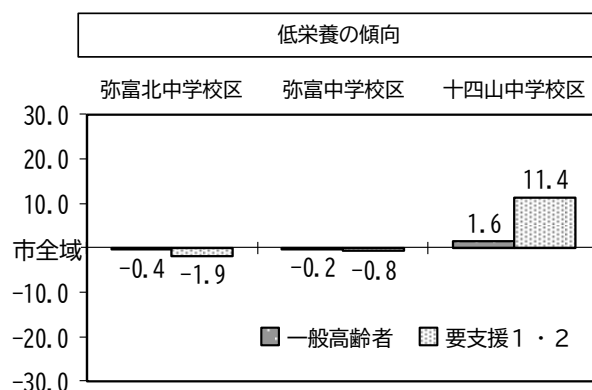
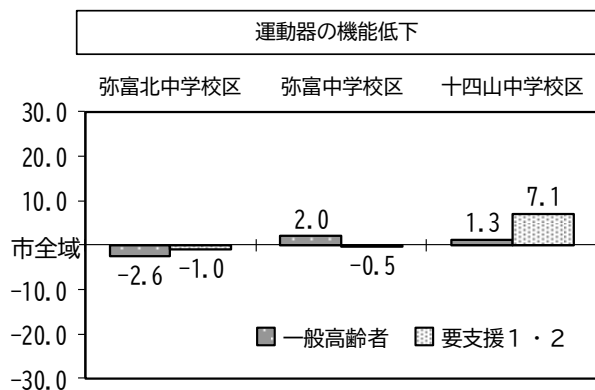
※ () 内は回答者数



※ () 内は回答者数

(2) 日常生活圏域と市全域の比較

- 各地域のリスク状況を表にまとめ、市全域との比較を行いました。
- 一般高齢者におけるリスク別出現率をみると、『弥富北中学校区』では「口腔機能の低下」「認知機能の低下」、『弥富中学校区』では「運動器の機能低下」「閉じこもり傾向」「うつ傾向」、『十四山中学校区』では「口腔機能の低下」「認知機能の低下」「低栄養の傾向」「閉じこもり傾向」が市平均値より高くなっています。
- 要支援1・2のリスク別出現率は以下のとおりとなっています。

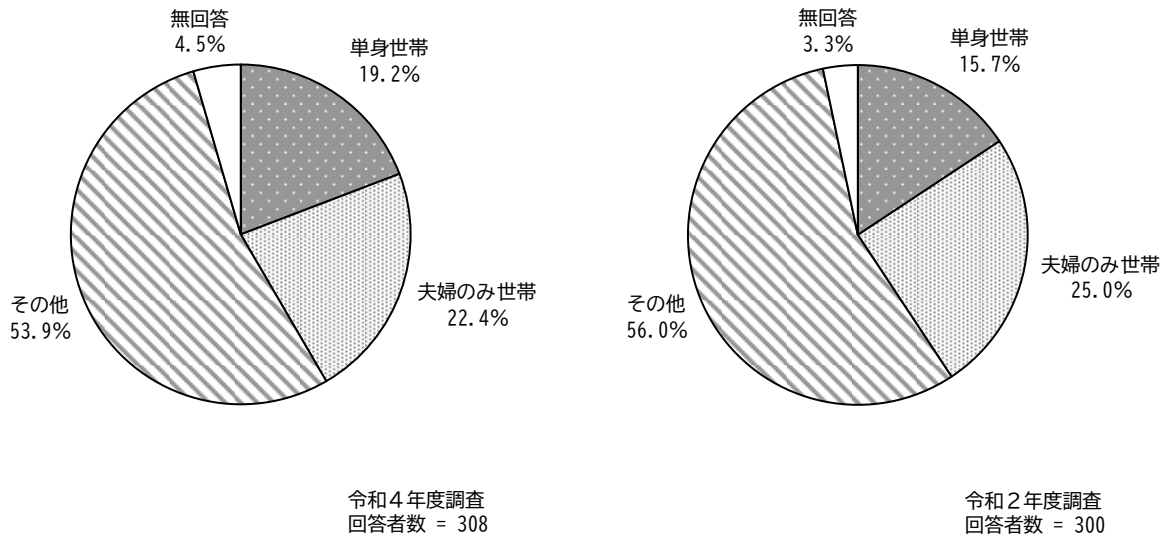


Ⅲ 在宅介護実態調査

1 ご本人（要介護者）の状況について

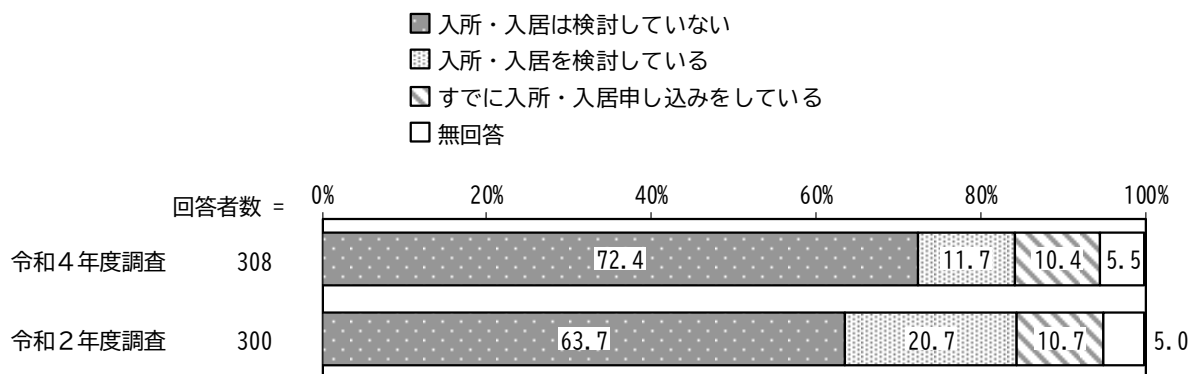
問2 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

○ 「単身世帯」の割合が19.2%、「夫婦のみ世帯」の割合が22.4%となっています。



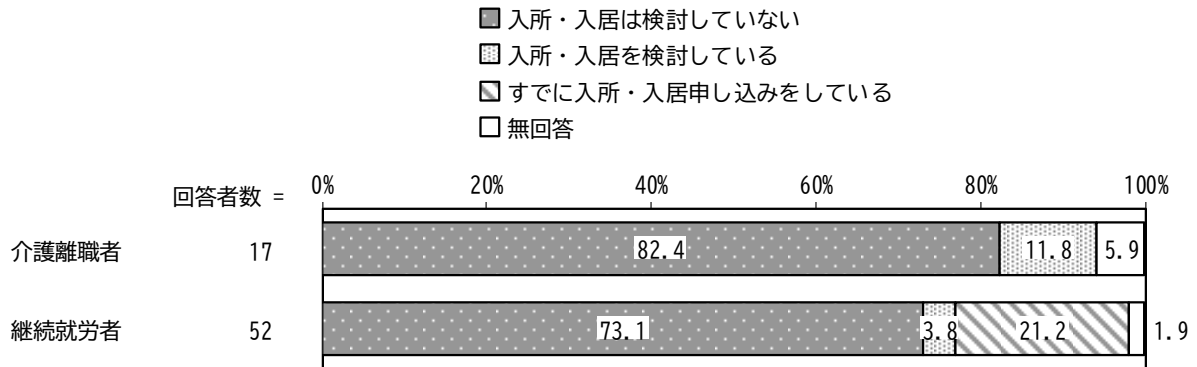
問3 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）

○ 「入所・入居は検討していない」の割合が72.4%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」の割合が11.7%、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が10.4%となっています。



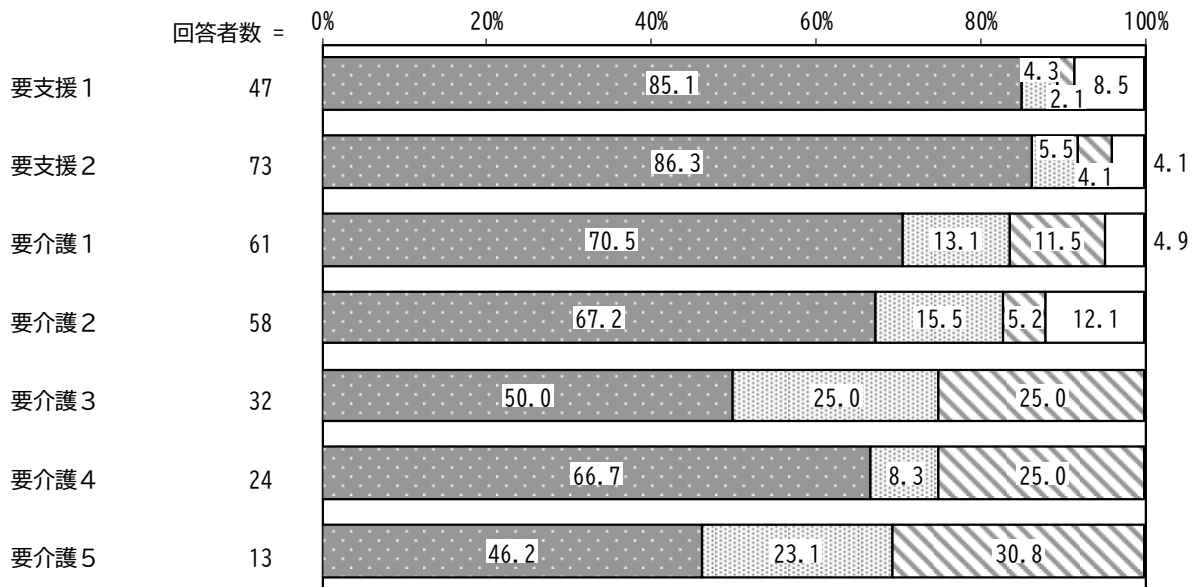
【介護離職者・継続就労者別】

- 介護離職者では、「入所・入居は検討していない」の割合が82.4%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」の割合が11.8%となっています。
- 継続就労者では、「入所・入居は検討していない」の割合が73.1%と最も高く、次いで「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が21.2%となっています。



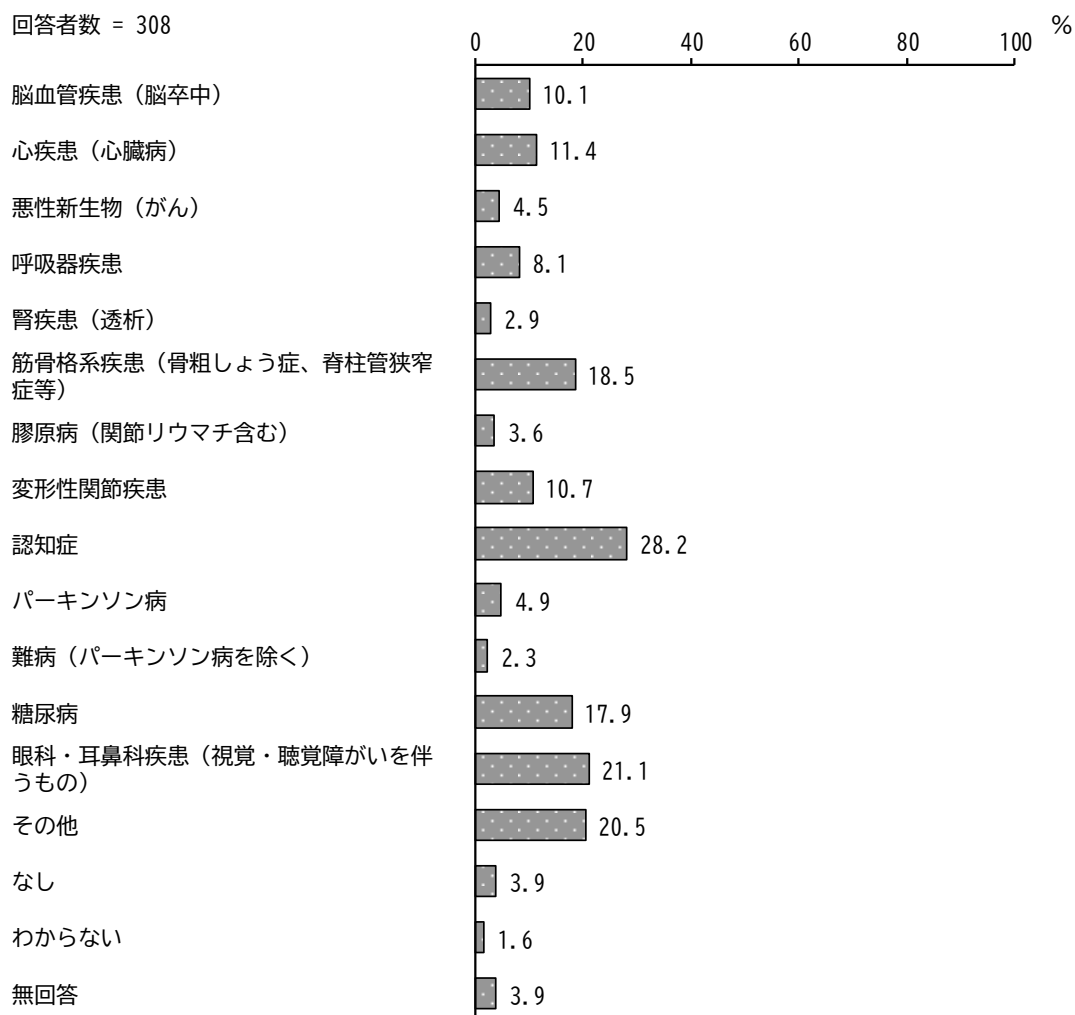
【介護度別】

- 介護度別では、介護度が上がるにつれ、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなる傾向がみられます。



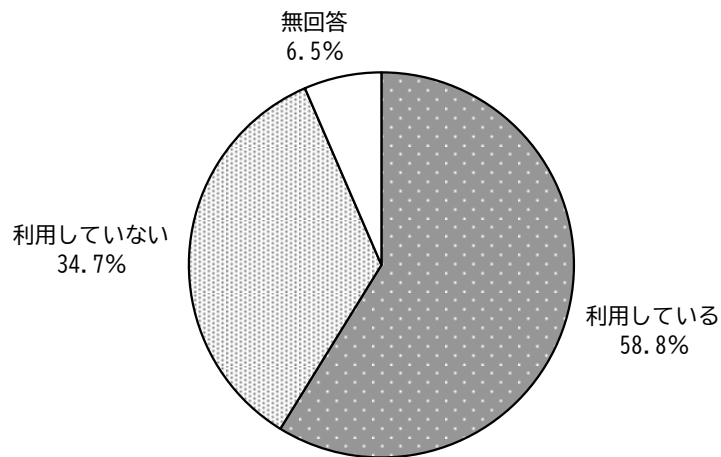
問4 ご本人（あて名の方）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

- 「認知症」の割合が28.2%と最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障がいを伴うもの）」の割合が21.1%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」の割合が18.5%となっています。



問5 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

○ 「利用している」の割合が 58.8%、「利用していない」の割合が 34.7%となっています。

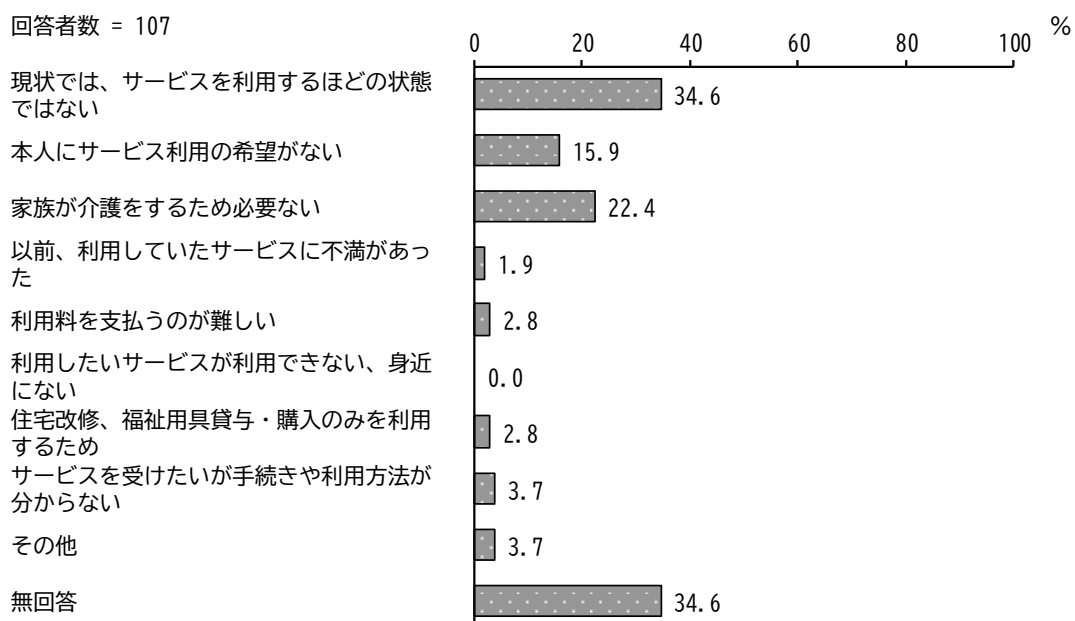


回答者数 = 308

問6 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数選択可)

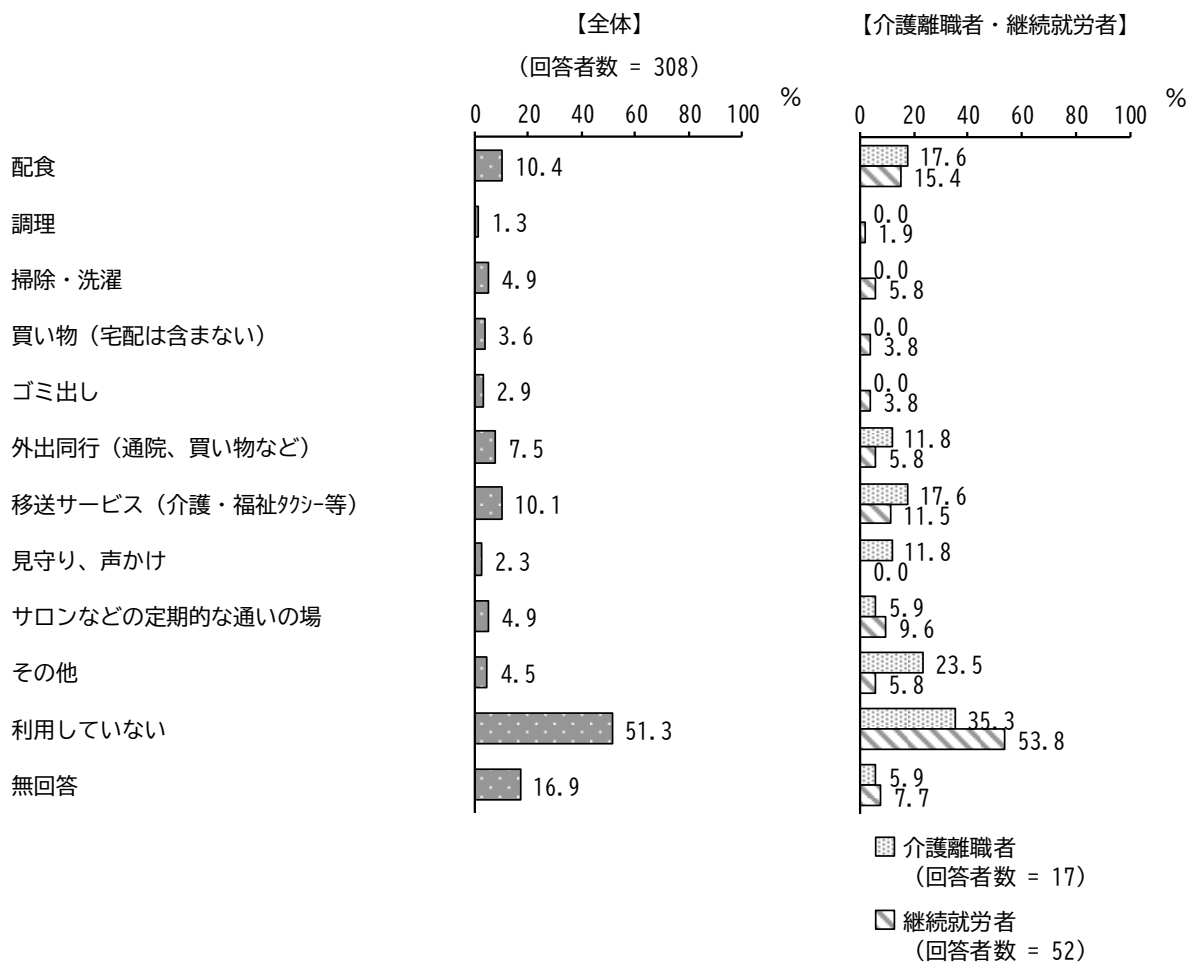
○ 「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」の割合が 22.4%、「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 15.9%となっています。

回答者数 = 107



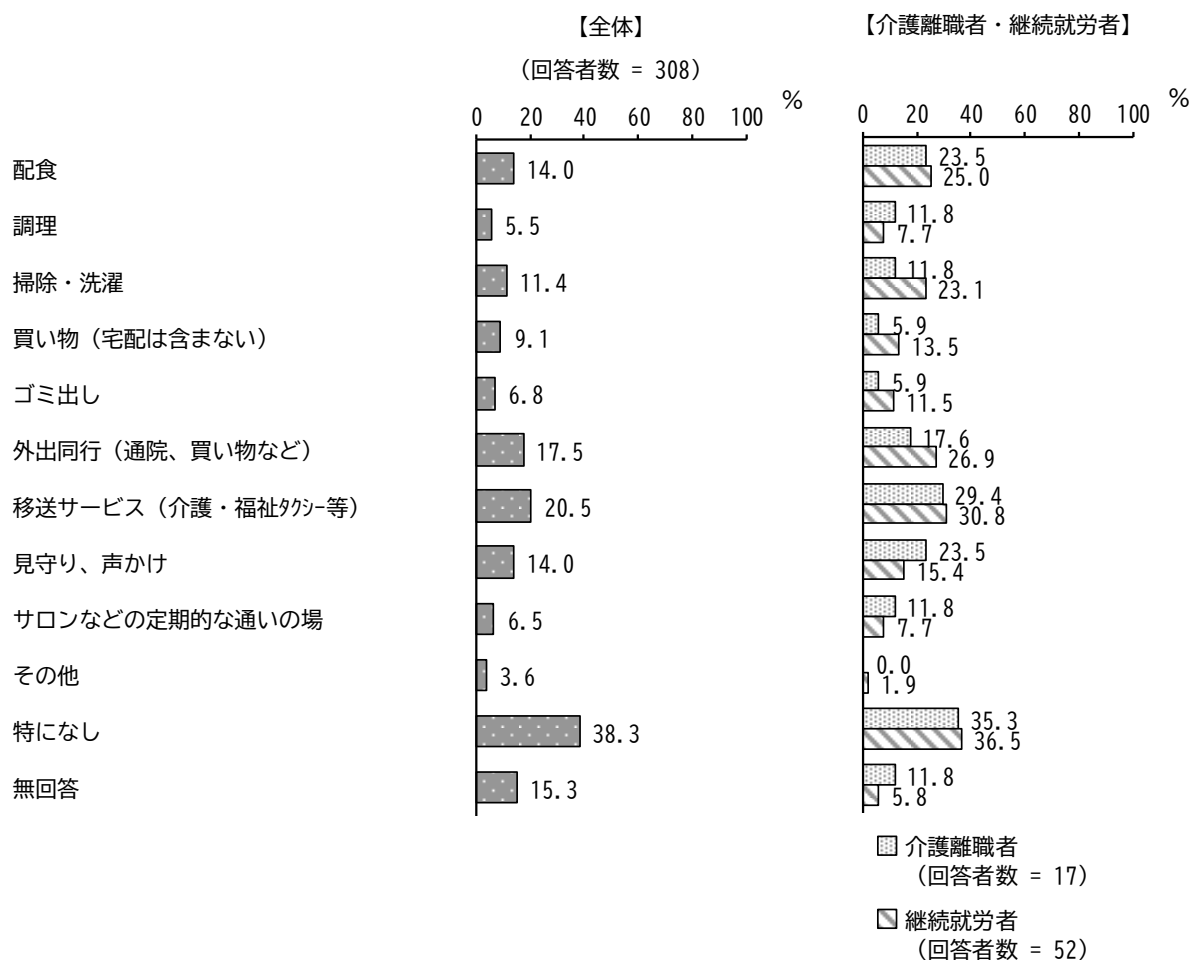
問7 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

- 「利用していない」の割合が51.3%と最も高く、次いで「配食」の割合が10.4%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が10.1%となっています。
- 介護離職者では、「利用していない」の割合が35.3%と最も高く、次いで「配食」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が17.6%となっています。
- 継続就労者では、「利用していない」の割合が53.8%と最も高く、次いで「配食」の割合が15.4%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が11.5%となっています。



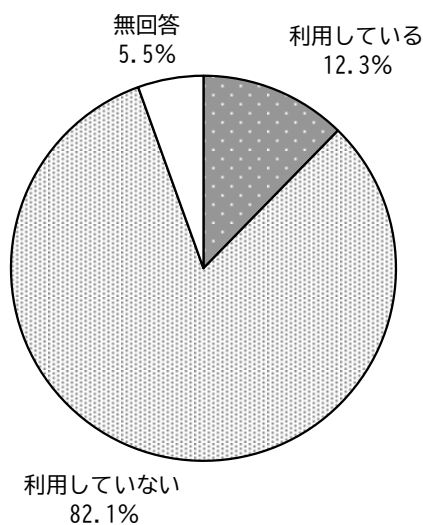
問8 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

- 「特になし」の割合が38.3%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が20.5%、「外出同行（通院、買い物など）」の割合が17.5%となっています。
- 介護離職者では、「特になし」の割合が35.3%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が29.4%、「配食」、「見守り、声かけ」の割合が23.5%となっています。
- 継続就労者では、「特になし」の割合が36.5%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が30.8%、「外出同行（通院、買い物など）」の割合が26.9%となっています。



問9 ご本人（あて名の方）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）※
訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

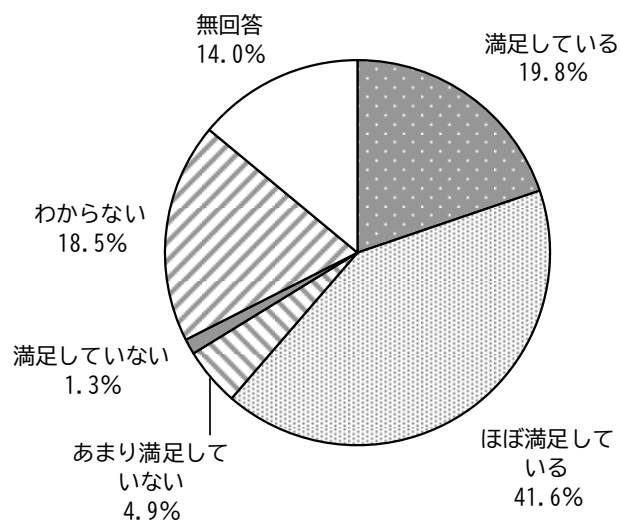
- 「利用している」の割合が 12.3%、「利用していない」の割合が 82.1%となっています。



回答者数 = 308

問10 今のケアプランについて、あなたはどの程度満足していますか（1つを選択）

- 「ほぼ満足している」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「満足している」の割合が 19.8%、「わからない」の割合が 18.5%となっています。

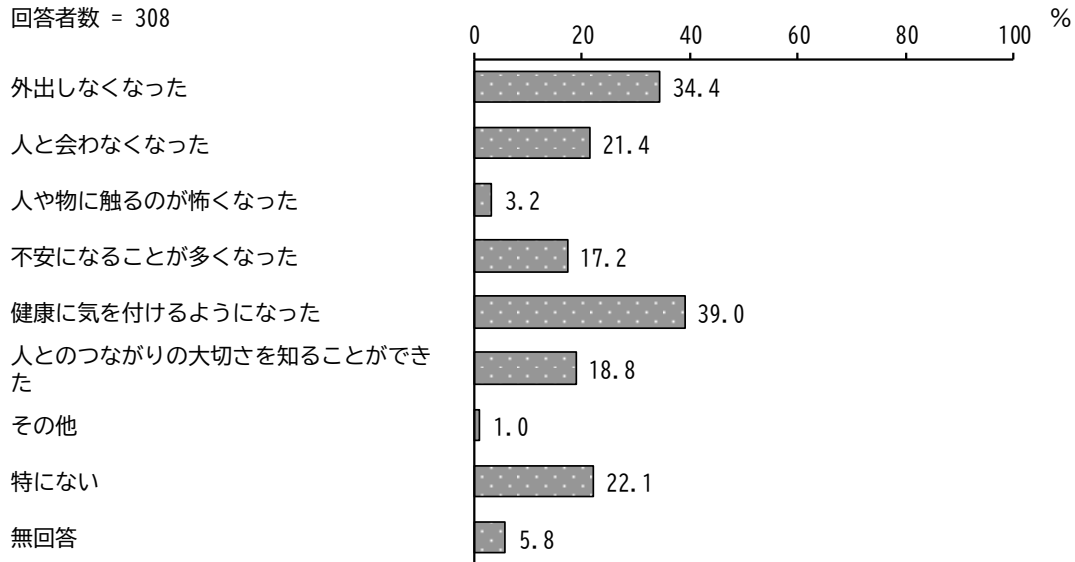


回答者数 = 308

問11 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、あなたの行動や意識に変化はありましたか（複数選択可）

- 「健康に気を付けるようになった」の割合が39.0%と最も高く、次いで「外出しなくなった」の割合が34.4%、「特にない」の割合が22.1%となっています。

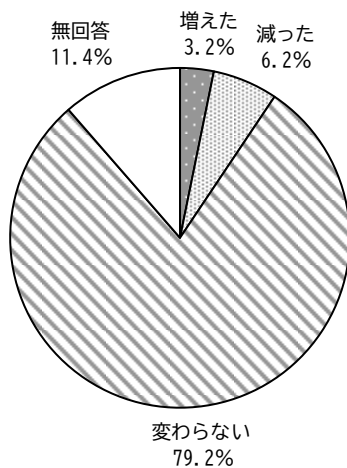
回答者数 = 308



問12 新型コロナウイルス感染症の影響でサービス利用状況は変化しましたか また、それに伴う身体の変化はありますか（1つを選択）

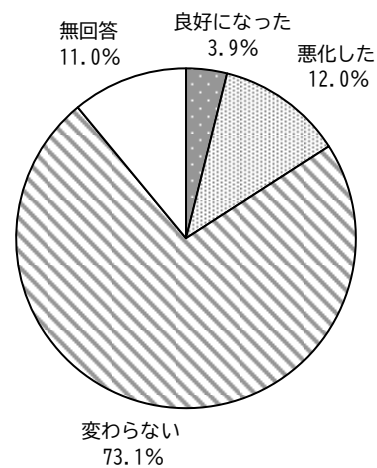
- サービスの利用状況では、「変わらない」の割合が79.2%と最も高くなっています。
- 身体の状態では、「変わらない」の割合が73.1%と最も高く、次いで「悪化した」の割合が12.0%となっています。

【サービスの利用状況】



回答者数 = 308

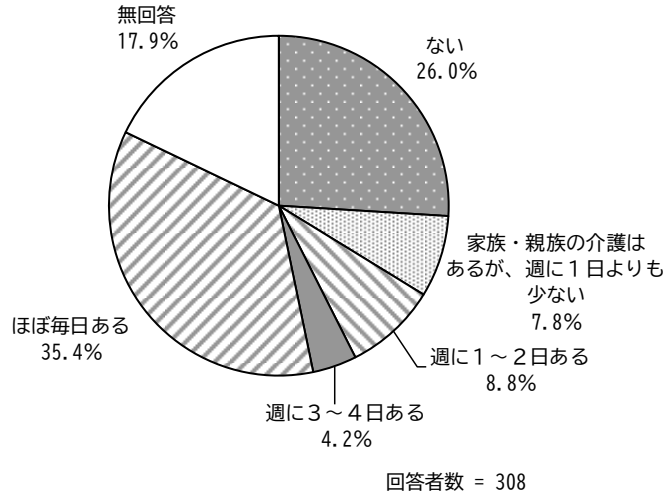
【身体の状態】



回答者数 = 308

問 14 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

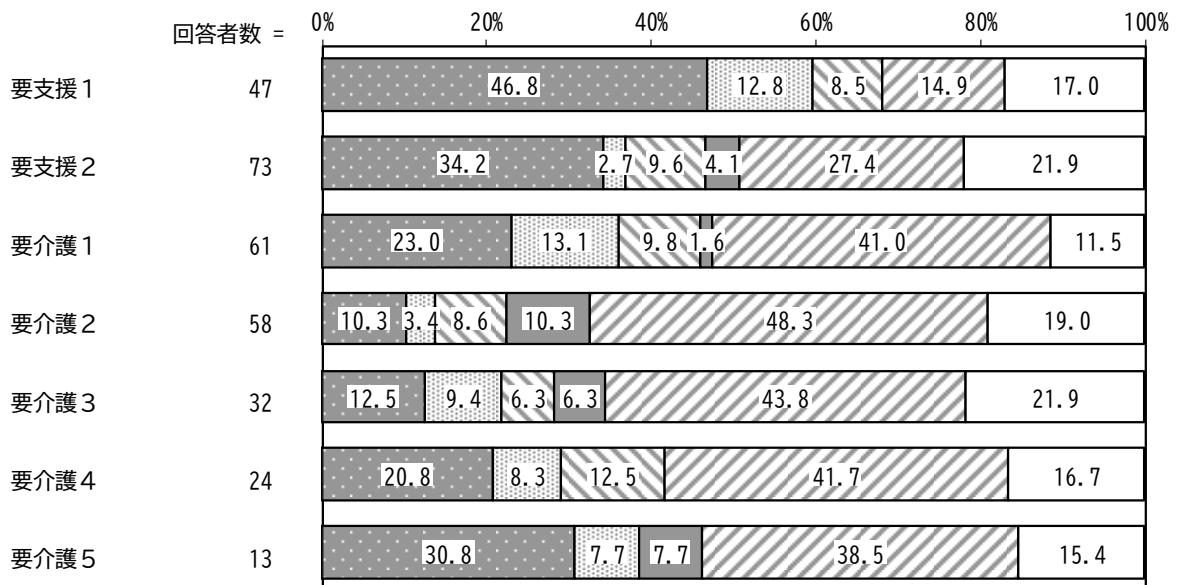
- 「ほぼ毎日ある」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「ない」の割合が 26.0%となっています。



【介護度別】

- 介護度別では、他に比べ、要介護2で「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっています。

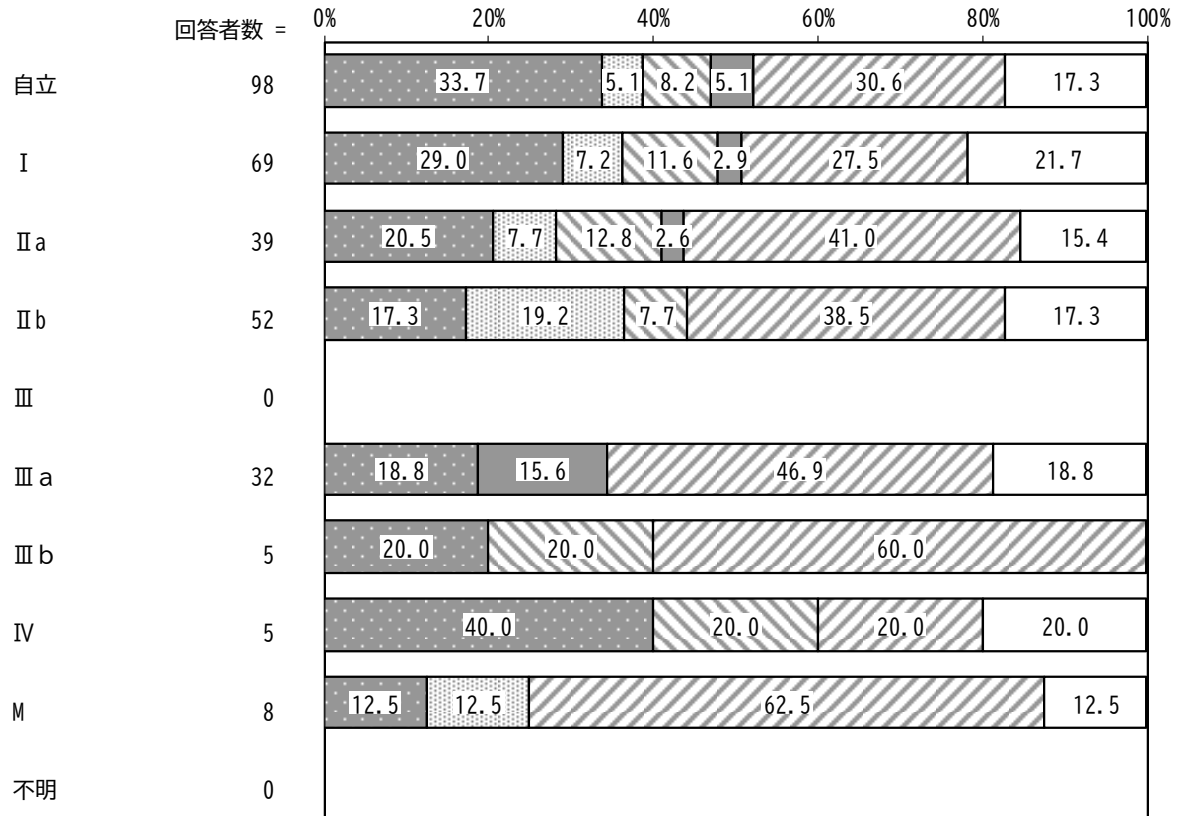
- ない
- ▨ 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
- ▩ 週に1～2日ある
- 週に3～4日ある
- ▨ ほぼ毎日ある
- 無回答



【認知症高齢者日常生活自立度別】

○ 認知症高齢者日常生活自立度別では、他に比べ、Ⅲ aで「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっています。

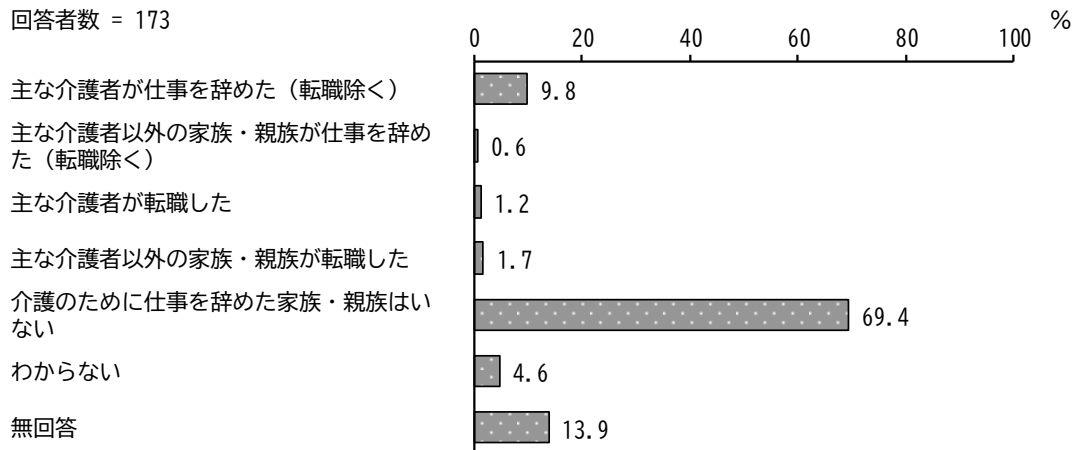
- ない
- ▨ 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
- ▧ 週に1～2日ある
- ▩ 週に3～4日ある
- ▦ ほぼ毎日ある
- 無回答



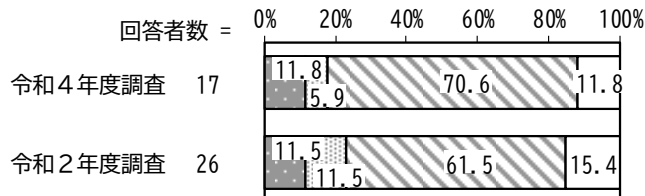
2 主な介護者の方について

問1 ご家族やご親族の中で、ご本人（あて名の方）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

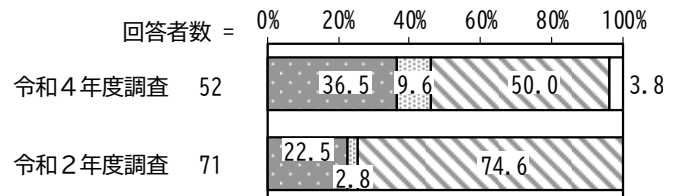
- 「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が69.4%と最も高くなっています。



【介護離職者】



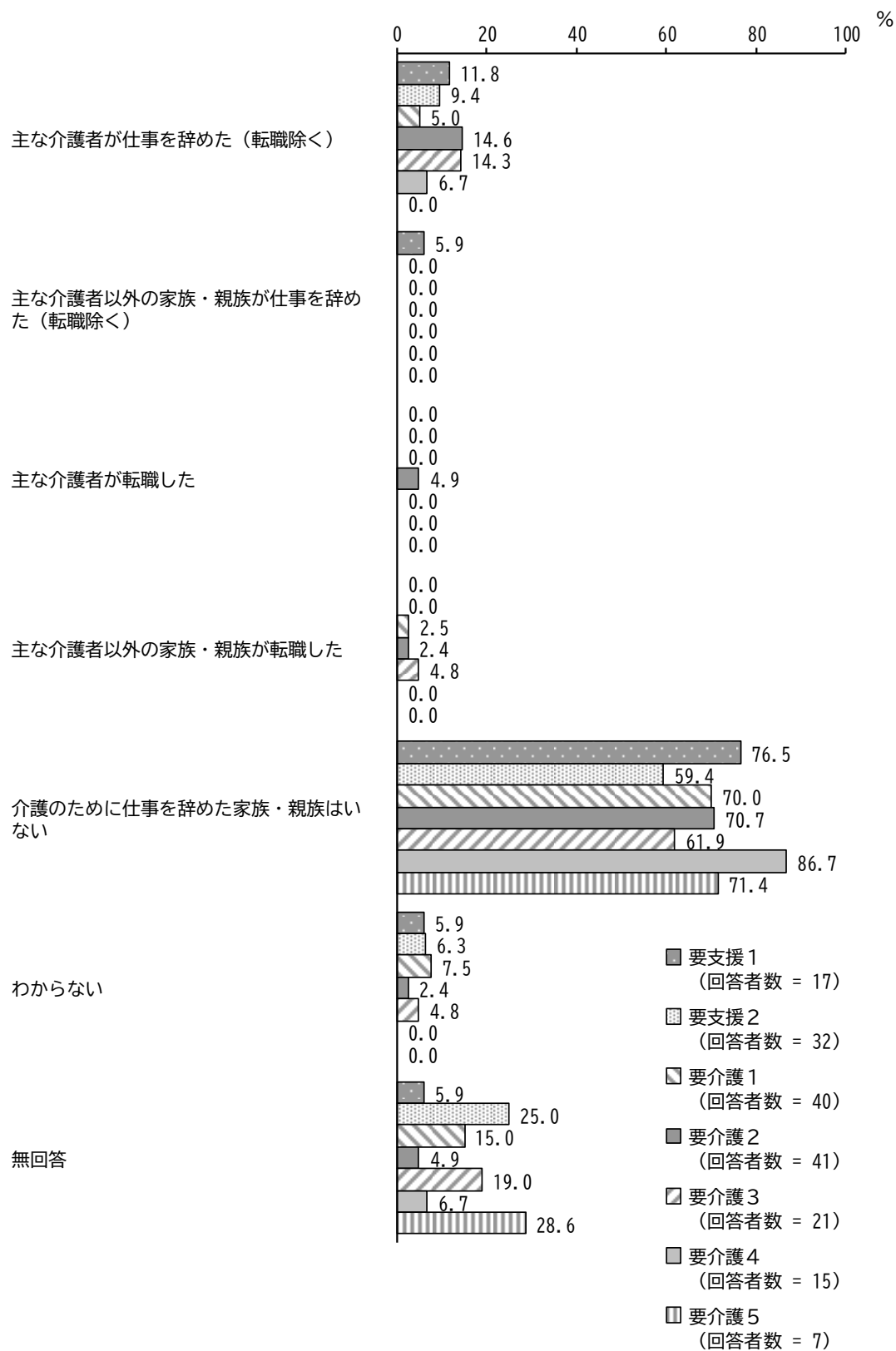
【継続就労者】



■ 単身世帯 ■ 夫婦のみ世帯 ■ その他 □ 無回答

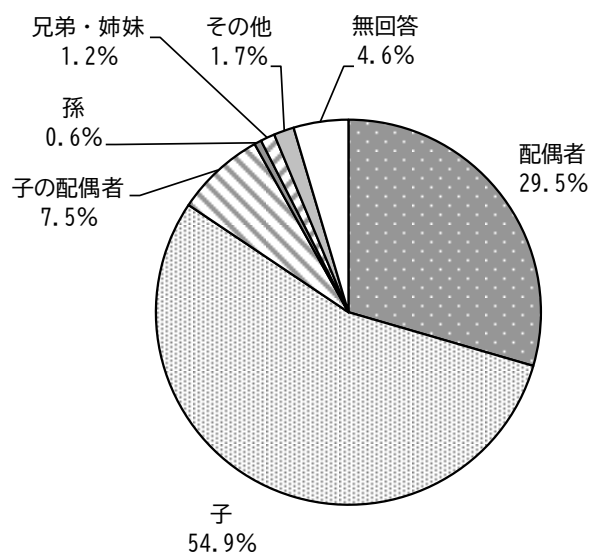
【介護度別】

- 介護度別では、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」の割合は、要支援1で11.8%、要支援2で9.4%、要介護1で5.0%、要介護2で14.6%、要介護3で14.3%、要介護4で6.7%となっています。



問2 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

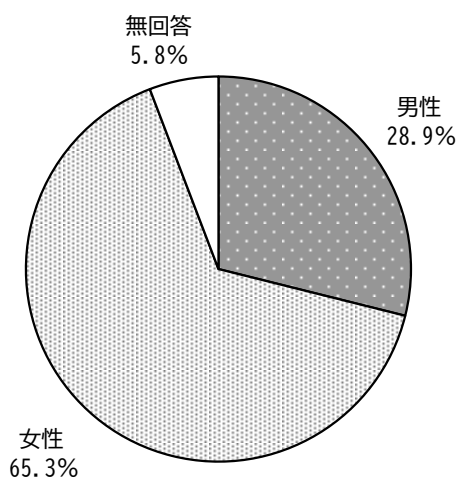
- 「子」の割合が54.9%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が29.5%となっています。



回答者数 = 173

問3 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

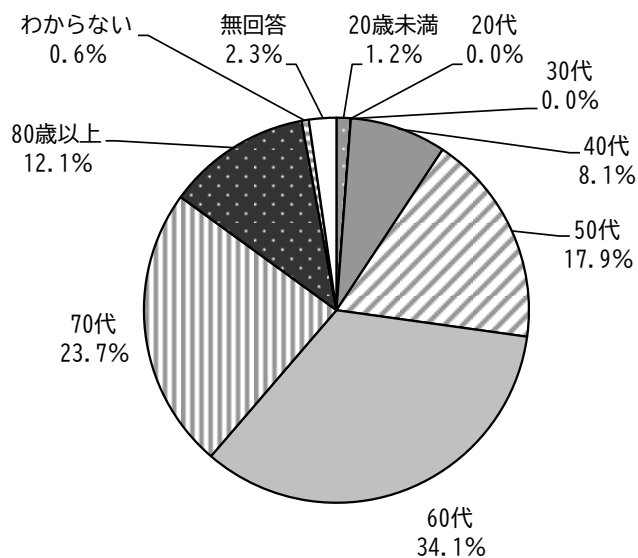
- 「男性」の割合が28.9%、「女性」の割合が65.3%となっています。



回答者数 = 173

問4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

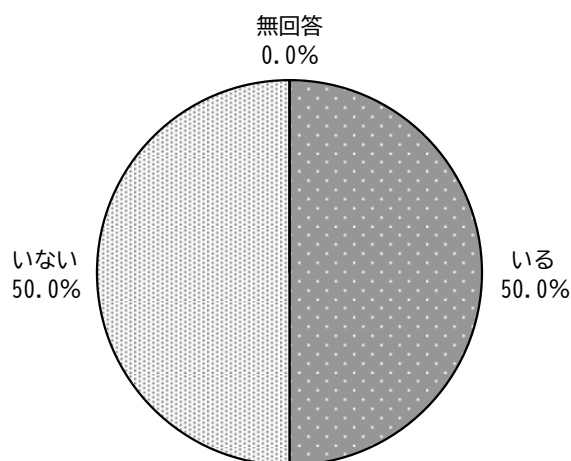
- 「60代」の割合が34.1%と最も高く、次いで「70代」の割合が23.7%、「50代」の割合が17.9%となっています。



回答者数 = 173

問5 介護が原因で進学や就職などが希望通りになっていない方はいらっしゃいますか（1つを選択）

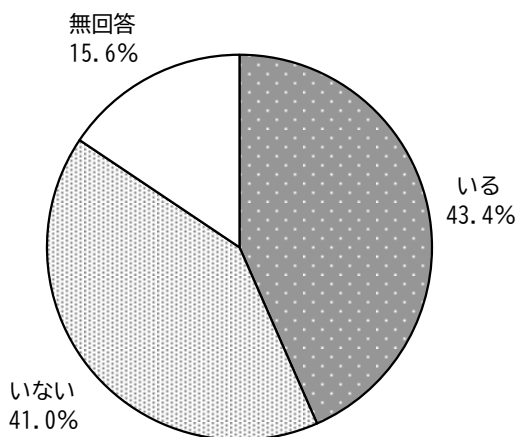
- 「いる」が1件、「いない」が1件となっています。



回答者数 = 2

問6 主な介護者自身の体調変化等により介護が出来ない状況が生じた場合、代わりとなる介護者がいますか（1つを選択）

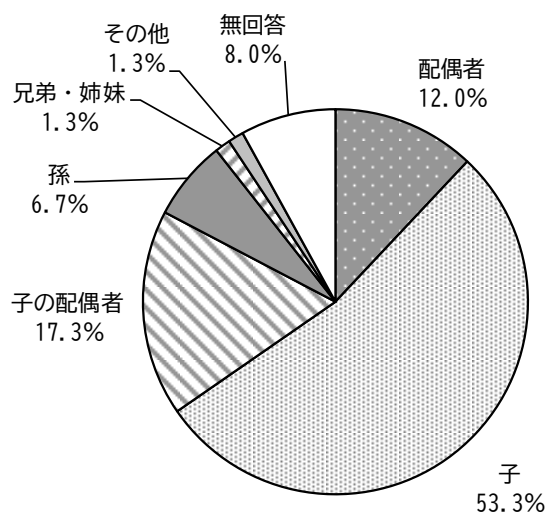
○ 「いる」の割合が43.4%、「いない」の割合が41.0%となっています。



回答者数 = 173

問7 代わりとなる介護者は、対象者（あて名の方）からみてどなたですか（1つを選択）

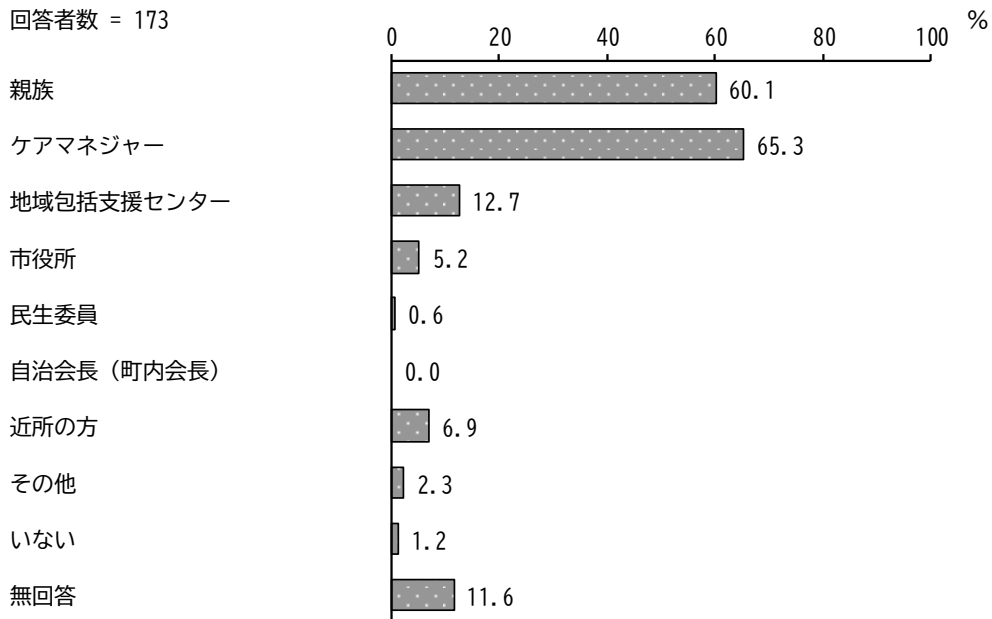
○ 「子」の割合が53.3%と最も高く、次いで「子の配偶者」の割合が17.3%、「配偶者」の割合が12.0%となっています。



回答者数 = 75

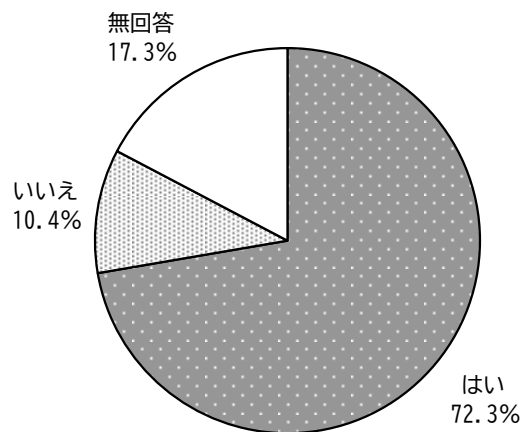
問8 緊急時に相談できる相手（機関）は誰（どこ）ですか（複数選択可）

- 「ケアマネジャー」の割合が65.3%と最も高く、次いで「親族」の割合が60.1%、「地域包括支援センター」の割合が12.7%となっています。



問9 在宅での介護が不要となったとき、その後の介護者自身の体調管理等を相談できる場所が必要だと思いますか（1つを選択）

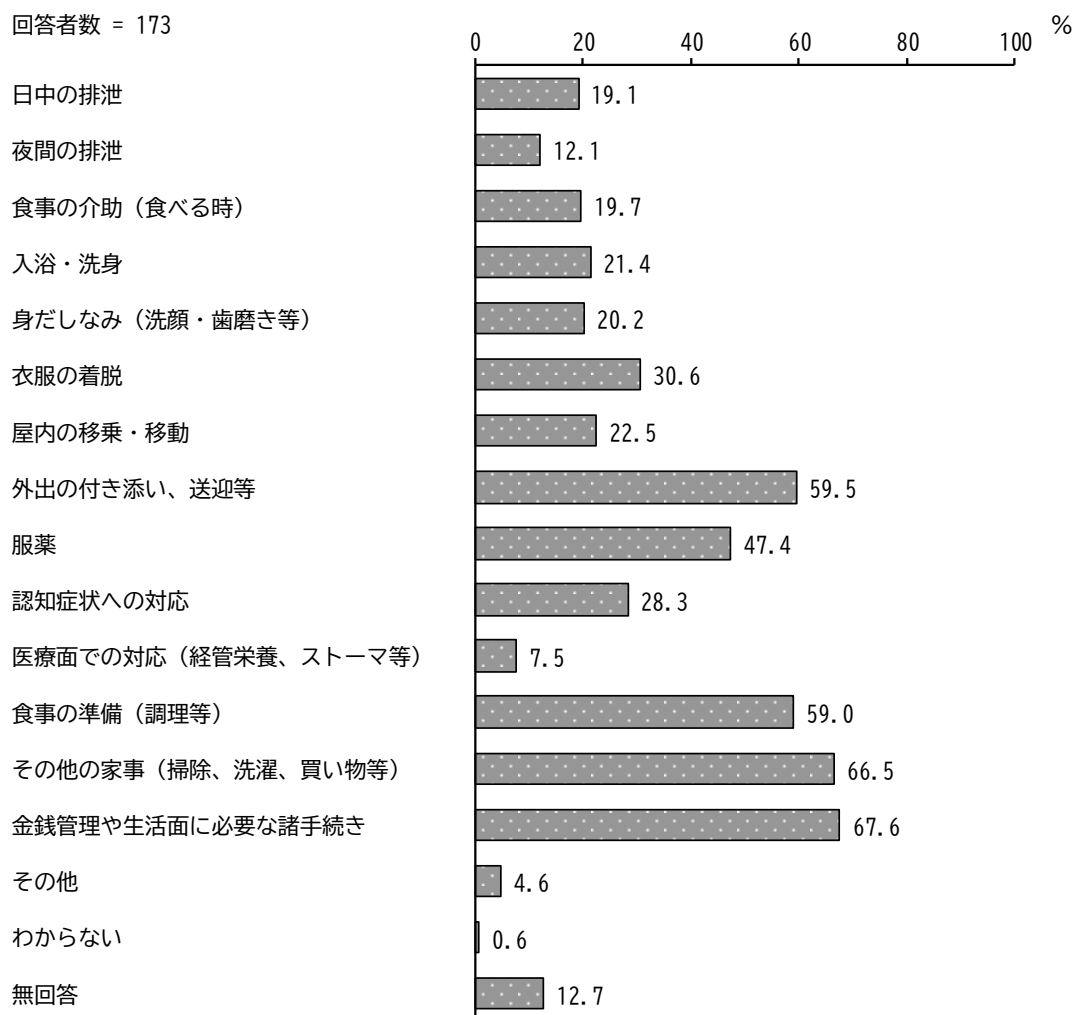
- 「はい」の割合が72.3%、「いいえ」の割合が10.4%となっています。



回答者数 = 173

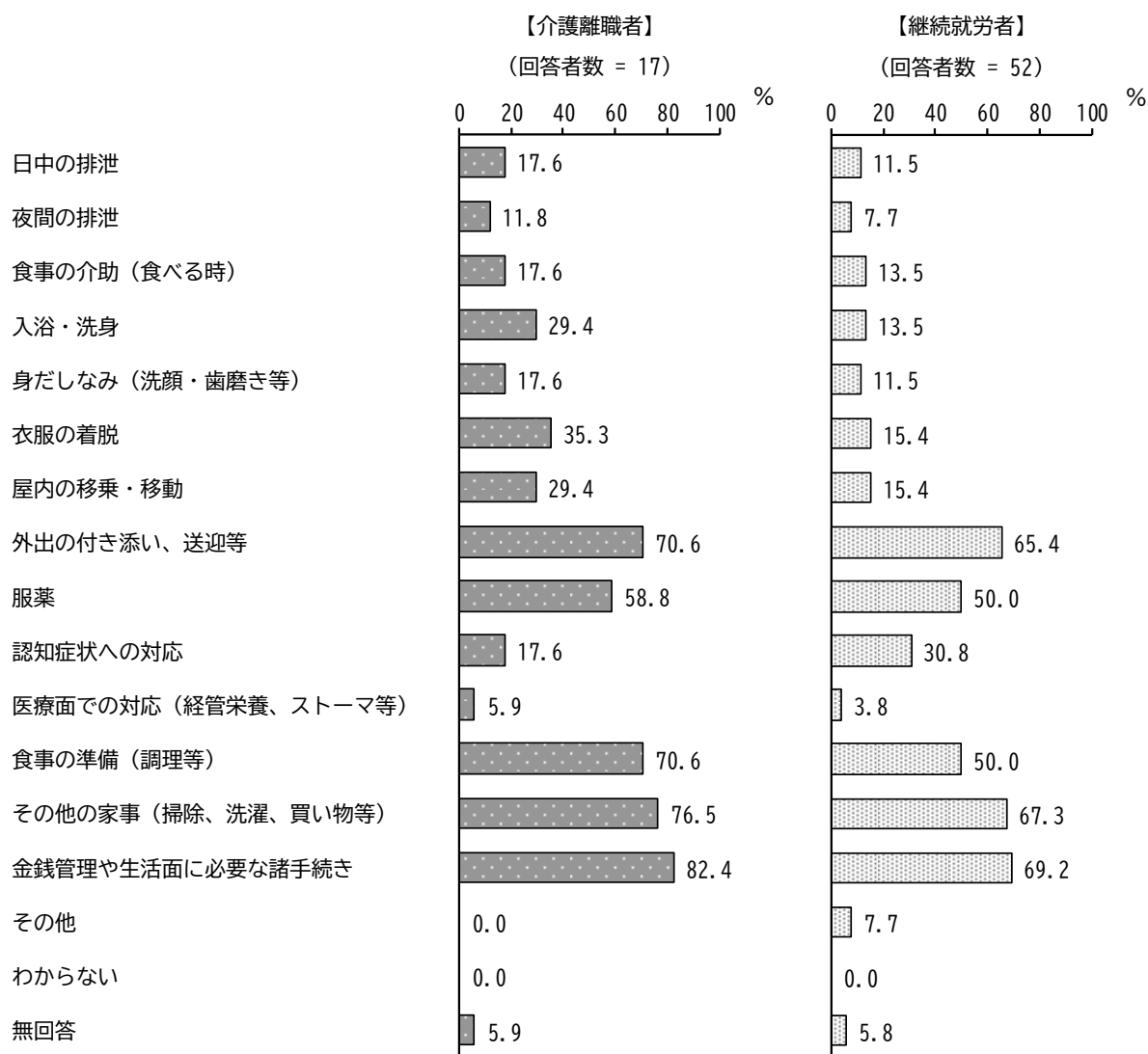
問10 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

- 「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が67.6%と最も高く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が66.5%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が59.5%となっています。



【介護離職者・継続就労者別】

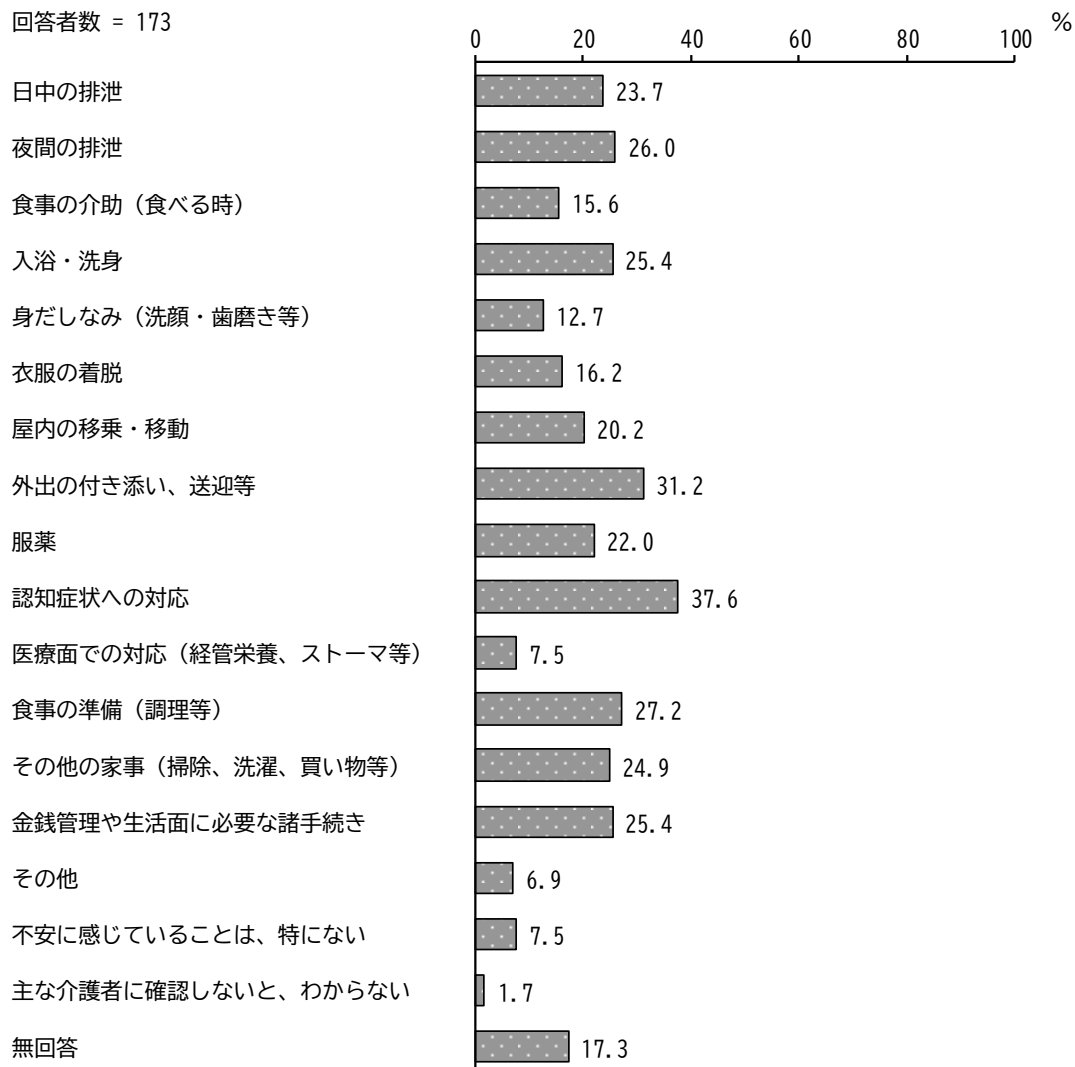
- 介護離職者では、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が 82.4%と最も高く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が 76.5%、「外出の付き添い、送迎等」、「食事の準備（調理等）」の割合が 70.6%となっています。
- 継続就労者では、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が 69.2%と最も高く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が 67.3%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が 65.4%となっています。



問 11 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください（複数選択可）

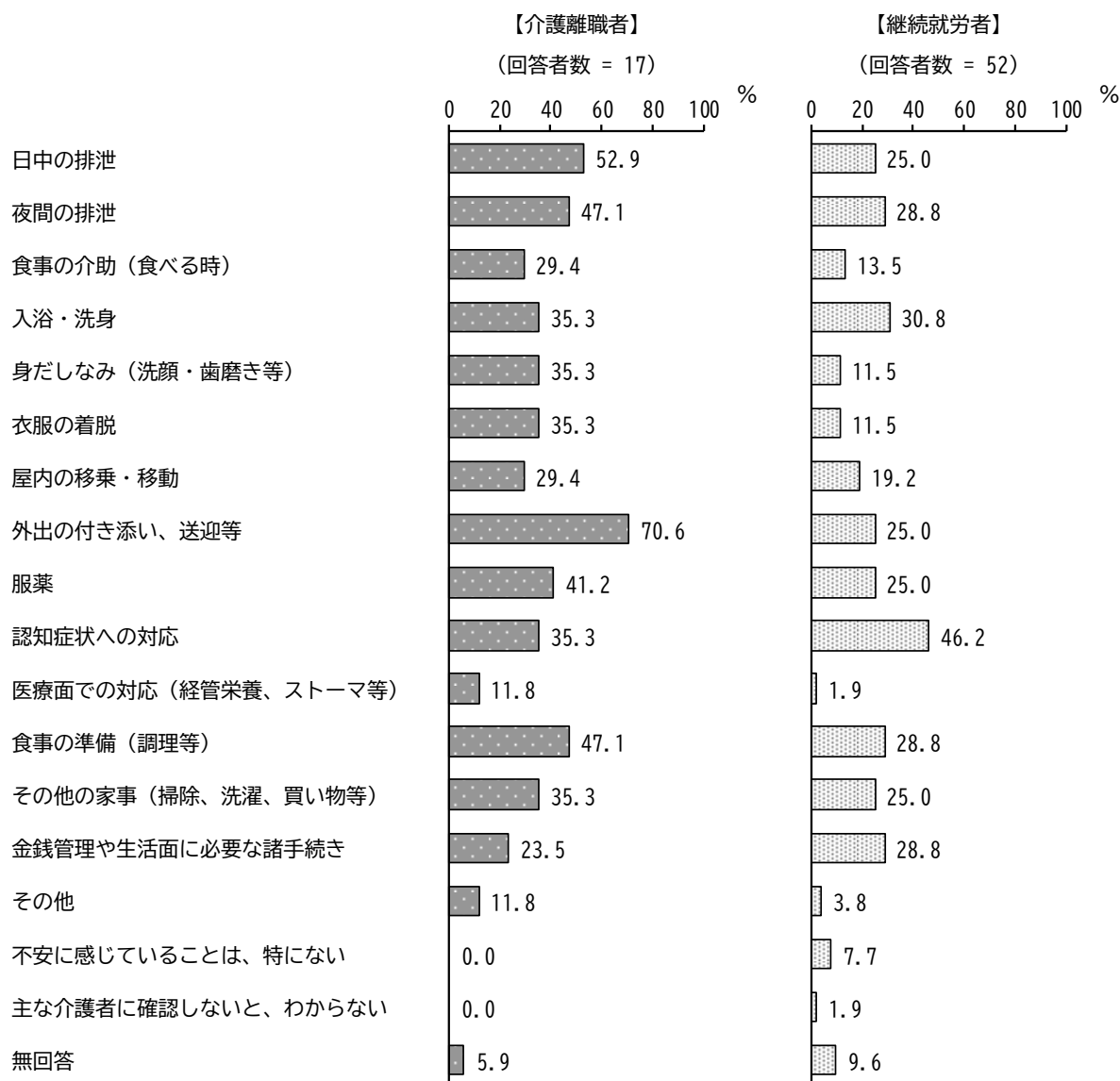
- 「認知症状への対応」の割合が 37.6%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」の割合が 31.2%、「食事の準備（調理等）」の割合が 27.2%となっています。

回答者数 = 173



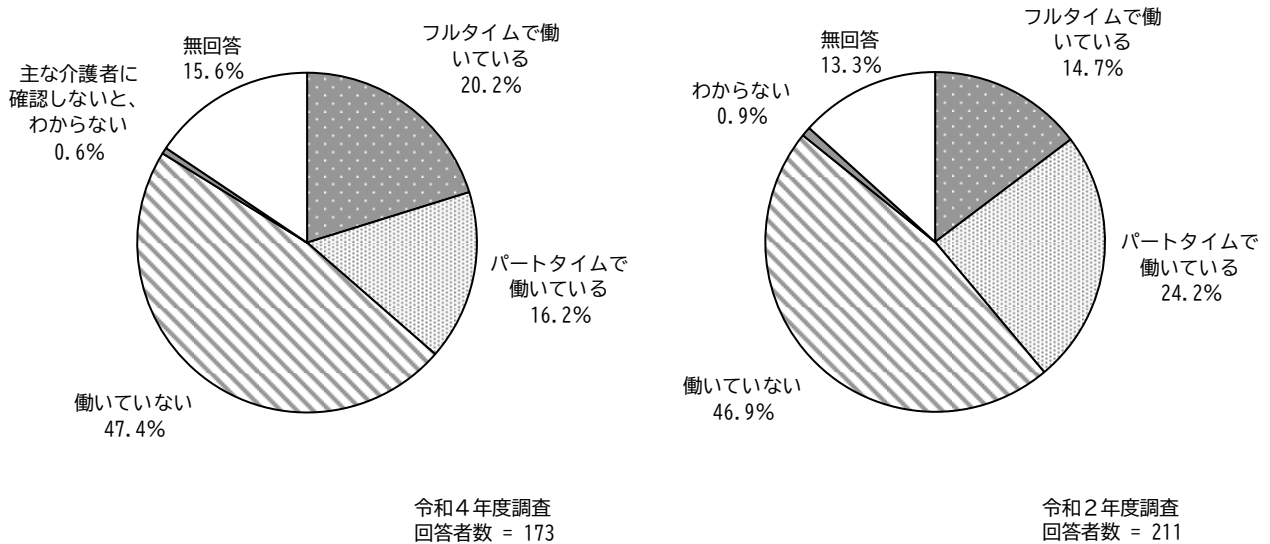
【介護離職者・継続就労者別】

- 介護離職者では、「外出の付き添い、送迎等」の割合が70.6%と最も高く、次いで「日中の排泄」の割合が52.9%、「夜間の排泄」、「食事の準備（調理等）」の割合が47.1%となっています。
- 継続就労者では、「認知症状への対応」の割合が46.2%と最も高く、次いで「入浴・洗身」の割合が30.8%、「夜間の排泄」、「食事の準備（調理等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が28.8%となっています。



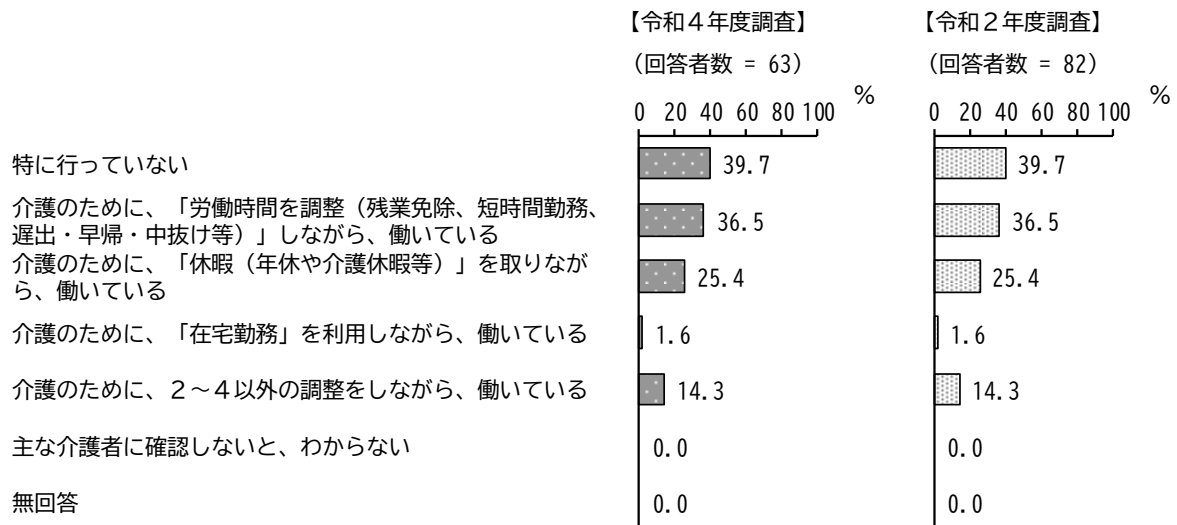
問 12 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

- 「働いていない」の割合が47.4%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」の割合が20.2%、「パートタイムで働いている」の割合が16.2%となっています。



問 13 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）

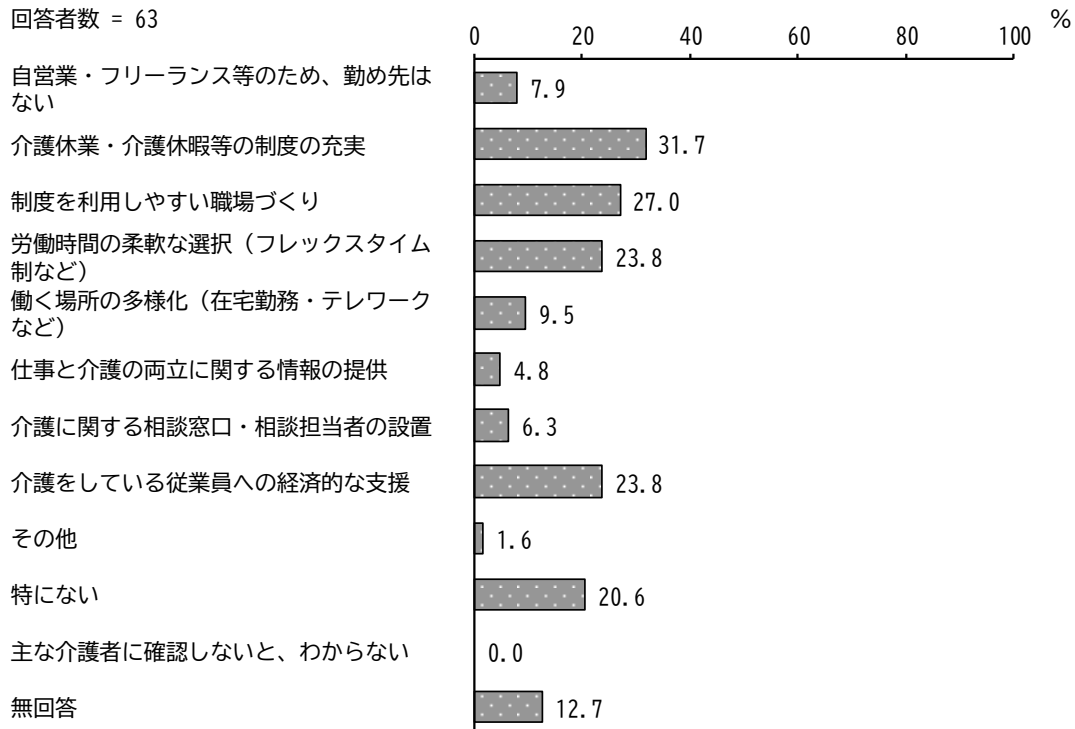
- 「特に行っていない」の割合が39.7%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が36.5%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が25.4%となっています。



問 14 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

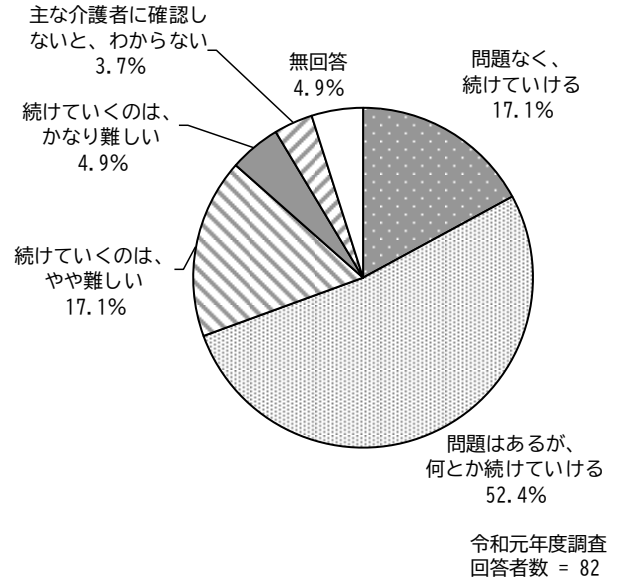
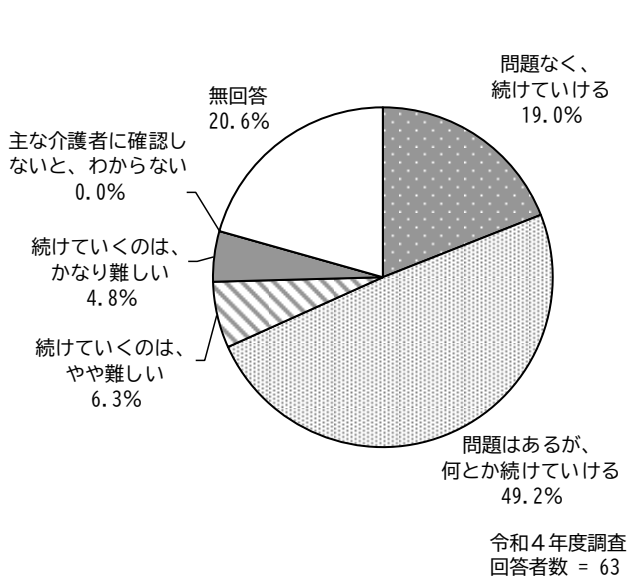
- 「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が31.7%と最も高く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」の割合が27.0%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」、「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が23.8%となっています。

回答者数 = 63



問15 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

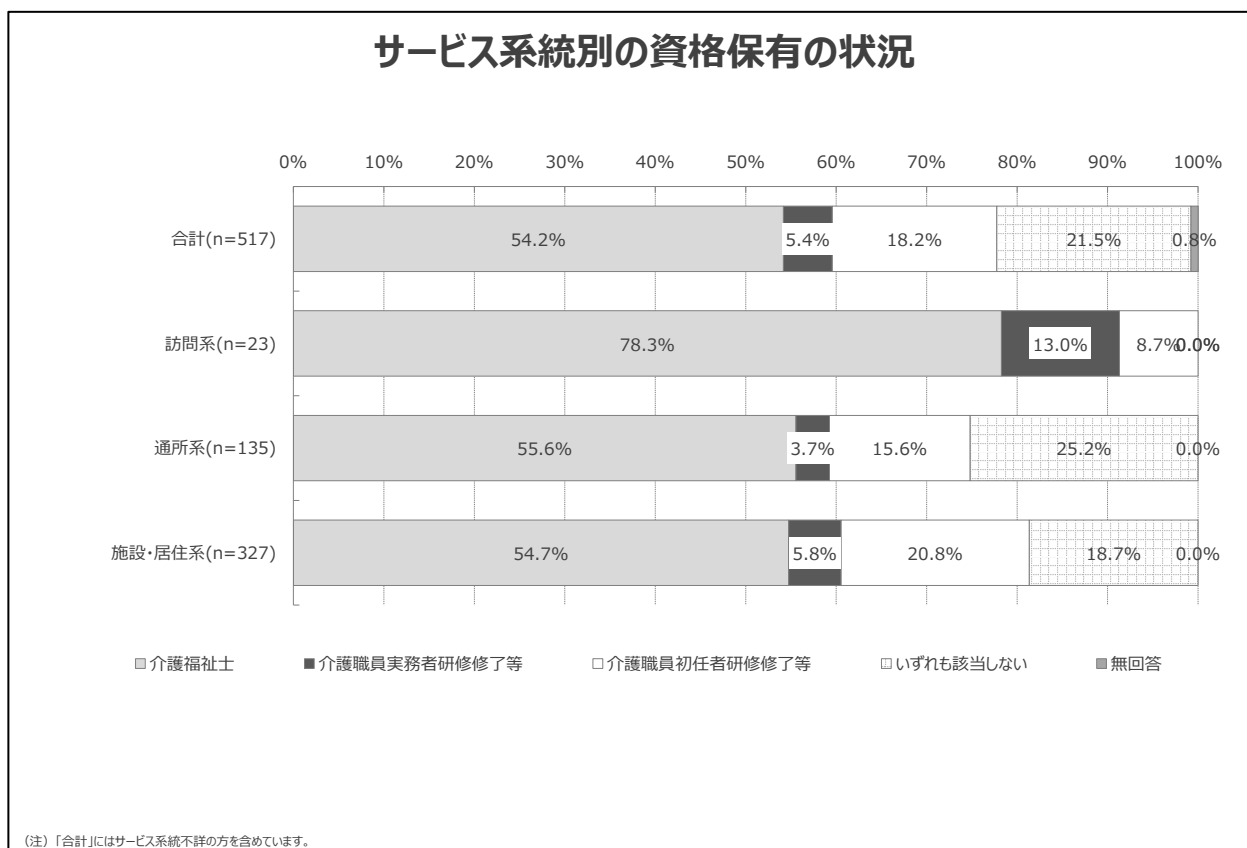
- 「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が49.2%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」の割合が19.0%となっています。



IV 介護人材実態調査

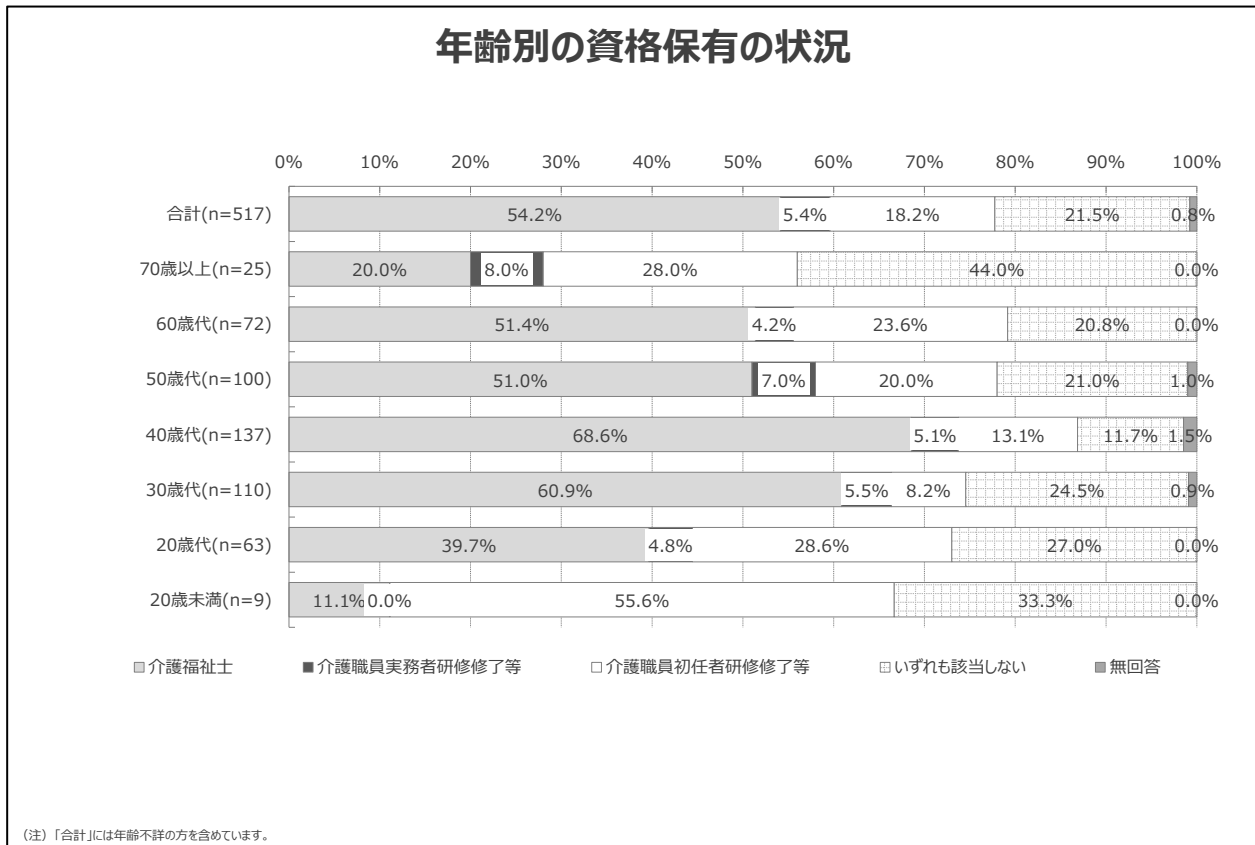
1 サービス系統別の資格保有の状況

介護職員の資格保有状況をサービス系統別にみると、介護福祉士が占める割合は、全体では54.2%、訪問系では78.3%、通所系では55.6%、施設・居住系では54.7%でした。



2 年齢別の資格保有状況

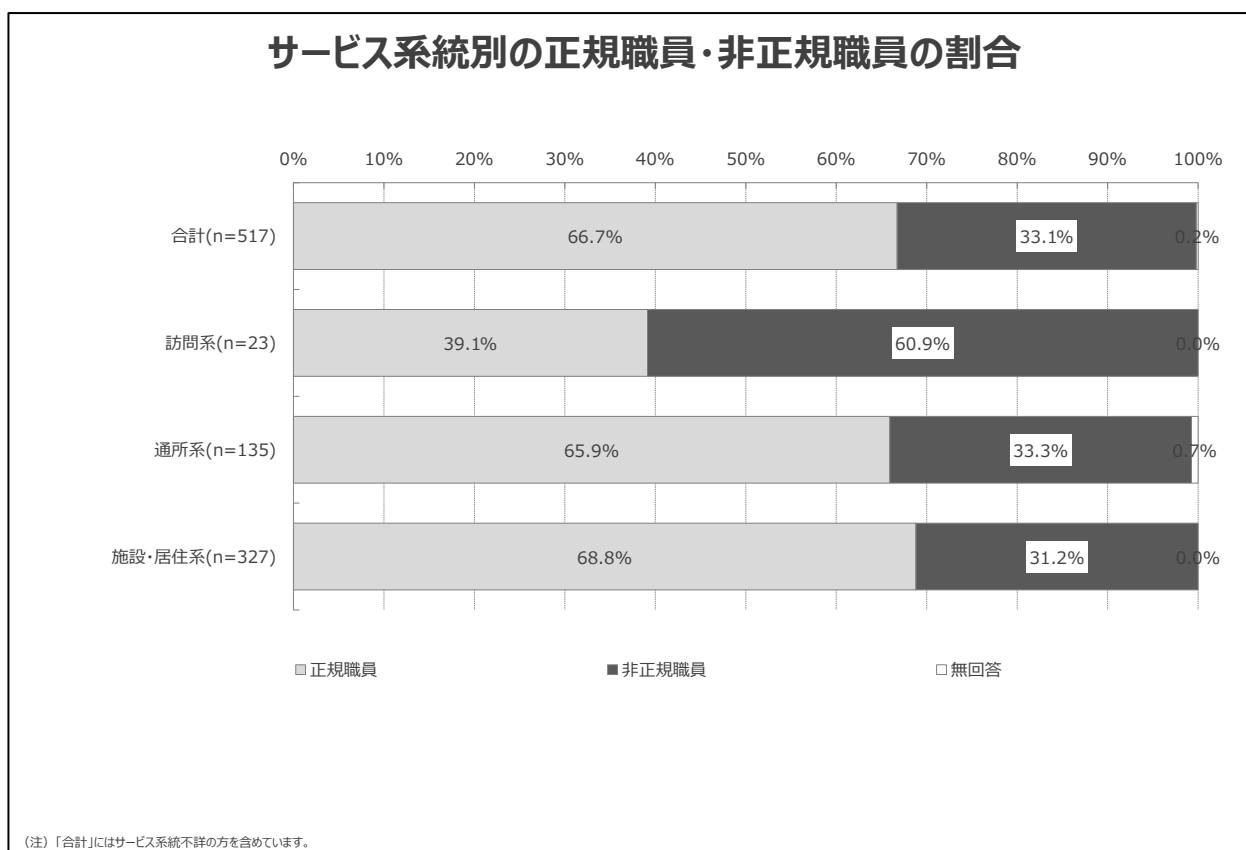
介護職員の年齢別の資格保有状況をみると、40歳代の職員で介護福祉士の割合が68.6%と最も高く、資格を有しない職員の割合が11.7%でした。また、介護福祉士の割合は50歳代、60歳代は約50%で、70歳以上になると20%と大きく減少しています。



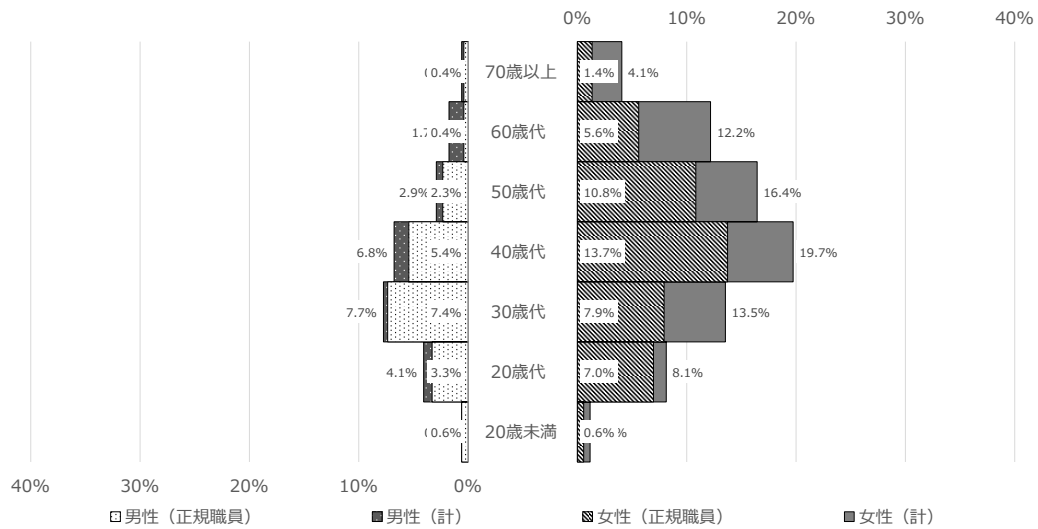
3 サービス系統別の正規職員・非正規職員の割合

サービス系統別の雇用形態（正規・非正規の別）をみると、施設・居住系では正規職員が 68.8% 通所系では 65.9%と高い一方で、訪問系が 39.1%とやや低い結果でした。

これを性別・年齢別にみると、訪問系では 50 歳代の非正規の女性職員が高い割合を占めているのに対し、通所系では、40～50 歳代の女性職員が占める割合が高く、施設・居住系では、40 歳代の女性職員が占める割合が高くなっています。

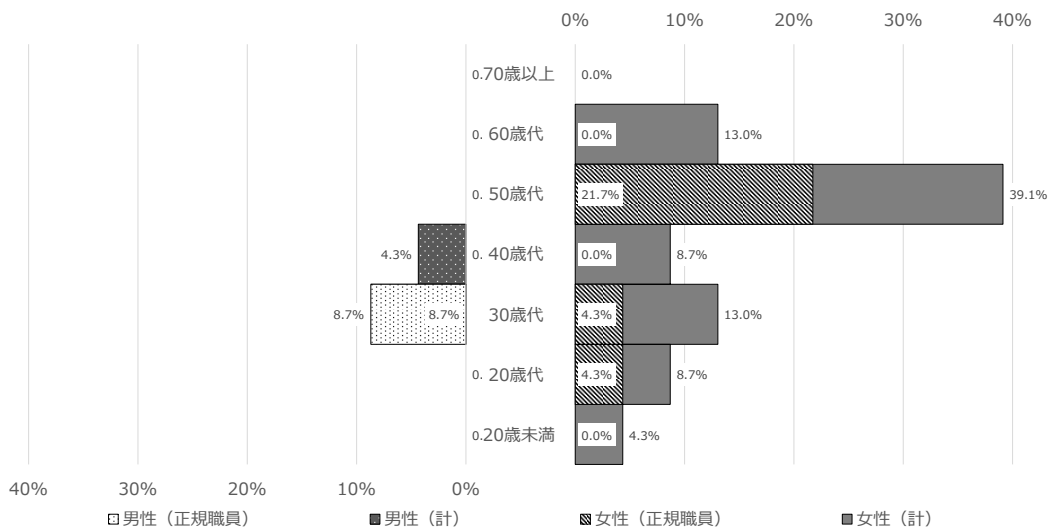


性別・年齢別の雇用形態の構成比（全サービス系統合計、n=517）



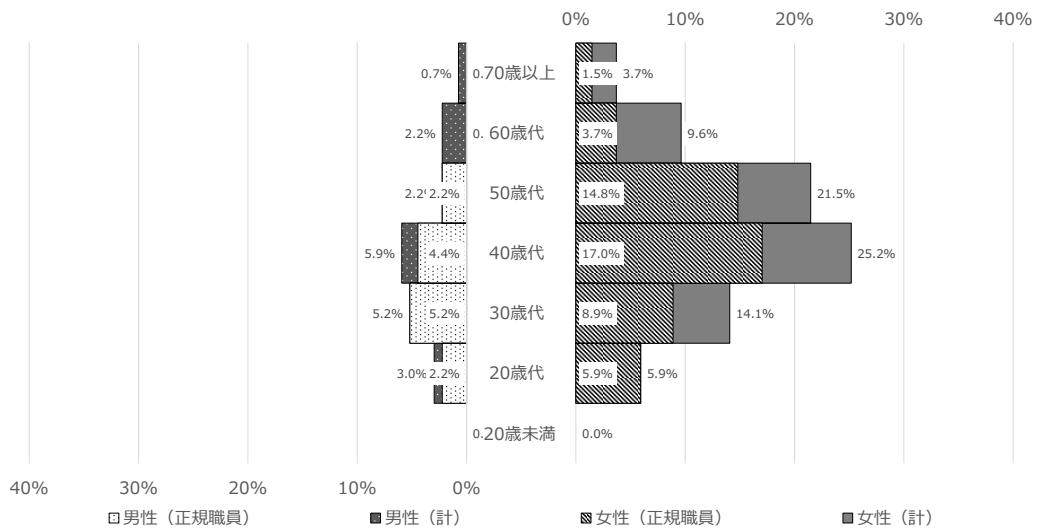
(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

性別・年齢別の雇用形態の構成比（訪問系、n=23）



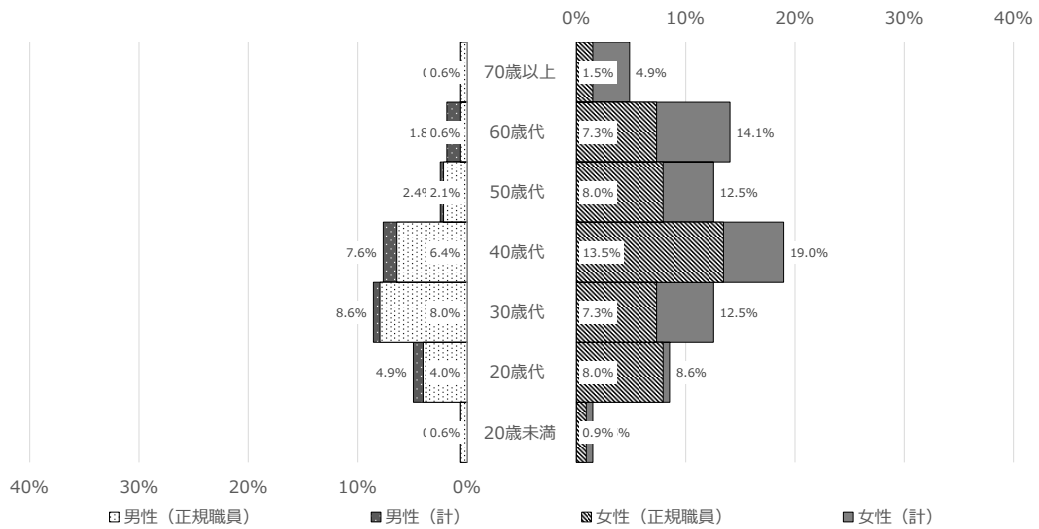
(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

性別・年齢別の雇用形態の構成比（通所系、n=135）



（注）分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

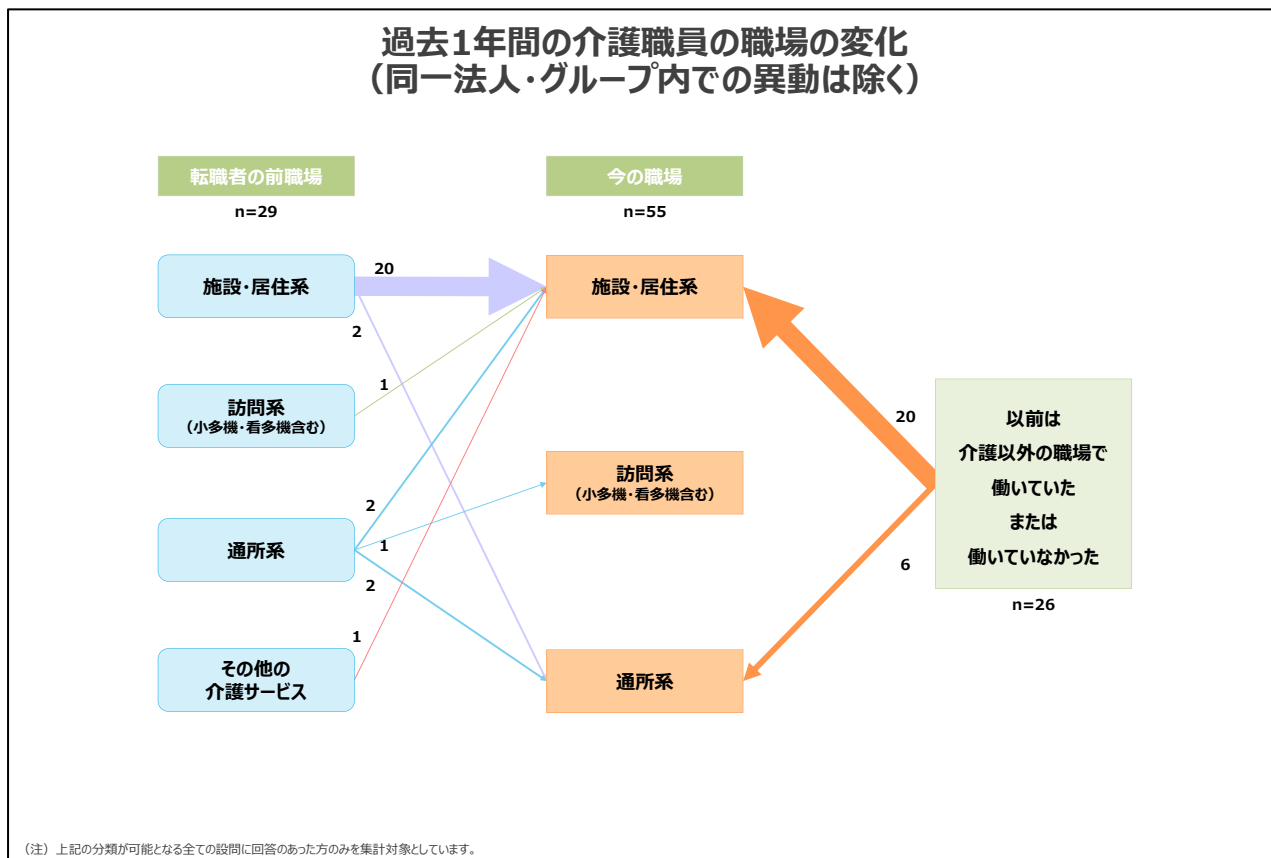
性別・年齢別の雇用形態の構成比（施設・居住系、n=327）



（注）分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

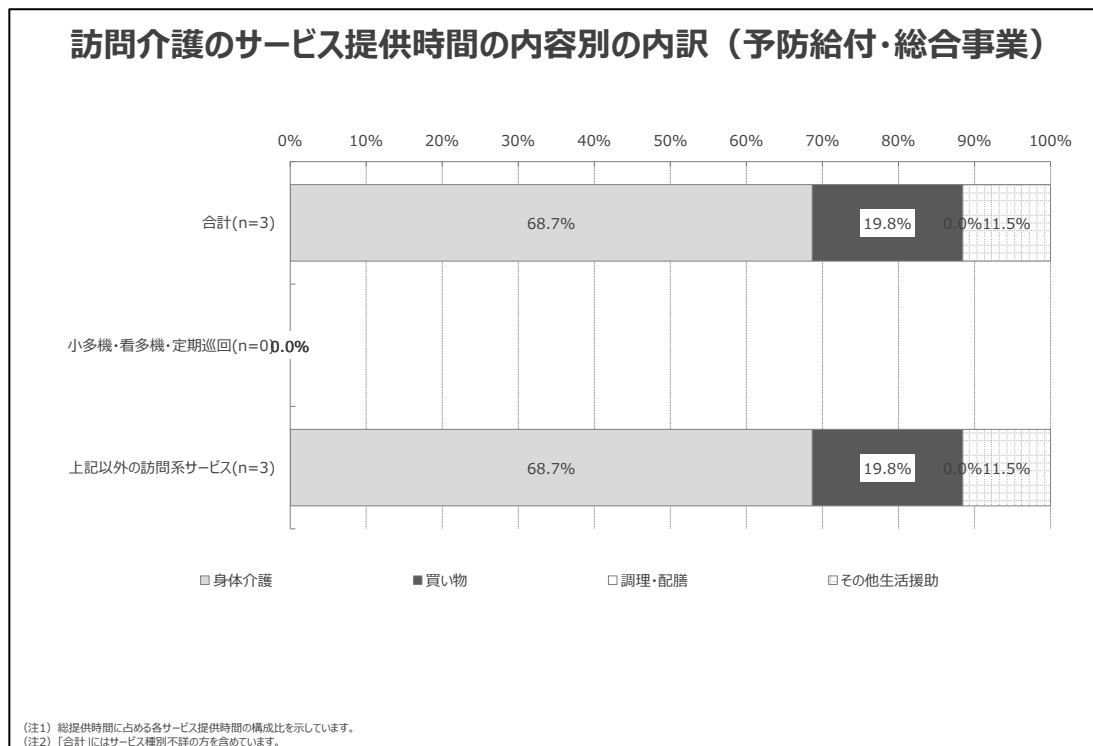
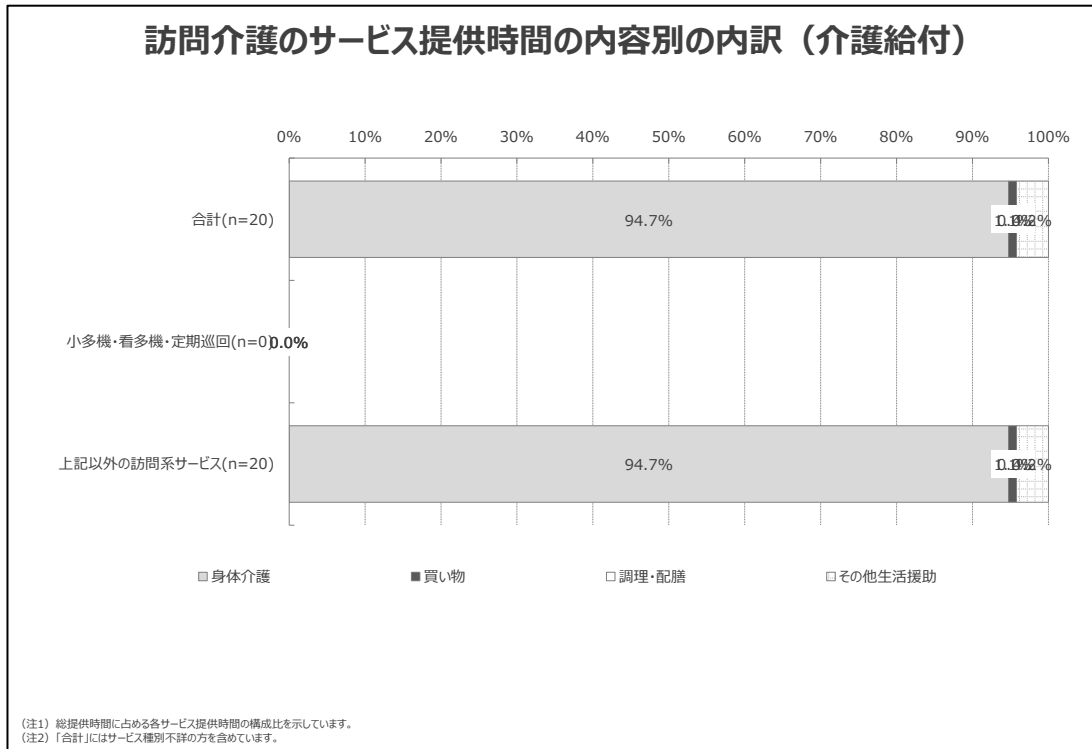
4 過去1年間の介護職員の職場の変化

過去1年間の介護職員の職場の変化をみると、多いのは、「以前は介護以外の職場で働いていた、または働いていなかった」人が「施設・居住系」の職場に採用される経路、「施設・居住系」間の経路などです。



5 訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳

訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳をみると、介護給付と予防給付・総合事業で「身体介護」の割合が高くなっています。



資料編

1 電算処理の判定条件等

集計等の電算処理にあたっては、以下の判定条件に基づいて行いました。

◆リスクの判定条件

項目		判定条件
虚弱	該当	・10点以上
	非該当	・0点以上9点以下
	判定できず	・0点のうち、判定設問に無回答があった場合
運動器の機能低下	該当	・3点以上
	非該当	・0点以上2点以下
	判定できず	・0点のうち、判定設問に無回答があった場合
口腔機能の低下	該当	・2点以上
	非該当	・0点以上1点以下
	判定できず	・0点のうち、判定設問に無回答があった場合
低栄養の傾向	該当	・2点
	非該当	・0点以上1点以下
	判定できず	・0点のうち、判定設問に無回答があった場合
閉じこもり傾向	該当	・1点
	非該当	・0点
	判定できず	・判定設問に無回答があった場合
認知機能低下	該当	・1点
	非該当	・0点
	判定できず	・判定設問に無回答があった場合
うつ傾向	該当	・1点以上
	非該当	・0点
	判定できず	・0点のうち、判定設問に無回答があった場合

◆虚弱の判定・評価

項目	項目	選択肢
問8	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	「できない」：1点
問9	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	
問10	15分くらい続けて歩いていますか	
問13	過去1年間に転んだ経験がありますか	「何度もある」または「1度ある」：1点
問14	転倒に対する不安はありますか	「とても不安である」または「やや不安である」：1点
問15	週に何回くらい外出していますか	「ほとんど外出しない」または「週1回」：1点
問16	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	「とても減っている」または「減っている」：1点
問19	身長・体重をご記入ください	BMI <18.5：1点
問20	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	「はい」：1点
問21	お茶や汁物等でむせることがありますか	
問22	口の渇きが気になりますか	
問25	6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	「はい」：1点
問30	物忘れが多いと感じますか	「はい」：1点
問34	バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	「できない」：1点
問35	自分で食品・日用品の買物をしていますか	「できない」：1点
問39	自分で預貯金の出し入れをしていますか	
問32	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	「いいえ」：1点
問33	今日が何月何日かわからない時がありますか	「はい」：1点
問45	友人の家を訪ねていますか	「いいえ」：1点
問46	家族や友人の相談にのっていますか	

※10点以上：該当0点以上9点以下：非該当

※0点のうち判定設問に無回答があった場合は、「判定できず」とします。

※問32、問33の判定について、国判定では「できるけどしていない」or「できない」が1点となりますが、高齢者の実情により沿った判定とするため、判定条件を上記のとおりとしています。

◆運動器の機能低下の判定・評価

項目	項目	選択肢
問8	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	「できない」：1点
問9	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	
問10	15分くらい続けて歩いていますか	
問13	過去1年間に転んだ経験がありますか	「何度もある」または「1度ある」：1点
問14	転倒に対する不安はありますか	「とても不安である」または「やや不安である」：1点

※3点以上：該当0点以上2点以下：非該当

※0点のうち判定設問に無回答があった場合は、「判定できず」とします。

◆口腔機能の機能低下の判定・評価

項目	項目	選択肢
問 20	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	「はい」：1点
問 21	お茶や汁物等でむせることがありますか	
問 22	口の渴きが気になりますか	

※2点以上：該当0点以上1点以下：非該当

※0点のうち判定設問に無回答があった場合は、「判定できず」とします。

◆低栄養状態の機能低下の判定・評価

項目	項目	選択肢
問 19	身長・体重をご記入ください	BMI <18.5：1点
問 25	6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	「はい」：1点

※2点：該当0点以上1点以下：非該当

※0点のうち判定設問に無回答があった場合は、「判定できず」とします。

◆閉じこもり傾向の機能低下の判定・評価

項目	項目	選択肢
問 15	週に何回くらい外出していますか	「ほとんど外出しない」または「週1回」：1点

※1点：該当0点：非該当

※判定設問に無回答があった場合は、「判定できず」とします。

◆認知機能の低下の判定・評価

項目	項目	選択肢
問 30	物忘れが多いと感じますか	「はい」：1点

※1点：該当0点：非該当

※判定設問に無回答があった場合は、「判定できず」とします。

◆うつ傾向の判定・評価

項目	項目	選択肢
問 64	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	「はい」：1点
問 65	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	

※1点以上：該当0点：非該当

※0点のうち判定設問に無回答があった場合は、「判定できず」とします。

◆ IADL（手段的自立度）の判定・評価…老研指標

項目	項目	選択肢
問 34	バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	「できるし、している」 または「できるけどし ていない」：1点
問 35	自分で食品・日用品の買物をしていますか	
問 37	自分で食事の用意をしていますか	
問 38	自分で請求書の支払いをしていますか	
問 39	自分で預貯金の出し入れをしていますか	

※5点：問題なし 4点：やや低い 0～3点：低い

※判定条件の設問に無回答が2項目以上あった場合には、「判定できず」とします。

◆社会参加（知的能動性）の判定・評価…老研指標

項目	項目	選択肢
問 40	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	「はい」：1点
問 41	新聞を読んでいますか	
問 42	本や雑誌を読んでいますか	
問 43	健康についての記事や番組に関心がありますか	

※4点：問題なし 3点：やや低い 0～2点：低い

※判定条件の設問に無回答が1項目以上あった場合には、「判定できず」とします。

◆社会参加（社会的役割）の判定・評価…老研指標

項目	項目	選択肢
問 45	友人の家を訪ねていますか	「はい」：1点
問 46	家族や友人の相談にのっていますか	
問 47	病人を見舞うことができますか	
問 48	若い人に自分から話しかけることがありますか	

※4点：問題なし 3点：やや低い 0～2点：低い

※判定条件の設問に無回答が1項目以上あった場合には、「判定できず」とします。

◆老研式活動能力指標 総合評価

判定・評価	
IADL（手段的自立度）、社会参加（知的能動性）、社会参加（社会的役割）の合計点	
11点以上：問題なし 9～10点：やや低い 8点以下：低い	

2 認知症高齢者日常生活自立度の指標

認知症高齢者日常生活自立度とは、高齢者の方の認知症の程度を日常生活の自立度から簡易的に判断する評価方法で、下表のとおり9段階のランクからなります。要介護認定では認定調査や主治医意見書にてこの指標が用いられており、審査判定の際の参考として利用されています。

ランク	判断基準	見られる症状・行動の例	判断にあたっての留意事項
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。		在宅生活が基本であり、一人暮らしも可能である。相談、指導等を実施することにより、症状の改善や進行の阻止を図る。
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。		在宅生活が基本であるが、一人暮らしは困難な場合もあるので、日中の居宅サービスを利用することにより、在宅生活の支援と症状の改善及び進行の阻止を図る。
II a	家庭外で上記IIの状態が見られる。	たびたび道に迷うとか、買い物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等	
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との対応などひとりで留守番ができない等	
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。		
III a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない・時間がかかる、やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声、奇声を上げる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さがランクIIより重度となり、介護が必要となる状態である。「ときどき」とはどれくらいかの頻度を指すかについては、症状・行動の種類等により異なるので一概には決められないが、一時も目を離せない状態ではない。 在宅生活が基本であるが、一人暮らしは困難であるので、夜間の利用も含めた居宅サービスを利用しこれらのサービスを組み合わせることによる在宅での対応を図る。
III b	夜間を中心として上記の状態が見られる。	ランクIII aに同じ	
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ	常に目を離すことができない状態である。症状・行動はランクと同じであるが、頻度の違いにより区分される。家族の介護力等の在宅基盤の強弱により居宅サービスを利用しながら在宅生活を続けるか、または特別養護老人ホーム・老人保健施設等の施設サービスを利用するかを選択する。施設サービスを選択する場合には、施設の特徴を踏まえた選択を行う。
V	著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等	ランクI～IVと制定されていた高齢者が、精神病院や認知症専門棟を有する老人保健施設等での治療が必要となったり、重篤な身体疾患が見られ老人病院等での治療が必要となった状態である。専門医療機関を受診するよう勧める必要がある。

3 アンケート調査票

(1) 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

1 ●●●●

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

～ご協力をお願い～

平素は、本市の高齢福祉事業及び介護保険事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本市では、高齢者の皆さまが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう「弥富市第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画」を策定し、生活支援施策や介護保険事業を適切に推進しています。

この計画が令和5年度に終了することに伴い、次期計画を策定するための基礎資料として、計画の対象となる方の日頃の生活の様子や健康状態、介護サービスの利用状況等について実情を把握するため、アンケート調査を実施させていただきました。

本調査で得られた情報につきましては、弥富市個人情報保護条例に基づき厳正に取扱うとともに、本事業の目的以外には使用しません。ただし、介護保険事業計画策定時に厚生労働省の管理する市外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することに該当情報を活用させていただくことがあります。

ご多用のところ、お手数をおかけいたしますが、調査の目的と趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。(本調査のご返送をもちまして上記にご同意いただいたものと見させていただきます。)

なお、この調査は、本市にお住いの65歳以上の方(要介護1～5の認定者を除く)から無作為に抽出した1,500人を対象に実施します。

令和4年12月

弥富市長 安藤 正明

ご記入にあたってのお願い

1. この調査は、令和4年12月1日現在の状況でお答えください。
2. 回答は、あなた(あて名のご本人)のお考えに最も近いと思われる回答に☑をつけてください。質問によっては、「回答は1つ」「いくつでも」など、☑をつける数異なりますので、ご注意ください。
3. 回答は、原則として対象者ご本人がご記入ください。なお、ご本人おひとりでのご記入が難しい場合は、ご家族の方などがお手伝いのうえ、ご回答ください。
4. 本調査票や返信用封筒には、住所や名前は記載しないでください。なお、調査票表紙の左上に記載されている番号は、ご回答いただいた方の属性(性別や年齢など)を把握し、効果的な分析を行うためのものです。予めご了承ください。

ご記入いただいた調査票は、3つ折りで同封の返信用封筒に入れ(切手不要)、**令和4年12月28日(水)**までに、郵便ポストに投かんしてください。

＜この調査についてのお問い合わせ先＞

〒498-8501 弥富市前ヶ須町南本田 335

弥富市 健康福祉部 介護高齢課 電話：0567 (65) 1111 (代表)

調査対象者ご本人(あて名の方)についてお伺いします

記入日

令和4年 月 日

調査票を記入されたのはどなたですか(回答は1つ)

- あて名のご本人が記入 ご家族が記入
 その他

あなた(あて名のご本人)のご家族や生活状況について

問1 家族構成をお教えください(回答は1つ)

- 1人暮らし 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) 息子・娘との2世代
 その他

問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(回答は1つ)

- 介護・介助は必要ない⇒問3へ
 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない⇒問2-①へ
 現在、何らかの介護を受けている⇒問2-①、問2-②へ
 (介護認定を受けていない家族などの介護を受けている場合も含む)

【問2において「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

問2-① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(いくつでも)

- 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 心臓病
 がん(悪性新生物) 呼吸器の病気(肺炎・肺気腫・肺炎等)
 関節の病気(リウマチ等) 認知症(アルツハイマー病等)
 パーキンソン病 糖尿病
 腎疾患(透析) 視覚・聴覚障がい
 骨折・転倒 脊椎損傷
 高齢による衰弱 その他()
 不明

【問2において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問2-② 主にどなたの介護、介助を受けていますか ※① - ⑦のそれぞれに回答してください

主な介護者・介助者 (いくつでも)	性別 (1つ)		年齢 (1つ) 不明の場合は☐不要です							
	男性	女性	20歳未満	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	
① 配偶者(夫・妻)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 子	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 子の配偶者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 孫	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 兄弟・姉妹	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 介護サービス のヘルパー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問3 日常的に受けたいと思う支援はありますか (いくつでも)

- 安否確認の声かけ
- 心配ごとなどの相談相手
- 買い物の手伝い
- 家事の手伝い
- 外出の手伝い
- ゴミ出しの手伝い
- 急病になった時の看病
- 介護を必要とする人の短時間の預かり
- 認知症などの高齢者の見守り
- 災害時の手助け
- その他 ()
- 特にない

問4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (回答は1つ)

- 大変苦しい
- やや苦しい
- ふつう
- ややゆとりがある
- 大変ゆとりがある

問5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (回答は1つ)

- 持家 (一戸建て)
- 持家 (集合住宅)
- 公営賃貸住宅
- 民間賃貸住宅 (一戸建て)
- 民間賃貸住宅 (集合住宅)
- 借家
- その他

問6 あなたやあなたのご家族にひきこもり状態の方はおられますか。また、ひきこもり状態の方に対して、どのような支援を期待しますか (いくつでも)

※ひきこもり状態：仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人の交流をほとんどせずに、6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態

ひきこもり状態の方の有無

- 10歳代
- 20歳代
- 30~40歳代
- 50歳以上
- いない⇒問8へ

希望する支援方法

- 当事者・家族の相談相手
- 相談先窓口や家族会等の情報提供
- 当事者の居場所づくり
- 就労・就学支援
- その他 ()

問7 あなたやご家族のひきこもり状態についての相談先はありますか (回答は1つ)

- はい
- いいえ

からだを動かすことについて

問8 階段をすすりや壁をつたわらずに昇っていますか (回答は1つ)

- できるし、している
- できるだけしていない
- できない

問9 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (回答は1つ)

- できるし、している
- できるだけしていない
- できない

問10 15分くらい続けて歩いて歩いていますか (回答は1つ)

- できるし、している
- できるだけしていない
- できない

問11 軽い運動・体操を1週間に何日くらいしていますか (回答は1つ)

- ほとんどしない
- 週1日
- 週2~4日
- 週5日以上

問12 定期的な運動スポーツを1週間に何日くらいしていますか (回答は1つ)

- ほとんどしない
- 週1日
- 週2~4日
- 週5日以上

問13 過去1年間に転んだ経験がありますか (回答は1つ)

- 何度もある
- 1度ある
- ない

問14 転倒に対する不安はありますか (回答は1つ)

- とても不安である
- やや不安である
- あまり不安でない
- 不安でない

問 15 週に何回くらい外出していますか (回答は1つ)

- ほとんど外出しない
 週1回
 週2～4回
 週5回以上

問 16 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (回答は1つ)

- とても減っている
 減っていない
 あまり減っていない

問 17 外出を控えていますか (回答は1つ)

- はい⇒問 17-①△
 いいえ⇒問 18△

【問 17で「はい」の方のみ】

問 17-① 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)

- 病気
 障がい (脳卒中の後遺症など)
 足腰などの痛み
 トイレの心配 (失禁など)
 目の障がい
 耳の障がい (聞こえの問題など)
 外での楽しみがない
 経済的に出られない
 交通手段がない
 新型コロナウイルスによる外出規制
 その他 ()

問 18 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)

- 徒歩
 自転車
 バイク
 自動車 (自分で運転)
 電車
 自動車 (人に乗せてもらう)
 路線バス
 病院や施設のバス
 車いす
 電動車いす (カート)
 歩行器・シルバーカー
 タクシー
 その他 ()

食べることについて

問 19 身長・体重をご記入ください (小数点以下は切り捨て、整数でご記入ください)

身長 cm 体重 kg

問 20 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (回答は1つ)

- はい
 いいえ

問 21 お茶や汁物等でむせることがありますか (回答は1つ)

- はい
 いいえ

問 22 口の渇きが気になりますか (回答は1つ)

- はい
 いいえ

問 23 歯磨き (人にやっってもらう場合も含む) を毎日していますか (回答は1つ)

- はい
 いいえ

問 24 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください (回答は1つ)
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

- 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用⇒問 24-①、問 24-②△
 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし⇒問 24-①、問 25△
 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用⇒問 24-①、問 24-②△
 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし⇒問 24-①、問 25△

問 24-① 歯み合わせは良いですか (回答は1つ)

- はい
 いいえ

【問 24で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

問 24-② 毎日入れ歯の手入れをしていますか (回答は1つ)

- はい
 いいえ

問 25 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (回答は1つ)

- はい
 いいえ

問 26 どなたかと食事をもつにできる機会がありますか (回答は1つ)

- 毎日ある 週に何度かある 月に何度かある
 年に何度かある ほとんどない

毎日の生活について

問 27 その日の活動 (食事をし、衣服を選ぶなど) を自分で判断できますか (回答は1つ)

- 困難なくできる いくらか困難であるが、できる
 判断するときに、他人からの合図や見守りが必要
 ほとんど判断できない

問 28 人に自分の考えをうまく伝えられますか (回答は1つ)

- 困難なく伝えられる いくらか困難であるが、伝えられる
 あまり伝えられない ほとんど伝えられない

問 29 食事は自分で食べられますか (回答は1つ)

- できる 一部介助があればできる
 できない

問 30 物忘れが多いと感じますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 31 5分前のことが思い出せますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 32 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 33 今日が何月何日かわからない時がありますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 34 バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (回答は1つ)

- できるし、している できるだけしていない できない

問 35 自分で食品・日用品の買物をしていますか (回答は1つ)

- できるし、している できるだけしていない できない

問 36 食品・日用品の買物において、不便を感じていますか (回答は1つ)

- 不便を感じていない⇒問 37へ 不便を感じている⇒問 36-①へ

【問 36 において「不便を感じている」の方のみ】

問 36-① 不便を解消するために、何か必要と考えますか (いくつでも)

- 宅配サービスの利用 お店への送迎サービス
 ネットスーパーの利用 移動販売・移動スーパー
 家族の協力 近隣住民の協力
 介護ヘルパーなどの支援 バス・タクシー等の充実
 その他 ()

問 37 自分で食事の用意をしていますか (回答は1つ)

- できるし、している できるだけしていない できない

問 38 自分で請求書の支払いをしていますか (回答は1つ)

- できるし、している できるだけしていない できない

問 39 自分で預貯金の出し入れをしていますか (回答は1つ)

- できるし、している できるだけしていない できない

問 40 年金などの書類 (役所や病院などに出す書類) が書けますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 41 新聞を読んでいますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 42 本や雑誌を読んでいますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 43 健康についての記事や番組に関心がありますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 44 パソコンやスマートフォンでインターネットは使えますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 45 友人の家を訪ねていますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 46 家族や友人の相談にのっていますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 47 病人を見舞うことができますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 48 若い人に自分から話しかけることがありますか (回答は1つ)

- はい いいえ

問 49 趣味はありますか (回答は1つ)

趣味あり ↑ ()
 思いつかない

問 50 生きがいがありますか (回答は1つ)

生きがいあり ↑ ()
 思いつかない

問 51 以下のような会・グループ等どのくらいの頻度で参加していますか
※①～⑧それぞれに回答してください

	週 4回以上	週 2～3回	週1回 1～3回	月に 回数	参加して いない
① ボランティアのグループ	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
② スポーツ関係のグループ ヤククラブ	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
③ 趣味関係のグループ	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
④ 学習・教養サークル	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
⑤ 介護予防のための通いの場 (ふれあいサロン、元氣塾 など)	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
⑥ 福寿会 (老人クラブ)	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
⑦ 町内会・自治会	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
⑧ 収入のある仕事	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5

問 52 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域
づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか
(回答は1つ)

是非参加したい ⇒問 53△
 既に参加している ⇒問 53△
 参加してもよい ⇒問 53△
 参加したくない ⇒問 52-①△

【問 52 において「参加したくない」の方のみ】

問 52-① 参加したくない理由は何ですか (いくつでも)

活動に興味がない
 仕事や家族など (介護や育児なども含む) が忙しくて参加する時間がない
 参加するための移動手段がない
 人との交流が苦手である
 その他 ()

問 53 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域
づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加 (お世話役) として参加してみたいと
思いますか (回答は1つ)

是非参加したい
 参加したくない
 参加してもよい
 既に参加している

たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお答えください

問 54 あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人は誰ですか (いくつでも)

配偶者
 同居の子ども
 別居の子ども
 兄弟姉妹・親・孫・親戚
 友人
 その他 ()
 そのような人はいない

問 55 反対に、あなたが心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてあげる人は誰ですか (いくつでも)

配偶者
 同居の子ども
 別居の子ども
 兄弟姉妹・親・孫・親戚
 友人
 その他 ()
 そのような人はいない

問 56 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰ですか (いくつでも)

配偶者
 同居の子ども
 別居の子ども
 兄弟姉妹・親・孫・親戚
 友人
 その他 ()
 そのような人はいない

問 57 反対に、看病や世話をしなくてもいい人は誰ですか (いくつでも)

配偶者
 同居の子ども
 別居の子ども
 兄弟姉妹・親・孫・親戚
 友人
 その他 ()
 そのような人はいない

問 58 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(いくつでも)

自治会・町内会・老人クラブ 社会福祉協議会・民生委員
 ケアマネジャー 医師・歯科医師・看護師
 地域包括支援センター・市役所 その他 ()
 そのような人はいない

問 59 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (回答は1つ)

毎日ある 週に何度かある
 月に何度かある 年に何度かある
 ほとんどない

問 60 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (回答は1つ)
同じ人には何度会っても1人と数えることとします

0人 (いない) 1～2人 3～5人
 6～9人 10人以上

問 61 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (いくつでも)

近所・同じ地域の人 幼なじみ
 学生時代の友人 仕事での同僚・元同僚
 趣味や関心が同じ友人 ボランティア等の活動での友人
 その他 いない

健康について

問 62 現在のあなたの健康状態はいかがですか (回答は1つ)

とてもよい まあよい あまりよくない よくない

問 63 あなたは、現在のどの程度幸せですか
 (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

とても不幸 0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点

問 64 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (回答は1つ)

はい いいえ

問 65 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (回答は1つ)

はい いいえ

問 66 お酒は飲みますか (回答は1つ)

ほぼ毎日飲む 時々飲む
 ほとんど飲まない もともと飲まない

問 67 タバコは吸っていますか (回答は1つ)

ほぼ毎日吸っている 時々吸っている
 吸っていたがやめた もともと吸っていない

問 68 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

ない 高血圧
 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) 心臓病
 糖尿病 高脂血症 (脂質異常)
 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) 胃腸・肝臓・胆のうの病気
 腎臓・前立腺の病気 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)
 外傷 (転倒・骨折等) がん (悪性新生物)
 血液・免疫の病気 うつ病
 認知症 (アルツハイマー病等) パーキンソン病
 目の病気 耳の病気
 その他 ()

認知症にかかる相談窓口の把握について

問 69 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか (回答は1つ)

はい いいえ

問 70 認知症に関する相談窓口を知っていますか (回答は1つ)

はい いいえ

問 71 今後、ご家族の方が認知症を発症した場合、どのような市のサービスの必要だと思えますか (いくつでも)

認知症家族支援 認知症についての教室
 認知症高齢者の賠償補償 認知症高齢者の事前登録制度
 認知症対応型介護サービス (グループホーム、デイサービス) の充実
 その他 ()

問 72 あなたは、成年後見制度を知っていますか (回答は1つ)
 ※成年後見制度：認知症や知的障がいなどの精神疾患が原因で自己判断能力が低下した人の財産を保護するために設けられた制度

はい いいえ

生活上の不安や今後必要と思われる取組について

問 73 あなたが現在の生活で不安を感じていることはなんですか (いくつでも)

自分の健康のこと
 配偶者や家族の健康のこと
 自分が寝たきりや認知症になること
 配偶者や家族が、寝たきりや認知症になること
 頼れる人や面倒をみてくれる人がいなくなる
 生活費や生計のこと
 住まいのこと
 金銭管理や財産保全に関すること
 災害など緊急時のこと
 困りごとなど相談する場所がよくわからないこと
 気軽な話し相手がいらないこと
 友人や地域との交流が減って孤独に感じること
 その他 ()
 不安に感じることとは特にない

問 74 あなたは、介護を必要とせず、いつまでも元気に暮らすことができるとするには、どのような取組が重要だと思いますか (いくつでも)

病気を予防し、いつまでも元気でいられるような健康づくりの推進 (元氣塾など)
 転倒・骨折予防など、介護が必要にならないようにするための施策 (リハビリテーション専門職の派遣など)
 高齢者の生きがいづくり、仲間づくりなどの推進 (ふれあいサロンなど)
 認知症に関する啓発や認知症予防の推進 (認知症予防教室など)
 脳卒中・脳梗塞などの病気の予防の推進 (生涯元氣講演会など)
 介護予防や介護保険に関する相談窓口の充実 (地域包括支援センターなど)
 口腔機能の低下を防ぐための歯磨きや食事の指導 (歯つびースマイル教室など)
 閉じこもりの予防 (ふれあいサロン、タクシードル教室など)
 歩いて行ける範囲以内での体操教室などの充実
 その他 ()
 特にない

高齢者福祉サービスについて

問 75 下の表ア～キの介護保険以外の高齢者福祉サービス事業について
 ①現在のサービス利用状況、②今後の利用希望、③事業の必要性をそれぞれお答えください

種類と内容	①利用状況 (回答は1つずつ)		②今後の利用希望 (回答は1つずつ)		③事業の必要性 (回答は1つずつ)	
	利用している、利用したいことがある	利用していない	利用したい	利用したくない	必要である	必要でない
※各サービス等は、利用するとき条件がありますが、②については「利用できる」とした場合は「お答えください」						
(記入例)	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
ア 日常生活用具購入費助成金支給事業 在宅のひとり暮らし高齢者などに対し電磁調理器・火災報知器・自動消火器の購入に要する経費の一部を助成	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 6
イ 寝具洗濯乾燥機消費サービス事業 在宅のひとり暮らし高齢者などに対し、寝具の衛生管理等が困難な場合、寝具洗濯乾燥機消費サービスを実施	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 6
ウ 自宅への配食サービス事業 高齢者のみの世帯の方などに対し、昼食又は夕食時に1食400円(自己負担)で弁当を配達	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 6
エ 給食サービス利用券交付事業 高齢者のみの世帯の方などに対し、福祉センター内にある喫茶室で利用できる1枚200円の給食サービス利用券を交付	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 6
オ 緊急通報システム事業 在宅のひとり暮らし高齢者などに対し、急病、事故等の緊急事態に対処するため、緊急通報機器を貸与	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 6
カ 高齢者等福祉タクシー料金助成事業 要介護認定者などや75歳以上免許返納者がタクシーを利用する場合にその利用料金の一部を助成	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 6
キ 介護用品購入費助成事業 要介護4・5に該当する在宅の方が、介護用品(紙おむつや尿取りパットなど)の購入に要する費用の一部を助成	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 6

(2) 在宅介護調査票

A票 調査対象者ご本人(あて名の方)について、お伺いします

問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか(複数回答可)

1. 調査対象者本人 2. 主な介護者となっている家族・親族
 3. 主な介護者以外の家族・親族 4. 調査対象者のケアマネジャー
 5. その他 ()

問2 世帯類型について、ご回答ください(1つを選択)

1. 単身世帯 2. 夫婦のみ世帯 3. その他

問3 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

1. 入所・入居は検討していない 2. 入所・入居を検討している
 3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別介護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別介護老人ホームを指します。

問4 ご本人(あて名の方)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(複数選択可)

1. 脳血管疾患(脳卒中)
 2. 心疾患(心臓病)
 3. 悪性新生物(がん)
 4. 呼吸器疾患
 5. 腎疾患(透析)
 6. 筋骨格系疾患(褥瘡しよう症、脊柱管狭窄症等)
 7. 膝原病(関節リウマチ含む)
 8. 変形性関節疾患
 9. 認知症
 10. パーキンソン病
 11. 難病(パーキンソン病を除く)
 12. 糖尿病
 13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障がいを伴うもの)
 14. その他 15. なし 16. わからない

問5 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

1. 利用している⇒問7へ 2. 利用していない⇒問6へ

在宅介護実態調査

～ご協力をお願いします～

平素は、本市の高齢福祉事業及び介護保険事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本市では、高齢者の皆さまが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう「弥富市第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画」を策定し、生活支援施策や介護保険事業を適切に推進しています。

この計画が令和5年度に終了することに伴い、次期計画を策定するための基礎資料として、計画の対象となる方の日頃の生活の様子や健康状態、介護サービスの利用状況等について実情を把握するため、アンケート調査を実施させていただきますことになりました。

本調査で得られた情報につきましては、弥富市個人情報保護条例に基づき厳正に取扱うとともに、本事業の目的以外には使用しません。

ご多用のところ、お手数をおかけいたしますが、調査の目的と趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。(本調査のご返送をもちまして上記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。)

なお、この調査は、本市にお住いの65歳以上の要支援・要介護認定者(介護施設等に入所の方を除く)から無作為に抽出した500人を対象に実施します。

令和4年12月

弥富市長 安藤 正明

ご記入にあたってのお願い

- この調査は、令和4年12月1日現在の状況でお答えください。
- A票(P2～4)については、可能な限り対象者ご本人がご記入ください。なお、ご本人おひとりでのご記入が難しい場合は、ご家族の方などがお手伝いのうえ、ご回答ください。
- B票(P5～8)については、対象者(ご本人)を主に介護されている方がご記入ください。
- 回答は、該当する箇所^①をつけてください。設問の文末に単数回答の場合は(1つを選択)、複数回答が可能な場合は(複数選択可)などの指示に従ってご回答ください。
- 本調査票や返信用封筒には、住所や名前は記載しないでください。なお、調査票表紙の左上に記載されている番号は、ご回答いただいた方の属性(性別や年齢など)を把握し、効果的な分析を行うためのものです。予めご了承ください。

ご記入いただいた調査票は、3つ折りで同封の返信用封筒に入れ(切手不要)、**令和4年12月28日(水)**までに、郵便ポストに投かんしてください。

<この調査についてのお問い合わせ先>

〒498-8501 弥富市前ヶ須町南本田 335

弥富市 健康福祉部 介護高齢課 電話：0567 (65) 1111 (代表)

問5で「2」とお答えの方にお伺いします

問6 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

- 1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
- 2. 本人にサービス利用の希望がない
- 3. 家族が介護をするため必要ない
- 4. 以前、利用していたサービスに不満があった
- 5. 利用料を支払うのが難しい
- 6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
- 7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
- 8. サービスを受けたいが手続さや利用方法が分からない
- 9. その他（ ）

ここから再び、全員の方にお伺いします

問7 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください

（複数選択可）

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

- 1. 配食
- 2. 調理
- 3. 掃除・洗濯
- 4. 買い物（宅配は含まない）
- 5. ゴミ出し
- 6. 外出同行（通院、買い物など）
- 7. 移送サービス（介護・福祉かか等）
- 8. 見守り、声かけ
- 9. サロンなどの定期的な通いの場
- 10. その他（ ）
- 11. 利用していない

問8 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

- 1. 配食
- 2. 調理
- 3. 掃除・洗濯
- 4. 買い物（宅配は含まない）
- 5. ゴミ出し
- 6. 外出同行（通院、買い物など）
- 7. 移送サービス（介護・福祉かか等）
- 8. 見守り、声かけ
- 9. サロンなどの定期的な通いの場
- 10. その他（ ）
- 11. 特になし

問9 ご本人（あて名の方）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

- 1. 利用している
- 2. 利用していない

問10 今のケアプランについて、あなたはどの程度満足していますか（1つを選択）

- 1. 満足している
- 2. ほぼ満足している
- 3. あまり満足していない
- 4. 満足していない
- 5. わからない

問11 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、あなたの行動や意識に変化はありましたか（複数選択可）

- 1. 外出しなくなった
- 2. 人と会わなくなった
- 3. 人や物に触るのが怖くなった
- 4. 不安になることが多くなった
- 5. 健康に気を付けるようになった
- 6. 人とのつながりの大切さを知ることができた
- 7. その他（ ）
- 8. 特になし

問12 新型コロナウイルス感染症の影響でサービス利用状況は変化しましたか

また、それに伴う身体の変化はありますか（1つを選択）

【サービスの利用状況】

- 1. 増えた
- 2. 減った
- 3. 変わらない

【身体の状態】

- 1. 良好になった
- 2. 悪化した
- 3. 変わらない

問13 そのほか、高齢者福祉・介護保険等に関するご意見がありましたら、自由にお書きください

問14 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

- 1. ない⇒調査は終了です
- 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない
- 3. 週に1～2日ある
- 4. 週に3～4日ある
- 5. ほぼ毎日ある

次のページ
B票へ

- A票の問14で「2」「5」を選択された場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いいたします。
- 「主な介護者」の方のご回答・ご記入が難しい場合は、ご本人様(あて名の方)にご回答・ご記入をお願いいたします(ご本人様のご回答・ご記入が難しい場合は、無回答で結構です)。

B票 主な介護者の方について、お伺いします

問1 ご家族やご親族の中で、ご本人(あて名の方)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)
(複数選択可)

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
 3. 主な介護者が転職した
 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
 6. わからない

問2 主な介護者の方は、どなたですか(1つを選択)

1. 配偶者 2. 子 3. 子の配偶者
 4. 孫 5. 兄弟・姉妹 6. その他()

問3 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(1つを選択)

1. 男性 2. 女性

問4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つを選択)

1. 20歳未満(歳) ⇒問5△ }
 2. 20代 3. 30代 4. 40代 }
 5. 50代 6. 60代 7. 70代 } ⇒問6△
 8. 80歳以上 9. わからない

問4で「1」とお答えの方にお伺いします

問5 介護が原因で進学や就職などが希望通りになっていない方はいらっしゃいますか
(1つを選択)

1. いる 2. いない

問6 主な介護者自身の体調変化等により介護が出来ない状況が生じた場合、代わりとなる介護者がいますか(1つを選択)

1. いる ⇒問7△ 2. いない ⇒問8△

問6で「1」とお答えの方にお伺いします

問7 代わりとなる介護者は、対象者(あて名の方)からみてどなたですか(1つを選択)

1. 配偶者 2. 子 3. 子の配偶者
 4. 孫 5. 兄弟・姉妹 6. その他

問8 緊急時に相談できる相手(機関)は誰(どこ)ですか(複数選択可)

1. 親族 2. ケアマネジャー 3. 地域包括支援センター
 4. 市役所 5. 民生委員 6. 自治会長(町内会長)
 7. 近所の方 8. その他() 9. いない

問9 在宅での介護が不要となったとき、その後の介護者自身の体調管理等を相談できる場所が必要だと思えますか(1つを選択)

1. はい 2. いいえ

問10 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

- 【身体介護】
 1. 日中の排泄 2. 夜間の排泄
 3. 食事の介助(食べる時) 4. 入浴・洗身
 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) 6. 衣服の着脱
 7. 屋内の移乗・移動 8. 外出の付き添い、送迎等
 9. 服薬 10. 認知症状への対応
 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)
【生活援助】
 12. 食事の準備(調理等) 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)
 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
【その他】
 15. その他() 16. わからない

問 11 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（複数選択可）

【身体介護】

1. 日中の排泄 2. 夜間の排泄 3. 食事の介助（食べる時）
 4. 入浴・洗身 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）
 6. 衣服の着脱 7. 屋内の移乗・移動
 8. 外出の付き添い、送迎等 9. 服薬
 10. 認知症状への対応 11. 医療面での対応（経営栄養、ストーマ等）

【生活援助】

12. 食事の準備（調理等） 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）
 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き

【その他】

15. その他（ ） 16. 不安に感じていることは、特にならない
 17. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 12 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

1. フルタイムで働いている }
 2. パートタイムで働いている } 問 13～問 16へ
 3. 働いていない }
 4. 主な介護者に確認しないと、わからない } 調査は終了です

※ 「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問 12で「1」「2」とお答えの方にお伺いします

問 13 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか（複数選択可）

1. 特に行っていない
 2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、運出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている
 3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
 5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
 6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 12で「1」「2」とお答えの方にお伺いします

問 14 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
 3. 制度を利用しやすい職場づくり
 4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
 5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
 8. 介護をしている従業員への経済的な支援
 9. その他（ ）
 10. 特にならない
 11. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 12で「1」「2」とお答えの方にお伺いします

問 15 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

1. 問題なく、続けていける 2. 問題はあるが、何とか続けていける
 3. 続けていくのは、やや難しい 4. 続けていくのは、かなり難しい
 5. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 16 主な介護者の方として、高齢福祉・介護保険等に関するご意見がございましたら、ご自由にお書きください

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

弥富市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
在宅介護実態調査 結果報告書

発行日 令和5年3月

発行 愛知県弥富市

編集 健康福祉部 介護高齢課

〒498-8501

愛知県弥富市前ヶ須町南本田 335 番地

TEL : 0567-65-1111 FAX : 0567-67-4011

URL : <https://www.city.yatomi.lg.jp/>